

^※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書（工事）

契約番号：7113

件 名	海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事	
履行場所	海老名市東柏ヶ谷六丁目 9 番 7 号	
工 期	本契約締結日～令和 8 年 1 月 30 日	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○海老名市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条に該当しますので、仮契約の締結(令和7年 5 月 20 日予定)になります。議会の議決を得た後、本契約として成立します。	
予定価格	172,810,000 円 (税込)	157,100,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り（開札後算定型） 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格（70%）未満の場合 ※ただし、予定価格（税込）100 万円以下の案件は除く。	低入札履行確認調査を実施します。詳細は低入札による履行確認調査取扱基準を参照してください。 <u>契約締結にあたっての制限等</u> ○ 技術者と現場代理人の兼務不可 ※前年度の工事評定平均が「B（75 点）」以上である場合は除く。 ○ 技術者及び現場代理人の他案件（本市入札案件）との兼任不可 ※技術者等の兼任制限が解除されている場合でも不可 ○ 前払金の制限（金額上限、中間前払金の制限など） 契約金額の 20%以内（海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限ります。） ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下。中間前払金の支払いはありません。 <u>契約保証</u> 契約金額の 30%以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 公共工事履行保証証券による保証（履行ボンド）	
入札方法等	条件付一般競争入札（電子入札）	
契約保証金	○保証の種類 ・公共工事履行保証（※通称「履行ボンド」） 契約保証金の納付、保証事業会社等の契約保証又は履行保証保険（定額てん補）等で代えることはできません。 ○付保割合等 ・契約金額の 100 分の 30 以上 ・当該工事の契約不適合を補償する特約を付すること。 ※契約不適合：引き渡した工事目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	020 建築一式 経審 800 点以上 - 点未満 ※経審は最新の評価点で判断します。	○特定建設業許可を有すること
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 4 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	配置技術者	建築一式工事の監理技術者（専任・常駐）	
	現場代理人	約款に基づく配置（常駐） ※配置技術者と兼務可。	
	その他の要件	○一次下請発注総額の <u>5 %以上</u> を、海老名市に本店を有する者（入札参加資格者に限る。）に、一次下請として発注すること。（複数の者への合計額でも可） ※ただし、受注者が海老名市に本店を有する者の場合は、この限りではない。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く。 ○本市発注の建築一式工事において、過去 5 年間、工事評定で 65 点未満の工事がないこと。 ○特定建設業許可を有すること。（受任者で登録している場合は、受任者の特定建設業許可が必要）	
	落札件数制限	なし	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。（次の（1）～（3）のいずれか） （1）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し ※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要 （2）<u>（同通知書発行後に社会保険に加入した場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し （3）<u>（法令に基づき社会保険適用を除外されている場合）</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書 ○契約保証に関する調査	
入札時提出 (システム添付)		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。システムへはPDF化して添付してください。	
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)		開札後、落札候補者は次の書類を F A X で提出してください。 （落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。） ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類 ○「下請発注に関する誓約書」（落札候補者が第 1 区分の場合は不要） ※原本については、落札決定後、契約検査課で契約書を受領する際に提出してください。 なお、契約書を電子メールにて受領を希望する場合は、別に指示します。 ※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び保険者番号（3 箇所）にマスキング(黒塗り)をして提出してください。	

海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事

内容説明事項書

海 老 名 市

1. 工 事 名 称 海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事
2. 工 事 場 所 海老名市東柏ヶ谷六丁目9番7号
3. 工 事 概 要 東柏ヶ谷小学校屋内運動場の経年劣化に伴う改修及び機能向上改修工事を行うもの。

■ 建物概要RC造4階建て 敷地面積：9,632.00㎡建築面積：655.36㎡ 延床面積：689.07㎡

■ 工事内容
 - ・直接仮設工事・防水改修工事（ウレタン塗膜防水等）
 - ・外壁改修工事（外壁補修、防水型複層塗材E等）
 - ・建具改修工事（アルミサッシ、鋼製建具、建具周囲・ガラスシーリング打替等）
 - ・内装改修工事（壁・床材の更新）
 - ・塗装改修工事（各所塗装塗替等）
 - ・仕上げ工改修工事（舞台設備等）
 - ・空調機設置工事
 - ・通信・情報設備改修工事・火災報知設備改修工事
4. 工 事 期 間 契約締結日 から 令和8年1月30日 まで
5. 設 計 図 書 上記諸条件に依る見積に必要な図書は下記とする

(1)設 計 図 71 枚

(2)内容説明事項書(本書・環境配慮マニュアル) 7 枚
6. 数 量 書 (1)数 量 書 43 枚

※数量書は、発注者の積算の透明性、客観性、妥当性を確保し、入札参加者等の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に参考数量として公表するものである。
7. 法 令 の 遵 守 本工事の実施に当たり、建築基準法、消防法、その他各関係法令・規則等を確実に遵守すること。
8. 官 公 署 手 続 官公署手続きは、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと
9. その他の事項

項 目	適 用	内 容	備 考
(1)事業区分			
①事業区分	■ 補助事業 □ 市単事業	学校施設環境改善交付金	
(2)工事監理体制			
②工事監理体制	■ 市担当者 ■ 外部委託者		
(3)工程関係			
①工期内施設利用	■ 有 □ 無		安全対策を施し、児童その他各関係者の安全確保を図ること。
②関連工事、 その他工事	□ 有 ■ 無		
③施工時期の制限	□ 有 ■ 無		・学校行事等に極力配慮すること。 ・日曜、祝日は原則休工とする。
④施工時間の制限	□ 有 ■ 無		・施設運営に支障のないよう留意すること。 ・児童の登下校時間に配慮すること。
⑤協議未成立事項	■ 有 □ 無	景観条例	監理者の指示のもと、色見本板等の作成に協力すること。

項 目	適 用	内 容 等	備 考
(4) 仮設関係			
①仮設計画	■ 有 □ 無	図示 (仮設計画図による)	受注者において、発注図の仮設計画図を参考に作成し、事前に施設管理者及び市担当者等の承諾を受けること。
②交通誘導員	■ 有 □ 無	数量書による	
③工事用電力、 水の利用	□ 有 ■ 無	受注者対応	【電気】 仮設電気は既存施設からの供給は不可とする。新たに敷地内に引き込むか発電機等での対応とすること。 【水道】 敷地内のメーターの本管側で分岐し、工事用のメーターを設けること。設置に当たっては、水道局と協議を行うこと。
④濁水・湧水処理における特別な対策等	□ 有 ■ 無		
(5) 支給品			
①支給品について	□ 有 ■ 無		
(6) 建設副産物関係			
①建設発生土	□ 有 ■ 無		
②建設副産物 建設廃棄物	■ 有 □ 無	数量書による	
③その他 (特別産業廃棄物等)	□ 有 ■ 無		
(7) 各種調査、使用制限			
①各種調査	■ 有 □ 無	特記仕様書による	
②使用制限 関係法令、規則等を遵守するのは当然のこと右記事項にも配慮すること	■ 有 □ 無	揮発性有機化合物等	本工事に使用する材料は、揮発性有機化合物等の放散しないもの又は放散量の少ないものを使用すること（F☆☆☆☆使用）
(8) 現場対応			
①現場照査等	事前調査を十分に行い、不明確な部分は工事打合簿により施工前に監理受託者及び市監督員と協議し、確認をとること		
②公衆災害	本工事における振動・騒音・粉塵・悪臭等については、特に注意し、付近住民とのトラブルについては、受注者の責任において解決すること		
③原形復旧	工事範囲内の備品類の移動及び養生、清掃については、受注者の責任において実施し、工事後は原形に復すること		
(9) その他			
①適用基準等	■ 海老名市ホームページ「海老名市公共工事共通事項書」適用図書による。		
②工事完成図書	■ 海老名市ホームページ－検査担当からのお知らせ 「18 工事関係様式」内、工事提出書類チェックリストによる ■ 海老名市ホームページ－営繕課担当事務 「海老名市営繕工事 工事提出書類作成等の手引き」による		
③海老名環境マネジメントシステム	市では、海老名環境マネジメントシステムの運用に伴い、「公共工事環境配慮マニュアル」が適用となった。よって本工事では、その環境配慮マニュアルに基づき別紙の項目で対象となる作業について環境配慮に努めること		
④法定外の労災保険の加入	本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入すること。また、受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示すること。		

 公共工事において配慮すべき環境要素

海老名市の公共工事において配慮の対象とすべき環境要素は、以下の一覧表のとおりとする。これらの環境要素は、工事施工過程の環境負荷の低減はもとより、公共工事の成果として地域及び地球環境に有益な影響が得られるためには不可欠なものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境・景観	(1)緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑 ②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2)地形・地質	その場所本来の地形・地質とそれに依拠する生態系
	(3)水辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(4)動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
	(5)歴史的遺産	①地表に存在する文化財、遺跡等 ②埋蔵文化財
	(6)景観	①その土地の現在の景観 ②その土地に現在ある眺望地点とそこからの景観 ③道路等、都市基盤施設がもたらす景観
2 地球環境	(1)資源	①石油類・金属・水・岩石等の鉱物資源 ②木材等の森林資源
	(2)大気	①公園、屋外体育施設又は工事などで発生する砂塵による迷惑を考慮すべき局地的な大気環境 ②自動車の排ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気環境 ③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3)水質	①公園、屋外体育施設、駐車場などの排水の影響を受ける水系 ②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系 ③土木工事により影響を受ける地下水
	(4)土壌	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面
	(5)建設副産物	①排出土 ②コンクリートガラ ③アスファルトガラ ④伐採材 ⑤まだ使用可能な製品 ⑥鉄骨・鉄筋・その他の金属類の切りくず ⑦不要木材 ⑧PCB等の毒性物質 ⑨その他の建設廃材
	(6)熱帯林	コンクリート型枠などに使用され、減少を続ける熱帯林資源
3 生活環境	(1)騒音	①工事作業機械の稼働による騒音 ②工事用車両走行による騒音 ③公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設での騒音 ④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
	(2)振動	①工事作業機械の稼働による振動 ②工事用車両走行による振動
	(3)悪臭	しゅんせつ土等の悪臭
	(4)電波障害	大規模建築物による電波受信状態への影響
	(5)日照障害	大規模建築物による日影時間への影響
	(6)地域生活環境	①公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境 ②道路整備におけるルート又は道路構造による地域分断 ③歩道若しくは道路横断施設又はその他の公共施設等における高齢者・障害者の安全な通行・歩行環境 ④大規模建築物の駐車場等への出入り車両により影響を受ける交通の安全性 ⑤工事車両の出入りにより影響を受ける交通の安全性

□ 設計・施工時に配慮する事項

3. 建物建築・改修工事

作業	配慮事項	環境要素
工事全体	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
掘 削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
搬出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
地 業	砂利地業では再生砕石を使用する。	2-(5)-②③
型 枠	鋼製型枠の使用を検討する。	2-(6)
鉄骨・鉄筋	切りくず等のリサイクルに努める。	2-(5)-⑥
金属類	切りくず等のリサイクルに努める。	2-(5)-⑥
木 材	集成材の使用を検討する。	2-(1)-②
雨水排水	雨水の集水桝に浸透型を使用する。	2-(3)-③
内 装	石膏ボードはリサイクル製品を使用しない（廃棄処分時に有害物質が発生する）。	2-(5)-⑧
	壁紙等はリサイクル製品を使用する。	2-(1)-②
	ホルムアルデヒド等の低使用製品を使用する。	2-(5)-⑧
断 熱	冷暖房施設の省エネのため、断熱構造とする。	2-(1)-① 2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

□ 設計・施工時に配慮する事項

6. 機械設備工事

作業	配慮事項	環境要素
機械設備	低騒音・省エネ型のものを採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③ 3-(1)-④
掘 削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
排出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石を使用する。	2-(5)-①②③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	フロン等の適切な管理・処分を行う。	2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

□ 設計・施工時に配慮する事項

7. 電気設備工事

作業	配慮事項	環境要素
電気設備	省エネ型機器を採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	P C B等の適切な管理・処分を行う。	2-(5)-⑧
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

令和7年度

数 量 書

工 事 名 称 海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事

工 事 場 所 海老名市東柏ヶ谷六丁目 9 番 7 号

工 期 契約締結日から令和8年1月30日まで

工 事 概 要 東柏ヶ谷小学校屋内運動場の経年劣化に伴う改修及び機能向上改修工事を行うもの。

■ 建物概要

RC造 4 階建て 敷地面積：9,632.00m²

建築面積：655.36m² 延床面積：689.07m²

■ 工事内容

- ・ 直接仮設工事・防水改修工事（ウレタン塗膜防水等）
- ・ 外壁改修工事（外壁補修、防水型複層塗材E等）
- ・ 建具改修工事（アルミサッシ、鋼製建具、建具周囲・ガラスシーリング打替等）
- ・ 内装改修工事（壁・床材の更新）
- ・ 塗装改修工事（各所塗装塗替等）
- ・ 仕上りユニット改修工事（舞台設備等）
- ・ 空調機設置工事
- ・ 通信・情報設備改修工事・火災報知設備改修工事

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

[illegible]

電氣設備工事 科目別内訳

[illegible]

屋内運動場		金属		内部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
溶接金網敷	径6.0 150×150	11.8	㎡			
壁面折畳みバスケッ コート下地鉄骨	W1170×H900×D450程度 縦横斜材:H-100×100×6×8 床補強:L-75×75×6 上下補強:SGP40A 取付アンカーボルト共	4	か所			
バスケッフレーム取付下 地	W2150×H500程度 フレーム材:C-60×30×10×2.3 あと施工アンカー共	8	か所			
AW1 カーテンレール	ステンレス製 ダブル	44.9	m			
計						

屋内運動場		左官		外部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	2	㎡			
床コンクリート直均し 仕上げ	金ごて 防水下地	9.1	㎡			
床、立上りモルタル補 修	防水下地	11.4	㎡			
打放し面補修	B 種 コーン処理 部分目違いばらい	0.3	㎡			
防水形 複層塗材 E	コンクリート面 凹凸状 吹付け フッ素 上塗2回 下地調整費(C-1) 共	1,239	㎡			
外装薄塗材 E	コンクリート面 砂壁状 吹付け 下地調整費(C-1) 共	72.3	㎡			
下地調整	高圧洗浄 10～15Mpa	1,378	㎡			
施工数量調査 (外壁改修)	打放し面・仕上塗材改修	1	式			別紙 00-0008
(建具関連)						
建具周囲防水 モルタル充填	外部建具	212	m			
計						

屋内運動場		左官		内部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
バスケットコート下地鉄骨床 モルタル補修	既存コンクリート面	1.8	m ²			
4F倉庫壁 モルタル塗り	既存コンクリート面	6.5	m ²			
倉庫壁 可とう形 改修塗材 E	コンクリート面 吹付け 下地調整費 (C-1) 共	45.6	m ²			
倉庫天井 可とう形 改修塗材 E	コンクリート面 吹付け 下地調整費 (C-1) 共	20.7	m ²			
(建具関連)						
建具周囲 モルタル充填	内部建具	17.4	m			
計						

屋内運動場		建具		撤去・改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(撤去)						
アルミ製建具撤去	FIX・引違い・ガラス 枠共 集積共	186	m ²			
スチール製建具撤去	引き分け戸 枠共 集積共	19	m ²			
木製建具撤去	引き分け戸、2枚引き戸 枠共 集積共	9.4	m ²			
木製額縁撤去	集積共	128	m			
ガラス撤去	集積共	144	m ²			
ガラス、パネル止め シーリング 撤去	集積共 (片面長さ)	136	m			
建具枠廻り シーリング 撤去	集積共 (水切り部含む)	220	m			
建具周囲はつり	RC 15cm 集積共	224	m			
カッター入れ	モルタル面 厚さ20～30mm	449	m			
(改修)						
クレセント取替え 既存サッシ	撤去共	18	か所			
既存サッシクリーニング		33.6	m ²			
既存防球格子 取外し再取付 (AW4用)	W4070×H400	2	か所			
既存防球格子 取外し再取付 (AW5用)	W1310×H400	4	か所			

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

屋内運動場		塗装		外部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
犬走り、階段 水性アクリル樹脂系塗 床(防滑仕上)	既存モルタル面 下塗+上塗2回 下地調整費(C-1) 共	147	m ²			
下地調整	高圧洗浄 10～15Mpa	147	m ²			
D P 塗り 改修仕様	既存スチール面 1級 錆止E種 下地RB種(塗替え面)	329	m ²			
ルーフドレイン ハンダー系変性エポキシ 樹脂塗料	錆止め塗装、下地調整共	7	か所			
(建具関連)						
D P 塗り 改修仕様	既存鋼製建具面 1級 錆止E種 下地RB種(塗替え面)	15.5	m ²			
計						

屋内運動場		塗装		内部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S O P 塗り 改修仕様(既存キヤ トワーク先端見切)	鉄鋼面 工程B種 塗料1種 錆止工程A塗料A 下地RB種(塗替え面)	77.5	m			
S O P 塗り 改修仕様(既存キヤ トワーク手摺)	鉄鋼面 工程B種 塗料1種 錆止工程A塗料A 下地RB種(塗替え面)	77.5	m			
S O P 塗り 改修仕様 (既存1階タラップ)	鉄鋼面 工程B種 塗料1種 錆止工程A塗料A 下地RB種(塗替え面)	1	か所			
S O P 塗り 改修仕様 (既存電気盤)	鉄鋼面 工程B種 塗料1種 錆止工程A塗料A 下地RB種(塗替え面)	0.6	m ²			
S O P 塗り (壁面折畳みバスケッ トコート下地)	鉄鋼面 工程B種 塗料1種 錆止別途	6	m ²			
E P 塗り (壁)	木部 工程B種(一般) 素地A種(屋内)	549	m ²			
E P 塗り (糸幅300mm以下) (巾木)	木部 工程B種(一般) 素地A種(屋内)	156	m			
E P 塗り (糸幅300mm以下) (カーテンボックス)	木部 工程B種(見上) 素地A種(屋内)	44.9	m			
E P 塗り (糸幅300mm以下) (倉庫既存巾木)	木部 工程B種(一般) 下地調整RB種(塗替え面)	16	m			
E P 塗り 改修仕様 (既存助木)	木部 工程B種(一般) 下地調整RB種(塗替え面)	16.5	m ²			
E P 塗り 改修仕様(既存キヤ トワーク裏)	コンクリート面 工程B種(見上) 下地調整RB種(塗替え面)	37.2	m ²			
E P 塗り 改修仕様 (体育室天井)	木毛セメント板面 工程B種(見上) 下地調整RB種(塗替え面)	834	m ²			
C L 塗り (糸幅300mm以下) (可動ステージ 框)	木部 工程B種 素地B種	30.2	m			
(建具関連)						
S O P 塗り	鋼製建具面 塗料1種 錆止工程A種 塗料A種 現場2回目 1回目別塗	24.3	m ²			

屋内運動場		ユニット及びその他		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
コンクリート撤去	既存配筋残し コンクリートﾌﾟﾚｰｶ 集積共	0.3	m ³			
コンクリート撤去	鉄筋切断共 コンクリートﾌﾟﾚｰｶ 集積共	1.1	m ³			
CB撤去	コンクリートﾌﾟﾚｰｶ 集積共	0.4	m ³			
ｶｯﾀｰ入れ	コンクリート面 厚さ20～30mm	60	m			
碎石撤去	積込共	0.3	m ³			
高架水槽架台撤去	積込共	1	式			
ﾌﾞｰﾙ 単管床組撤去	見付299㎡ 積込共	1	式			
ﾌﾞｰﾙサイト 日除け撤去	W4580×D2100×H2600 積込共	1	か所			
ﾌﾞｰﾙサイト 倉庫撤去	積込共	1	か所			
ﾌﾞｰﾙ コースローﾌﾞ 撤去	積込共	1	式			
ﾌﾞｰﾙサイト 足洗いﾏｯﾄ撤去	830×430 積込共	2	か所			
ﾌﾞｰﾙサイト ﾊﾞﾝﾁ撤去	積込共	2	か所			
4階ﾊﾞﾗﾍﾞｯﾄ ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ(金網のみ) 撤去	H1450 *ﾌﾚｰﾑは残し 積込共	145	m			
(内部)						

屋内運動場		ユニット及びその他		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
体育器具ﾎﾞｰｽ基礎 撤去	540×540×H570 集積共	8	か所			
固定式ﾊﾞｽｹｯﾄｺｰﾙ 撤去	W1800×H1050 下地鉄骨 集積共	4	か所			
体育器具ﾎﾞｰﾙ撤去	集積共	8	か所			
ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ撤去	W400×H120×t23 木製 集積共	44.9	m			
ｽﾃｰｼﾞ 階段撤去	集積共	2	か所			
室名札撤去	集積共	7	か所			
ﾄｲﾚﾌﾟｰｽ撤去	合板t5.5 集積共	9.7	㎡			
ﾗｲﾅﾝｸﾞ 撤去	H1200 集積共	5.4	m			
袖幕撤去	W3000×H6100 集積共	2	か所			
一文字幕撤去	W16800×H1300 集積共	1	か所			
脇幕撤去	W4500×H6100 集積共	2	か所			
背面幕撤去	W11000×H6600 集積共	1	か所			
ﾊﾞｰﾄﾝ撤去	支持ﾊﾞｲﾌﾞﾙ ｳｧｲｰ 集積共	42.8	m			
暗幕撤去	W4070×H4150 集積共	4	か所			
暗幕撤去	W4400×H4150 集積共	4	か所			

屋内運動場		ユニット及びその他		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
暗幕撤去	W5495×H4150 集積共	2	か所			
撤去機械運搬		1	式			別紙 00-0009
計						

屋内運動場		ユニット及びその他		外部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
4F屋上(段差解消) 発泡ボード樹脂嵩上げ	H100～250程度 材工共	0.8	m ³			
4F屋上(段差解消) 嵩上げコンクリート	t100	9.1	m ²			
4F屋上 既存穴塞ぎ	φ150 材工共	2	か所			
浸透樹	塩ビ製	7	か所			
浸透樹周囲 コンクリート打設	300×300×t150 砕石t100	7	か所			
大走り、階段 クラック補修	自動式低圧ポresh樹脂注入工法	5	m			
外壁 クラック補修	ウレタン材充填工法(A工法)	20	m			
手洗い場 クリーニング		1	台			
飾り樹 クリーニング		11	か所			
4階ベラベット ネットフェンス(金網のみ)	H1450 *フレームは残し	145	m			
室外機置場 メッシュフェンス	H2000 独立基礎共	13.5	m			
室外機置場 メッシュフェンス点検用扉	W1800×H2000 独立基礎共	1	か所			
室外機置場 コンクリート縁石	120×120 モルタルt20 捨てコンt60 再生砕石t100	12.7	m			
室外機置場 砂利敷き	t60	9	m ²			
室外機置場 室外機基礎	4100×1200×t200	1	か所			

屋内運動場		ユニット及びその他		内部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
コートライン引き	トッジボールコートライン 20000×10000 赤線	1	面			
コートライン引き	トッジボールコートライン 16000×8000 青線	2	面			
壁面折畳み バスケットゴール	ポストW1800×H1050 支柱共	2	組			
競技用ポスト受金物	ハレボール用	2	か所			
競技用ポスト受金物	ポストシフト用	6	か所			
ハレボール用支柱		1	組			
ポストシフト用支柱		3	組			
ステージ階段	W900×H930 アルミ製	2	か所			
袖幕	W3000×H6100×2か所	1	式			
一文字幕	W16800×H1300	1	式			
脇幕	W4500×H6100×2か所	1	式			
背面幕	W11000×H6600	1	式			
ポスト	支持パイプワイヤー 昇降ウインチ共	1	式			
暗幕	W4070×H4150	4	か所			
暗幕	W2235×H3350	4	か所			

屋内運動場		ユニット及びその他		内部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
暗幕	W2235×H4150	4	か所			
暗幕	W5495×H4150	2	か所			
4F倉庫床 嵩上げコンクリート	t100	11.8	m ²			
4F倉庫床 既存便所穴塞ぎ	W500×D200 材工共	3	か所			
体育室 沓摺	木製 t30 2液形ポリウレタン樹脂ワニス	3.8	m			
(再利用)						
防球ネット 取外再取付	H4750	77.5	m			
ロールスクリーン 取外再取付	W7500	1	か所			
校歌板 取外再取付	W2300×H1800	1	か所			
絵画板 取外再取付	W2750×H1800	1	か所			
助木 取外再取付	W5900×H2800	1	か所			
倉庫→体育器具室 収納棚移動再設置		1	か所			
計						

電気設備工事		動力設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
【電線】						
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	2.0mm	48	m			
【ケーブル】						
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	101	m			
EM-CEケーブル	5.5mm2- 3C 管内	48	m			
【電線管】						
厚鋼電線管 (G)	露出配管 22mm	44	m			
【ボックス類】						
アルボックス (150×150×100) 鋼板製 錆止め塗装	A	1	個			
アルボックス (150×150×100) 溶融亜鉛めっき 防水型	a	9	個			
【はつり工事】						
機械はつり (パイメント・カッターによる配管用貫通口)	100～150mm 25mm	1	か所			
【既存】						
盤名称無し MCCB3P 30AF/30AT	【取外し再取付】	1	個			
CV5.5-3C E2.0 (25)	【配線のみ撤去】	48	m			

電気設備工事 細目別内訳

[illegible]

電気設備工事		電灯設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
【電線】						
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	1. 6mm	119	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	2. 0mm	728	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	5. 5mm2	9	m			
【ケーブル】						
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1. 6mm- 3C ラック	81	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	1. 6mm- 3C 管内	15	m			
EM-CEケーブル	5. 5mm2- 2C 管内	5	m			
EM-CETケーブル	14mm2 管内	60	m			
【電線管】						
厚鋼電線管 (G)	露出配管 16mm	74	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 22mm	32	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 28mm	86	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 36mm	60	m			
金属製可とう電線管 (電動機等接続)	30mm ビニル被覆有・防水	2	カ所			

電気設備工事		電灯設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
電動機結線	直入始動方式	2	台			
【分電盤】						
空調分岐盤		1	面			
【誘導灯】						
避難口誘導灯 C級 カート		6	個			
【配線器具】						
タプスイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネーム無 -	1	個			
タプスイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×3 ネーム無 -	1	個			
スイッチ 1P15A×2 PLランプ付・露出スイッチボックス 1個用		1	個			
コンセント 2P15A×2 カートプレート付		3	個			
非常用コンセント 2P15A×2 (赤色) カートプレート付		2	個			
合成樹脂製アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	1	個			
コンセント (金属プレート付)	2P15A×1 (引掛形接地極付プラグ 共) 125V	8	個			
【ボックス類】						
プルボックス (150×150×100) 鋼板製 錆止め塗装 接地端	(A)					

電気設備工事		電灯設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
子付		9	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ(200×200×150)鋼板製 錆止め塗装 接地端子付	(B)	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ(200×200×150)溶融亜鉛めっき 防水型 接地端子付	(b)	15	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ(300×300×200)鋼板製 錆止め塗装 接地端子付	(D)	2	個			
【はつり工事】						
機械はつり(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる配管用貫通口)	100～150mm 25mm	1	か所			
機械はつり(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる配管用貫通口)	100～150mm 38mm	1	か所			
【既存】						
避難口誘導灯 BL級ｶｰﾄﾞ	【撤去】	6	個			
スイッチ 1P15A×1	【撤去】	1	個			
スイッチ 1P15A×3	【撤去】	1	個			
スイッチ 1P15A×3・MMA用ﾎﾞｯｸｽ(1個用)(スクリーン用)	【取外し再取付】	1	個			

電気設備工事 細目別内訳

[illegible]

電気設備工事		通信・情報設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
【ケーブル】						
EM-HPケーブル	1.2 mm- 2C 管内	76	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 3C 管内	1	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C 管内	39	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C 管内	51	m			
EM同軸ケーブル	EM-S-5C-FB 管内	37	m			
【電線管】						
厚鋼電線管 (G)	露出配管 16mm	28	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 22mm	6	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 28mm	13	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 36mm	10	m			
2種金属線び (MM2)	A型 幅40×高さ30mm	79	m			
【音響設備】						
アッテネーター 30W以下	【音響設備】 (ハネ返りスピーカー用)	1	台			
リコーンアンフ 接続プレート	【音響設備】	1	台			

電気設備工事		通信・情報設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
【機器姿図】						
PAアンプ 240W 2局	【音響設備】 チューナー(3波)(4波) 分配器 CDプレーヤー共	1	台			
ワイヤレスマイク ハンド型	【音響設備】	5	台			
ワイヤレスマイク タイピン型	【音響設備】	2	台			
ワイヤレスマイク用充電器	【音響設備】	3	台			
マイクスタンド	スタンド形	1	個			
【2階平面図：凡例】						
ハネ返りスピーカー	【音響設備】	1	台			
壁取付用ワイヤレスアンテナ (防球ガード付)	【音響設備】	2	台			
【ボックス類】						
ケーブルボックス(150×150×100)銅板製 錆止め塗装	A	4	個			
ケーブルボックス(150×150×100)溶融亜鉛めっき 防水型	a	3	個			
ケーブルボックス(200×200×150)銅板製 錆止め塗装 接地端子付	(B)	1	個			

電気設備工事		通信・情報設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
【はつり工事】						
機械はつり(ｸﾞｲｽﾞﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる配管用貫通口)	100～150mm 25mm	2	か所			
【既存】						
MMA用 丸型ﾎﾞｯｸｽ	【撤去】	2	台			
MMB用 角型ﾎﾞｯｸｽ	【撤去】	1	個			
ワイヤレスアンテナ	【撤去】	1	個			
マイクｼﾞｯｸ	【撤去】	3	個			
災害用特設公衆電話用端子盤	【取外し再取付】	1	面			
wifiアンテナ	【取外し再取付】	2	個			
ﾓﾆﾃｪﾗｼﾞｮｼﾞｯｸ	【取外し再取付】	1	個			
ﾎｰﾝ型ｽﾋﾟｰｶｰ(非常放送用)	【取外し再取付】	6	個			
ｱｯﾃﾅｰ	【取外し再取付】	1	個			
ｶｯﾄﾘﾚｰ	【取外し再取付】	1	個			
ﾒｲﾝｽﾋﾟｰｶｰ	【取外し再取付】	2	個			
【配管配線】						

電気設備工事 細目別内訳

[illegible]

電気設備工事		自動火災報知設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発信機 P型1級	【取外し再取付】	1	個			
電鈴 DC24V	【取外し再取付】	1	個			
表示灯 AC24V	【取外し再取付】	1	個			
機器収容箱 (総合盤:単独)	【取外し再取付】	1	個			
煙感知器 光電式スポット型2種 (ｶﾞｰﾄﾞ付)	【取外し再取付】	12	個			
EM-AE0.9-4C (E19)	【取外し再取付】 EM-AE0.9-4C分	77	個			
EM-AE0.9-4C (E19)	【取外し再取付】 (E19)分	77	個			
計						

電気設備工事		4階男女トイレ				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
【電線】						
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	1. 6mm	11	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	2. 0mm	8	m			
【ケーブル】						
EM-AEケーブル	1. 2 mm ² - 4C ﾋﾞｯﾄ・天井	8	m			
EM-AEケーブル	1. 2 mm ² - 4C 管内	7	m			
【電線管】						
厚鋼電線管 (G)	露出配管 16mm	7	m			
金属製可とう電線管 (F) (ﾋﾞｰﾐﾙ被覆有)	(17) エクステンション用等	2	m			
【凡例】						
LED照明器具	LSS9 -2 -15 LN	2	個			
LED照明 埋込型 1300×200以上相当	【取外し再取付】	2	個			
ﾀﾝﾌﾟﾗｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	1P 15A ×1 ﾈｰﾑ無	2	個			
ｱｯﾁﾈｰﾀｰ	【取外し再取付】	1	個			
差動式スポット型感知器 2種	【取外し再取付】	1	個			

電 気 設 備 工 事		4 階 男 女 ト イ レ				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
差動式漏電型感知器 2種・丸型ショートボックス	1方出	1	台			
差動式漏電型感知器 2種・丸型ショートボックス	2方出	1	台			
【ボックス類】						
アルボックス(150×150×100)銅板製 錆止め塗装	A	2	個			
アルボックス(150×150×100)溶融亜鉛めっき 防水型	a	2	個			
【はつり工事】						
機械はつり(ダイヤモンド・カッターによる配管用貫通口)	100～150mm 25mm	3	か所			
【既存】						
FL20W-1 露出型	【撤去】	2	個			
FL20W-1 壁掛型	【撤去】	3	個			
スイッチ 1P15A×2	【撤去】	2	個			
2.0×2 (19)	【配線のみ撤去】	27	m			
1.6×2 (19)	【配線のみ撤去】	19	m			
1.6×3 (19)	【配線のみ撤去】	4	m			
計						

電気設備工事 細目別内訳

[illegible]

機械設備		空調設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
GHP-1、-2 ガスヒートポンプマルチ 屋外機	ガスヒートポンプマルチ屋外機 冷房56.0KW 暖房63.0KW	2	台			
GHP-1-1、-2-1 ガスヒートポンプマルチ 屋内機	天吊り型 冷房14.0KW 暖房16.0KW	8	台			
ワイヤードリモコン		2	台			
集中リモコン		1	個			
コインタイマー		1	個			
防球ネット		8	個			
エアコン架台		8	台			
据付費		1	式			
搬入費		1	式			
計						

機械設備		空調設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒用被覆銅管	15.9φ x9.5φ	38	m			
冷媒用被覆銅管	22.2φ x9.5φ	28	m			
冷媒用被覆銅管	28.6φ x12.7φ	8	m			
冷媒用被覆銅管	28.6φ x15.9φ	84	m			
空調ドレン用結露 防止塩化ビニル管	屋内一般 25A	17	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A	31	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	地中配管 50A	7	m			
間接排水口	50x75	2	個			
配管用防虫網	25A	1	個			
配管用架台		1	式			別紙 00-0015
保温工事		1	式			別紙 00-0016
はつり工事		1	式			別紙 00-0017
計						

機械設備		ガス設備		ガス設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(配管材料費)						
カー鋼管	15mm	0.5	m			
カー鋼管	20mm	1.5	m			
カー鋼管	40mm	10	m			
カー鋼管	50mm	20	m			
PE管	50mm	13	m			
ネジコック	20mm (WP2型)	2	個			
(配管工事費)						
カー鋼管	15mm	0.5	m			
カー鋼管	20mm	1.5	m			
カー鋼管	40mm	10	m			
カー鋼管	50mm	20	m			
PE管(EF)	50mm	13	m			
メータコック	40mm	1	個			
(特別材料費)						

機械設備 細目別内訳

機械設備		ガス設備		ガス設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
分岐コック	15mm	1	個			
分岐コック	40mm	1	個			
PE直埋設型 ボールバルブ	50mm	1	個			
PC絶縁ソケット	50mm	1	個			
レジシビットC型(小)		1	個			
(特別工事費)						
レジシメーター取付	16号	1	個			
その他特別工事費		1	式			
(附帯工事費)						
配管受台ベース	～20mm	2	個			
配管受台ベース	～40mm	5	個			
配管受台ベース	～50mm	2	個			
ステンレスアンケルブラケット	20, 25A	2	個			
ステンレスアンケルブラケット	32, 40A	7	個			
ステンレスアンケルブラケット	50mm	14	個			

[illegible]

屋内運動場		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
墨出し		1	式			別紙 00-0001
墨出し(内部改修)	複合改修	601	m ²			
計						
養生		1	式			別紙 00-0002
(外部)						
養生 (屋上防水改修)	露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	695	m ²			
養生(外壁改修)		275	m ²			
(内部)						
養生(内部改修)	複合改修	601	m ²			
計						

建築工事 別紙明細

屋内運動場		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
整理清掃 後片付け		1	式			別紙 00-0003
(外部)						
整理清掃後片付け (屋上防水改修)	露出防水・簡易防水(塗膜・シート)	695	m ²			
整理清掃後片付け (外壁改修)		275	m ²			
(内部)						
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	601	m ²			
計						
外部足場		1	式			別紙 00-0004
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 供用90日賃料 修理費含む	355	m ²			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 供用90日賃料 修理費含む	1,105	m ²			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用90日賃料 修理費含む	160	m			
脚立足場	供用30日賃料 修理費含む	36.2	m ²			
計						

屋内運動場		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
内部仕上足場		1	式			別紙 00-0005
内部仕上足場	脚立足場 掛払・損料共 存置期間:2か月	69.6	m ²			
枠組棚足場	階高7.4m以上9.1m未満 掛払・損料共 存置期間:2か月	531	m ²			
計						
災害防止		1	式			別紙 00-0006
ネット養生シート張り	防災Ⅰ類 供用90日賃料 修理費含む	1,460	m ²			
小幡ネット張り	防災ボ リエステル 供用90日賃料 修理費含む	380	m			
計						

屋内運動場		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0007
(外部)						
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅600	355	m ²			
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅900(二枚布)	1,105	m ²			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	160	m			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	36.2	m ²			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		1,460	m ²			
仮設材運搬 (小幡ネット)		380	m			
(内部)						
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	69.6	m ²			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	7.4m以上9.1m未満	531	m ²			
計						

[illegible][illegible]

電気設備工事		発生材処理				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材処理		1	式			別紙 00-0013
発生材処分	金属くず	1	m3			
発生材処分	混合廃棄物	1	m3			
プラスチック		1	m3			
計						
運搬費		1	式			別紙 00-0014
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホ0.13m3 石こうボード類 DID区間有り 5.0km以下	1	m3			
計						

機械設備 別紙明細

機械設備		空調設備		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配管用架台		1	式			別紙 00-0015
配管用架台①		33	個			
配管用架台②		22	個			
配管用架台③		10	個			
計						
保温工事		1	式			別紙 00-0016
保温化粧ケース (銅板製)	100 × 70	9	m			
冷媒管保温	屋外露出、ステンレス銅板 100A	139	m			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0017
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 75mm	20	か所			
計						

[illegible]

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
交通誘導員B		1	式			別紙 00-0018
交通誘導員B		40	人			
計						
ガードフェンス	H=1.8m 運搬共 設置期間6ヵ月	1	式			別紙 00-0019
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 掛払い手間	94.6	m			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 供用1日賃料 修理費含む 設置期間6ヵ月	94.6	m			
ガードフェンス	H=1.8m 柱脚固定具共 基本料 修理費含む	94.6	m			
仮設材運搬 (ガードフェンス)		94.6	m			
計						
クロスゲート	W6.0m×H1.8m 運搬共 設置期間6ヵ月	1	式			別紙 00-0020
クロスゲート	W6.0m×H1.8m	1	ヵ所			
計						

共通仮設費(積上) 共通費別紙明細

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
室内環境測定	ホルム・VOC 事前・事後 5ヵ所	1	式			別紙 00-0021
室内環境測定	ホルム・VOC 事前・事後 5ヵ所	1	式			
計						
樹木伐採・伐根		1	式			別紙 00-0022
伐採・伐根	φ300 H4.0m	2	本			
伐採・伐根	φ400 H8.0m	1	本			
計						
ビニア 倉庫→体育器具庫 移設再設置	調律共	1	式			別紙 00-0023
ビニア 倉庫→体育器具庫 移設再設置	調律共	1	ヵ所			
計						

海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事

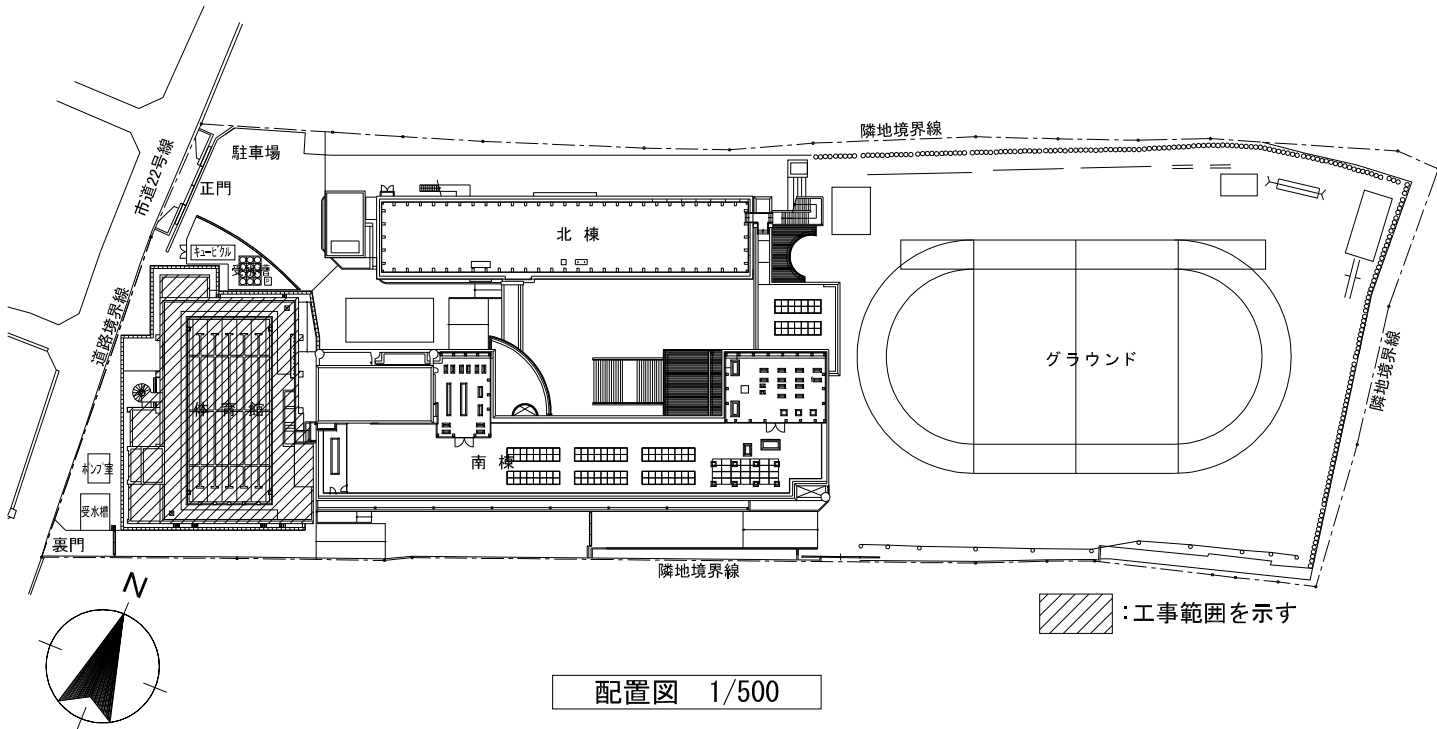
図 面 リ ス ト					
図 面 番 号	図 面 名 称	図 面 番 号	図 面 名 称	図 面 番 号	図 面 名 称
No. A - 00	表紙・図面リスト	No. A - 26	舞台装置 詳細図	No. E - 01	電気設備改修工事特記仕様書
No. A - 01	特記仕様書(1)	No. A - 27	既存改修 1階天井伏せ図	No. E - 02	分電盤結線図
No. A - 02	特記仕様書(2)	No. A - 28	既存改修 2階天井伏せ図	No. E - 03	動力設備 既存 1階平面図
No. A - 03	特記仕様書(3)	No. A - 29	1階 キープラン表	No. E - 04	動力設備 改修 1階平面図
No. A - 04	特記仕様書(4)	No. A - 30	2階 キープラン表	No. E - 05	電灯設備 既存 1階平面図
No. A - 05	案内図・配置図	No. A - 31	3階・4階 キープラン表	No. E - 06	電灯設備 改修 1階平面図
No. A - 06	特記事項・外壁改修内容一覧表	No. A - 32	建具表(1)	No. E - 07	電灯設備 既存 2階平面図
No. A - 07	仕上表	No. A - 33	建具表(2)	No. E - 08	電灯設備 改修 2階平面図
No. A - 08	既存 1階平面図	No. A - 34	倉庫 既存改修平面図・改修展開図	No. E - 09	音響設備 システムブロック図・機器姿図
No. A - 09	改修 1階平面図	No. A - 35	鉄骨階段 詳細図	No. E - 10	通信・情報設備 既存 1階平面図
No. A - 10	既存 2階平面図	No. A - 36	4階改修 詳細図	No. E - 11	通信・情報設備 改修 1階平面図
No. A - 11	改修 2階平面図	No. A - 37	既存改修 体育室床改修平面図	No. E - 12	通信・情報設備 既存 2階平面図
No. A - 12	既存 3階平面図	No. A - 38	体育室床 詳細図	No. E - 13	通信・情報設備 改修 2階平面図
No. A - 13	改修 3階平面図	No. A - 39	コートライン詳細図・基礎配置図	No. E - 14	自動火災報知設備 既存 1階平面図
No. A - 14	既存 4階平面図	No. A - 40	上下可動式ステージ 部分詳細図	No. E - 15	自動火災報知設備 改修 1階平面図
No. A - 15	改修 4階平面図	No. A - 41	バスケットゴール装置 詳細図	No. E - 16	自動火災報知設備 既存 2階平面図
No. A - 16	既存改修 西側立面図	No. A - 42	防水改修標準図	No. E - 17	自動火災報知設備 改修 2階平面図
No. A - 17	既存改修 東側立面図	No. A - 43	外壁の改修工法ディテールシート(1)	No. E - 18	改修前後 4階平面図
No. A - 18	既存改修 南側立面図	No. A - 44	外壁の改修工法ディテールシート(2)	No. M - 01	機械設備特記仕様書
No. A - 19	既存改修 北側立面図	No. A - 45	改修塗料等仕様書	No. M - 02	空調設備 改修 1階平面図
No. A - 20	既存改修 断面図(1)	No. A - 46	雑詳細図	No. M - 03	換気設備 改修 2階平面図
No. A - 21	既存改修 断面図(2)	No. A - 47	仮設計画図(参考)	No. M - 04	計装設備 改修 1階平面図
No. A - 22	既存 矩計図			No. M - 05	衛生設備 改修 4, R階平面図
No. A - 23	改修 矩計図				
No. A - 24	既存 体育室展開図				
No. A - 25	改修 体育室展開図				



特記仕様書 I 工事概要 1 工事番号・名称 海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事 2 工事場所 東柏ヶ谷小学校 海老名市東柏ヶ谷6丁目9番7号 3 用途地域等 都市計画区域(内・外)用途地域(第一種住居地域) 防火地域等(・防火○準防火・指定なし・22条) その他の地域・地区() 4 主要用途 屋内運動場 5 延床面積 689.07 m² 6 工事の概要 『屋内運動場の経年劣化に伴う改修及び機能向上改修工事を行うもの』 7 別途工事 8 その他 9 特記仕様書の範囲 特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印のもので構成する。 ○機械設備改修工事特記仕様書 ○電気設備改修工事特記仕様書				・その他の廃棄物(管理型) <table><tr><th>種類</th><th>受入施設名</th><th>所在地 (Km)</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること PCB(ポリ塩化ビフェニール)含有機器 PCB含有シーリング材 PCBを含有する機器等については、飛散、流出がないように適切な容器に納め、適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員に引き渡す。 アスベストの処理 吹き付けアスベスト除去工事 受け入れ施設名・所在地(km) アスベスト含有保温材除去工事 受け入れ施設名・所在地(km) アスベスト成形板除去工事 受け入れ施設名・所在地(km) ヒ素又はカドミウム含有石膏ボードの処理 ヒ素又はカドミウムボード 適用する 適用しない 5. 電気保安 6. 事故報告 7. 建築材料等 8. 室内の空気中の化学物質濃度の測定 9. 特別な材料の工法		種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考									10. 建築基準法による風圧力等の指定 11. 設計GL 12. 施工調査 13. 技能士 4. 完成時提出書類 15. 工事写真 16. 設備工事との取合い 17. 火災保険等		<table><tr><th colspan="4"><3.5.4><3.9.3><5.12.5>(13.2.3)(13.3.3)</th></tr><tr><th colspan="2">適用工事</th><th colspan="2">建築基準法の指定</th></tr><tr><td rowspan="3">・合成高分子系ルーフィングシート ・アルミニウム笠木 ・折板屋根葺</td><td rowspan="7">・風速(VO) ※34 ・地表粗度区分 ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ</td><td rowspan="7">・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ</td><td rowspan="7">・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ</td></tr><tr></tr><tr></tr><tr><td colspan="4">※ 図示</td></tr><tr><td colspan="4">・現状平均地盤高</td></tr><tr><td colspan="4">施工数量調査</td></tr><tr><td colspan="4">・既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。</td></tr><tr><td>調査項目</td><td>調査範囲</td><td>調査方法</td><td>成果品</td></tr><tr><td>外壁</td><td>全面</td><td>目視・打影</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="4">・下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。 ・下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。</td></tr><tr><td colspan="4">工事種目</td></tr><tr><td colspan="4">技能検定職種(技能検定作業)</td></tr><tr><td colspan="4">以下の該当工事</td></tr><tr><td colspan="4">仮設工事</td></tr><tr><td colspan="4">防水改修工事</td></tr><tr><td colspan="4">・防水施工(・アスファルト防水工事業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事業 ・合成ゴムシート防水工事業 ・塩化ビニル系シート防水工事業 ・セメント系防水工事業 ・シーリング防水工事業 ・改質アスファルトシート防水工事業 ・FRP防水工事業)</td></tr><tr><td colspan="4">外壁改修工事</td></tr><tr><td colspan="4">・左官(左官作業)・タイル張り(タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事業) ・塗装(建築塗装作業)</td></tr><tr><td colspan="4">建具改修工事</td></tr><tr><td colspan="4">・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業)</td></tr><tr><td colspan="4">内装改修工事</td></tr><tr><td colspan="4">・内装仕上施工(・プラスチック系床仕上工事業 ・カーベット系床仕上作業 ・ボード仕上工事業 ・鋼製下地工事業)</td></tr><tr><td colspan="4">塗装改修工事</td></tr><tr><td colspan="4">耐震改修工事</td></tr><tr><td colspan="4">コンクリートブロック・ALCパネル 押出成形セメント板工事</td></tr><tr><td colspan="4">石工事</td></tr><tr><td colspan="4">排水工事</td></tr><tr><td colspan="4">舗装工事</td></tr><tr><td colspan="4">植栽工事</td></tr><tr><td colspan="4">屋根及びとい工事</td></tr><tr><td colspan="4">※ 見開きA3(製本A4判) 竣工図、施工図(検査後提出) 3部 ※ 本工事内容説明事項書に基づく市指定の工事書類 1式 ※ 建築物等の維持・保全に関する資料(検査後提出) 1式 ※ その他監督職員が指示したもの 1式</td></tr><tr><td colspan="4">※ 作成する 工事写真は、「海老名市公共工事デジタル写真管理要領」により撮影する。</td></tr><tr><td colspan="4">施工範囲 各工事図面による。 施工図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承認を受ける。</td></tr><tr><td colspan="4">工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険 保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡し日まで</td></tr></table>		<3.5.4><3.9.3><5.12.5>(13.2.3)(13.3.3)				適用工事		建築基準法の指定		・合成高分子系ルーフィングシート ・アルミニウム笠木 ・折板屋根葺	・風速(VO) ※34 ・地表粗度区分 ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ	・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ	・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ	※ 図示				・現状平均地盤高				施工数量調査				・既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。				調査項目	調査範囲	調査方法	成果品	外壁	全面	目視・打影																														・下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。 ・下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。				工事種目				技能検定職種(技能検定作業)				以下の該当工事				仮設工事				防水改修工事				・防水施工(・アスファルト防水工事業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事業 ・合成ゴムシート防水工事業 ・塩化ビニル系シート防水工事業 ・セメント系防水工事業 ・シーリング防水工事業 ・改質アスファルトシート防水工事業 ・FRP防水工事業)				外壁改修工事				・左官(左官作業)・タイル張り(タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事業) ・塗装(建築塗装作業)				建具改修工事				・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業)				内装改修工事				・内装仕上施工(・プラスチック系床仕上工事業 ・カーベット系床仕上作業 ・ボード仕上工事業 ・鋼製下地工事業)				塗装改修工事				耐震改修工事				コンクリートブロック・ALCパネル 押出成形セメント板工事				石工事				排水工事				舗装工事				植栽工事				屋根及びとい工事				※ 見開きA3(製本A4判) 竣工図、施工図(検査後提出) 3部 ※ 本工事内容説明事項書に基づく市指定の工事書類 1式 ※ 建築物等の維持・保全に関する資料(検査後提出) 1式 ※ その他監督職員が指示したもの 1式				※ 作成する 工事写真は、「海老名市公共工事デジタル写真管理要領」により撮影する。				施工範囲 各工事図面による。 施工図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承認を受ける。				工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険 保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡し日まで			
種類	受入施設名	所在地 (Km)	備考																																																																																																																																																																																						
<3.5.4><3.9.3><5.12.5>(13.2.3)(13.3.3)																																																																																																																																																																																									
適用工事		建築基準法の指定																																																																																																																																																																																							
・合成高分子系ルーフィングシート ・アルミニウム笠木 ・折板屋根葺	・風速(VO) ※34 ・地表粗度区分 ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ	・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ	・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ ・Ⅴ ・Ⅵ ・Ⅶ ・Ⅷ ・Ⅸ ・Ⅹ ・Ⅺ ・Ⅻ ・Ⅼ ・Ⅽ ・Ⅾ ・Ⅿ ・ⅰ ・ⅱ ・ⅲ ・ⅴ ・ⅵ ・ⅶ ・ⅷ ・ⅸ ・ⅹ ・ⅺ ・ⅻ ・ⅼ ・ⅽ ・ⅾ ・ⅿ ・ⅿ																																																																																																																																																																																						
※ 図示																																																																																																																																																																																									
・現状平均地盤高																																																																																																																																																																																									
施工数量調査																																																																																																																																																																																									
・既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。																																																																																																																																																																																									
調査項目	調査範囲	調査方法	成果品																																																																																																																																																																																						
外壁	全面	目視・打影																																																																																																																																																																																							
・下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。 ・下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。																																																																																																																																																																																									
工事種目																																																																																																																																																																																									
技能検定職種(技能検定作業)																																																																																																																																																																																									
以下の該当工事																																																																																																																																																																																									
仮設工事																																																																																																																																																																																									
防水改修工事																																																																																																																																																																																									
・防水施工(・アスファルト防水工事業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事業 ・合成ゴムシート防水工事業 ・塩化ビニル系シート防水工事業 ・セメント系防水工事業 ・シーリング防水工事業 ・改質アスファルトシート防水工事業 ・FRP防水工事業)																																																																																																																																																																																									
外壁改修工事																																																																																																																																																																																									
・左官(左官作業)・タイル張り(タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事業) ・塗装(建築塗装作業)																																																																																																																																																																																									
建具改修工事																																																																																																																																																																																									
・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業)																																																																																																																																																																																									
内装改修工事																																																																																																																																																																																									
・内装仕上施工(・プラスチック系床仕上工事業 ・カーベット系床仕上作業 ・ボード仕上工事業 ・鋼製下地工事業)																																																																																																																																																																																									
塗装改修工事																																																																																																																																																																																									
耐震改修工事																																																																																																																																																																																									
コンクリートブロック・ALCパネル 押出成形セメント板工事																																																																																																																																																																																									
石工事																																																																																																																																																																																									
排水工事																																																																																																																																																																																									
舗装工事																																																																																																																																																																																									
植栽工事																																																																																																																																																																																									
屋根及びとい工事																																																																																																																																																																																									
※ 見開きA3(製本A4判) 竣工図、施工図(検査後提出) 3部 ※ 本工事内容説明事項書に基づく市指定の工事書類 1式 ※ 建築物等の維持・保全に関する資料(検査後提出) 1式 ※ その他監督職員が指示したもの 1式																																																																																																																																																																																									
※ 作成する 工事写真は、「海老名市公共工事デジタル写真管理要領」により撮影する。																																																																																																																																																																																									
施工範囲 各工事図面による。 施工図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承認を受ける。																																																																																																																																																																																									
工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険 保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡し日まで																																																																																																																																																																																									
工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事		海老名市		図面名称 縮尺		特記仕様書(1) NO SCALE 図面番号 A-01																																																																																																																																																																																			

内装改修工事	⑭ ガラス	ガラスの留め材 ※ シーリング ・ ガスケット(可動アルミ製建具に限る) 防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けたシーリング材とする。 ガラスの溝幅については、〈表5.13.1〉による。ただし強化ガラス、合わせガラス及び倍強度ガラスの溝幅は図示による。 複層ガラスの保証期間は引き渡し日から10年間とし、メーカー保証書を提出する。 ⑤.14.5>	15. 視覚障害者用床タイル	16. ビニル幅木	17. カーベット敷き	18. 合成樹脂塗床	⑩ フローリング張り	20. 畳敷き	21. 石こうボード その他ボード張り	23. タイル張り	7 塗装改修工事	B13 耐震改修工事(お施主アンカー工事)	B14 耐震改修工事(鉄骨工事)	4. セメントの種類	※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 細骨材の塩分含有量(NaCl換算) ※ 0.04 %wt 以下 混和剤 ※ AE剤又はAE減水剤標準形Ⅰ種 種 別 適 用 箇 所 気乾単位容積質量(t/m ³) 適用箇所は(6.14.1)によるほか、下記による。 適 用 箇 所																					
	15. ガラスブロック(中空)	表面形状 (JIS A5212) モジュール呼び寸法による区分(長さ×高さ) 厚さによる区分 正方形 ・ 125×125 ・ 160×160 ・ 80 ・ 200×200 ・ 320×320 ・ 95 長方形 ・ 250×125 ・ 320×160 ・ 125 品質等 ガラスの種類 柄 目地色 金 属 枠 耐火性能 ・ 一般ガラス ・ 無 ・ 白 ・ アルミニウム製(表面処理) ・ 規定しない ・ 乳白ガラス ・ 有 ・ グレー ・ ステンレス製(表面処理) (分間) ・ カラーガラス ・ 熱線反射ガラス	18. 合成樹脂塗床	材料の種類 ・ 厚膜型塗床材 ・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・ エポキシ樹脂系塗床材 ・ 薄膜型塗床材(エポキシ樹脂系塗床材) 仕上の種類 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ⑩ 単層フローリング 種 別 樹種 厚さ(mm) 工 法 塗装 ○ フローリングボード ※ナラ ※15 幅 75 ※特殊張り工法 ※ウレタン樹脂 ○ カバ ○ 18 長さ500以上 ・ 釘止め工法 ワニス塗り ・ フローリングブロック ※ナラ ※15 303×303 ・ 接着工法 ・ オイルステン ・ モザイクパーケット ※ナラ ・ 6 ・ 8 ・ 9 ・ モルタル塗りの上 ・ ・ ・ ・ ・ 埋込み工法(体育館床) ワックス ・ ・ ・ ・ ・ 生地のまま ・ 生地のまま ・ ・ ・ ・ ・ ワックス ・ ・ ・ ・ ・ 既塗装品	20. 畳敷き	量の種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種	21. 石こうボード その他ボード張り	種類又は記号 種別など 厚 さ(mm) 規格番号 けい酸カルシウム板(繊維強化セメント板) 壁 ・ 6(不燃) 0.8FK又は1.0FK ・ 10(不燃) ・ 12(不燃) ・ 12(不燃) ・ 19(不燃)	23. タイル張り	④ セルフレリング材塗り	種別 ・ 石こう系 ○ セメント系 塗厚 ※ 10mm			7 1. 防火材料 ② 錆止め塗料塗り ③ 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) ④ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) ⑤ 耐候性塗料塗り(DP)	⑦.1.3> ※ 屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。() ⑦.3.3～4>〈表7.3.2～3>〈表7.4.1～4> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗装 種 別 塗料種別 鉄鋼面 新 規 ※A種・RB種・RC種 ※A種(見え掛かり) ※A種 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ※B種(見え隠れ) ※B種 垂鉛めつき鋼面 新規建具 ・RA種・RB種 ※RC種 ※A種・B種・C種 ※A種・B種 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・A種・B種・C種 ※C種 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A種・B種 ※C種 ⑦.2.2>〈7.5.2～4>〈表7.2.1～3>〈表7.5.1～3> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗装 種 別 塗料種別 木部 新 規 ・RA種 ※RB種・RC種 ※A種(外部) ※B種(内部)・C種 ※1種 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※2種 鉄鋼面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※1種 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※2種 垂鉛めつき鋼面 建具塗替 ・RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※2種 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※2種 ⑦.2.5～7>〈7.10.2>〈表7.2.4～7>〈表7.10.1> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗装 種 別 塗料種別 コンクリート面 新 規 ・RA種・RB種・RC種 ・A種・B種・C種 ※1種 ALCパネル面 塗替え ・RA種・RB種・RC種 ・A種・B種・C種 ※1種 押出成形セメント板面 塗替え ・RA種・RB種・RC種 ・A種・B種・C種 ※1種 モルタル面 新 規 ・RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1種 石膏ボード 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※1種 その他のボード等の面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※1種 塗替え ・RA種 ※RB種(その他)・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※1種 ⑦.2.3～6>〈7.8.2～4>〈表7.2.2～5>〈表7.8.1～3> 下 地 種 別 下 地 調 整 塗装 種 別 塗料種別 鉄鋼面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※1級 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※2級 垂鉛めつき鋼面 建具塗替 ・RA種 ※RB種・RC種 ※A種・B種・C種 ※1級 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※2級 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A種 ※B種・C種 ※3級 コンクリート面 新 規 ※RA種・RB種・RC種 ・A-1種・B-1種・C-1種 ※1級 押出成形セメント板面 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A-2種・B-2種・C-2種 ※2級 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A-1種・B-1種・C-1種 ※1級 塗替え ・RA種 ※RB種・RC種 ・A-2種・B-2種・C-2種 ※2級 ■ 記載及び指示なき事項は構造設計特記仕様書による 規 格 名 称 種類の記号 径(mm) 鉄筋コンクリート用棒鋼 ※ SD295A ※ D16以下 ※ SD345 ※ D19以上 ※ JIS G 3551のJIS表示認証製品 線径(mm) 6.0 × 網目(mm) 100 <8.2.2> 使用箇所() 径 19 mm 以上 ※ ガス圧接 ・ 重ね継手 <8.3.4> ・ 図示 試験方法 ※ 超音波探傷試験 ・ 引張り試験 <8.3.8> ■ 記載及び指示なき事項は構造設計特記仕様書による 普通コンクリート(N/mm ²) <8.1.3> 設計基準強度 適 用 箇 所 ※ 21 類別 ※ Ⅰ類 ・ Ⅱ類 <8.1.3>〈表8.1.1> 種 別 適 用 箇 所 <8.1.4>〈表8.1.4> ・ A種 ・ B種 ・ C種	8.1.5 耐震改修工事(鉄骨工事)	1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※超音波探傷試験 〈7.3.3～4〉による。 種 別 材料及び工法製造所 備 考 ・ラス張モルタル 改修標準仕様書6章15節による ・耐火材吹付け 建築基準法に基づく指定 ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り 又は認定を受けたもの ・耐火材巻付け 材質 ※SS400 ・SNR400B (7.2.4) 既存仕上げの撤去範囲 ※ 図示 ・ 既存躯体の撤去範囲 ※ 図示 ・ 1. 鉄骨製作工場 2. 鋼材の種類 3. 高力ボルト 4. 溶接部の試験 5. 錆び止め塗装 6. 耐火被覆 1. 工 法	※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾する工場 材 質 規 格 ・SS400 ・SSC400 ・STK400 ・STKR400 ・SN400B.C ・SN490B.C ・SM400 ・SM490 JIS表示認証製品 ボルト種別 セットの種類 ※トルシア形高力ボルト ※2種(S10T) ・ ・JIS形高力ボルト ※2種(F10T) ・ ・溶融亜鉛メッキ高力ボルト ※1種(F8T相当) ・ ※

工 事 概 要		
工 事 名 称	工事名称	海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事
	工事場所	海老名市東柏ヶ谷6丁目9番7号
	建物用途	屋内運動場
	工事種別	大規模改修工事
構 造 ・ 規 模	敷地面積	9,632.00 m ²
	階 数	4階建
	構 造	鉄筋コンクリート造
	建築面積	655.36 m ²
	延床面積	689.07 m ²



■ 特記事項

【安全対策】

1. 工事搬入出車両の出入りは児童・生徒の登下校時、施設利用者の時間を極力避けること。
2. 敷地内での工事車両安全速度は「5km/h以下」とすること。
3. 外部足場の昇降口や資材置き場の出入口に常に施錠し第三者の工事エリア進入を防ぐこと。
4. 外部仮囲い等は強固に固定し、施設利用者が触れても危険が無いよう設置すること。
仮囲い等の仮設物の設営後は常に点検を行い、不備が認められた際には速やかに
是正処置を講ずること。
5. 火気使用時(アーク溶接等)には床・壁共防炎シートの養生を行い消火器を設置する。
また、火気使用2時間後には、作業場所の安全を確認すること。
6. 急な暴風雨、豪雨等にも迅速に対応出来るよう、予め体制を整備しておくこと。
7. 震度4以上の地震発生時や暴風、大雨警報などの「悪天候」が予想される時は、事前に
点検し対策を実施して災害防止に備えるとともに点検結果を報告すること。
8. 搬入に伴う工事車両の運用、荷揚げ等、やむを得ず一時的に工事エリア外での作業を
行う際には、カラーコーン・コーンバー等にて区画を行うこと。
9. 関係法令、各種規程を遵守し、第三者の安全確保対策を充分に行うこと。

【足場設置基準】

＜外部足場＞

1. 枠組足場・くさび緊結式足場は手すり先行設置方式とすること。
2. 壁つなぎの設置は以下とすること。(推奨)
 - 垂直方向: 根がらみから2スパン毎に取り付ける。
 - 水平方向: 外壁角から近い縦地から2スパン毎及び最上部は全縦地に取り付ける。
 - 鉄骨造: 鉄骨が直に壁つなぎを跨るものとし、ALC版等の外壁部材からとらないこと。
 - 壁つなぎ穿孔作業は石綿作業主任者が常駐のうえ、「石綿作業主任者」又は「石綿作業従事者特別教育修了者」が行い集塵機及び、HEPAフィルタ付きドリルを使用し既存外壁部材の飛散を防止すること。
3. 壁つなぎ用後施工アンカーはコンクリート躯体にしっかり固定すること。
4. 足場の脚部には、短・長辺方向に根がらみを設置すること。
5. 外部足場の外側には防災Ⅰ型ネット状養生シートをGLまで設置し、下記養生枠を設置すること。
 - H1,800までは金網式養生枠を設置する。
 - H2,000の塗装した仮囲鉄板を足元の隙間がないよう設置する。
 - H3,000の塗装した仮囲鉄板を足元の隙間がないよう設置する。
6. 手すり、下棧、幅木は四方に設置すること。
7. 層間ネットは専用金具を使用し、2層毎に設置すること。
8. 足場の出隅は緩衝材等で養生を行うこと。
9. 足場の外側に金物等の突起物が出る場合は緩衝材や既製の養生材で養生を行うこと。
10. 外部足場は設置場所を汚さないようシート養生を行った上に設置すること。
11. 足場組立等作業主任者の指示、最大荷重の表示を行うこと。

＜移動式足場(ローリングタワー)＞

1. 組立高は制限高さ(7.7m×(足場の短辺幅÷枠枠出寸法)-5m)かつ5段以下。
2. 使用中はキャスターのブレーキを4か所確実に効かせる。
3. 手すりは90cm以上とし中柵を設置する。
4. はしごでの昇降には安全ブロックを使用すること。
5. 作業床でははしごや脚立は使用しない。
6. 作業者を乗せたままで移動は絶対行わない。
7. 作業者は安全帯を確実に使用する。
8. 最大積載量の表示を行う。

【一般事項(共通)】

1. 工事着手に先立ち本図を参考とし、監督員・施設管理者等ほかの関係機関と綿密な協議の上施設運営に支障のない工事計画を行うこと。
2. 工事区域及び周囲の作業通路ほか、工事関連箇所は既存部分の養生を行い、完成検査（引渡）前に清掃（クリーニング）を行うこと。
3. コンクリートの壁及び床のはつりやコヤ抜きを行う場合は、事前に施設で保管している図面等を参照し、現場調査を急に行うこと。また作業前にレントゲン調査等を行うなど、埋設物を破壊しない準備を行うこと。
- 土間解体及び、掘削等の作業には以下に注意すること。
 - ・範囲内の地中埋設物を損傷はしないよう、解体掘削は慎重に行い急激な作業を行わないこと。
 - ・状況に応じ重機を使わず、手はつり、手掘りによる作業を行うこと。
4. 自動火災報知機感知器が誤発報しないよう、以下による適切な対応を行うこと。
また、工事範囲内の感知器への対応は以下とすること。
 - ・感知器には専用カバー等で養生を行う。作業時間帯以外は取り外すこと。
 - ・室内温度差等により感知器が作動しないよう、投光器等の熱源は感知器から距離を置き、熱の影響を受けないよう考慮すること。
 - ・万一自動火災報知機感知器が発報した際、工事によるものか否かを確認する方法や発報を停止する措置（施設側対応）に関して、事前に施設管理者と協議を行うこと。

■一般事項-2(屋根改修)

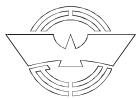
1. 金属板カバー工法で施工した屋根に関しては引き渡し日より10年間の防水保証、シーリング材を施工した部分に関しては引き渡し日より5年間の防水保証、(請負業者、施工工事会社、材料製造会社)を行う。
2. 工事に先立ち、施工計画、施工仕様、安全対策等を記載した「施工計画書」を提出し、監督官への承認を得ること。
3. 屋根での作業は、JIS A 8971、屋根工事用足場及び施工方法に準じて行うこと。
4. 作業動線全ての屋上周囲に安全手すり設置等の墜落、また屋根面には踏み抜き防止ネットを敷設すること。
5. 体育館天井面作業の際、破損の恐れのある空気管(自動火災報知設備)は、事前に空気管の保護や注意喚起表示を行うこと。
6. 既存屋根大波スレート葺きについては、石綿含有として作業を行うこと。
＜特記事項＞
- ・ 既存耐酸被覆銅板については、石綿含有とみなして作業を行うこと。

■ 一般事項-3(外壁改修)

1. 外壁モルタルの浮き処理に使用するアンカーピン^①の長さは、試し孔をあけ決定すること。試験体は各面100m2ごと及びその端数につき1か所以上、かつ各面3か所以上行い、モルタル部を穿孔してその最大厚みを確認し、その厚さに30mmを加えた長さをピンの長さとする。
2. 監督員下検査時膜厚計を用意すること。測定位置として上階部・中階部・下階部とする。（膜厚基準として1mm以上を目安とする。）
3. 雑金物周囲には三方シーリング打ちを行う。
4. 原則として0.2mm未満のクラック補修は、下地調整材・アクリルゴム系塗膜防水による処理とする。ただし、漏水等があり補修方法が前記では不十分と判断される部分は、監督員と協議の上、工法を変更する。
5. 足場架設後、改修範囲の外壁施工数量調査を実施し、調査報告書を作成し監督員と協議の上、作業は施工範囲及び、数量を計画上確定した上で着手すること。なお設計数量に変更が生じた場合、原則設計変更をおこなう。
- ※ 施工面が多い場合は、一定の範囲を調査後、上記を行うこととする。
6. 施工完了後、施工数量報告書を提出すること。
＜特記事項＞
- ・ 既存外壁小波ストレ、石綿大平板については、石綿含有とみなして作業を行うこと。

■ 外壁改修内容一覽表

※本工事に関係する項目のみ適用するものとする。

[illegible]

外 部 仕 上 表					
部 位	改 修 前	改 修 後	部 位	改 修 前	改 修 後
4階屋根	アルミ製ブルー（エポキシ系ブルーコート塗）、コースライン、センターライン、5mライン、水深表示 ブルーサイド；長尺塩ビシート 厚2.9 撤去、防水モルタル金ゴテ 厚30、シンダーコンクリート 厚60 立上り壁・巾木：外装薄塗材E、ブルー取合いシーリング9×15 撤去、単管床組・日除け・倉庫・コースロープ 撤去、フェンス 撤去	超速硬化ウレタン防水 X-1H（粗面仕上）・X-2H、下地調整、一部嵩上げコンクリート ブルー取合いシーリング（MS-2）9×15：打替、ネットフェンス；DP塗装・錆止め塗装、フェンス新設	樋	飾り柄：SUS製 壁樋：硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去	飾り柄：クリーニング 壁樋：カラー塩ビ管φ100、SUS金物 新設
ブルー基礎階	モルタル金ゴテ仕上 厚60 アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地	既存のまま	外部建具	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 撤去（ガラス：網入ガラス厚6.8） スチールドア；SOP塗装 撤去 床下点検口：アルミパネルドア、床下換気口：アルミガラリ 400×200	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 新設（建具表による） スチールドア：引き分けハンガードア 新設（建具表による） 既存建具：ガラスシール止め、建具廻りシーリング打替・クレセント取替・DP塗装（建具表による）
2階・3階・R階屋根	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高架水槽（鉄骨共） 撤去（R階）	ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整	手洗い場 洗眼場	人造石研出し	クリーニング、撤去（4階 手洗い場・洗眼場）
庇・梁型	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面：外装薄塗材E	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型上面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa	踊場・階段 スロープ	コンクリート金ゴテ押え	水性アクリル樹脂系塗床（防滑仕上）、欠損補修、クラック補修
外壁・軒裏	外装薄塗材E	防水形複層塗材E（外壁）・外装薄塗材E（軒裏）、下地調整、高圧水洗10～15Mpa クラック補修：Uカット樹脂モルタル補修、建具廻りシーリング打替え（PU-2）	犬走	コンクリート金ゴテ押え	既存のまま
巾 木	モルタル金ゴテ	高圧水洗10～15Mpa			
鉄骨階段	鉄部：SOP塗装 踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ	鉄部：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止め塗装、下地調整 R8種 踏み面：防滑性ビニル床シート 新設			

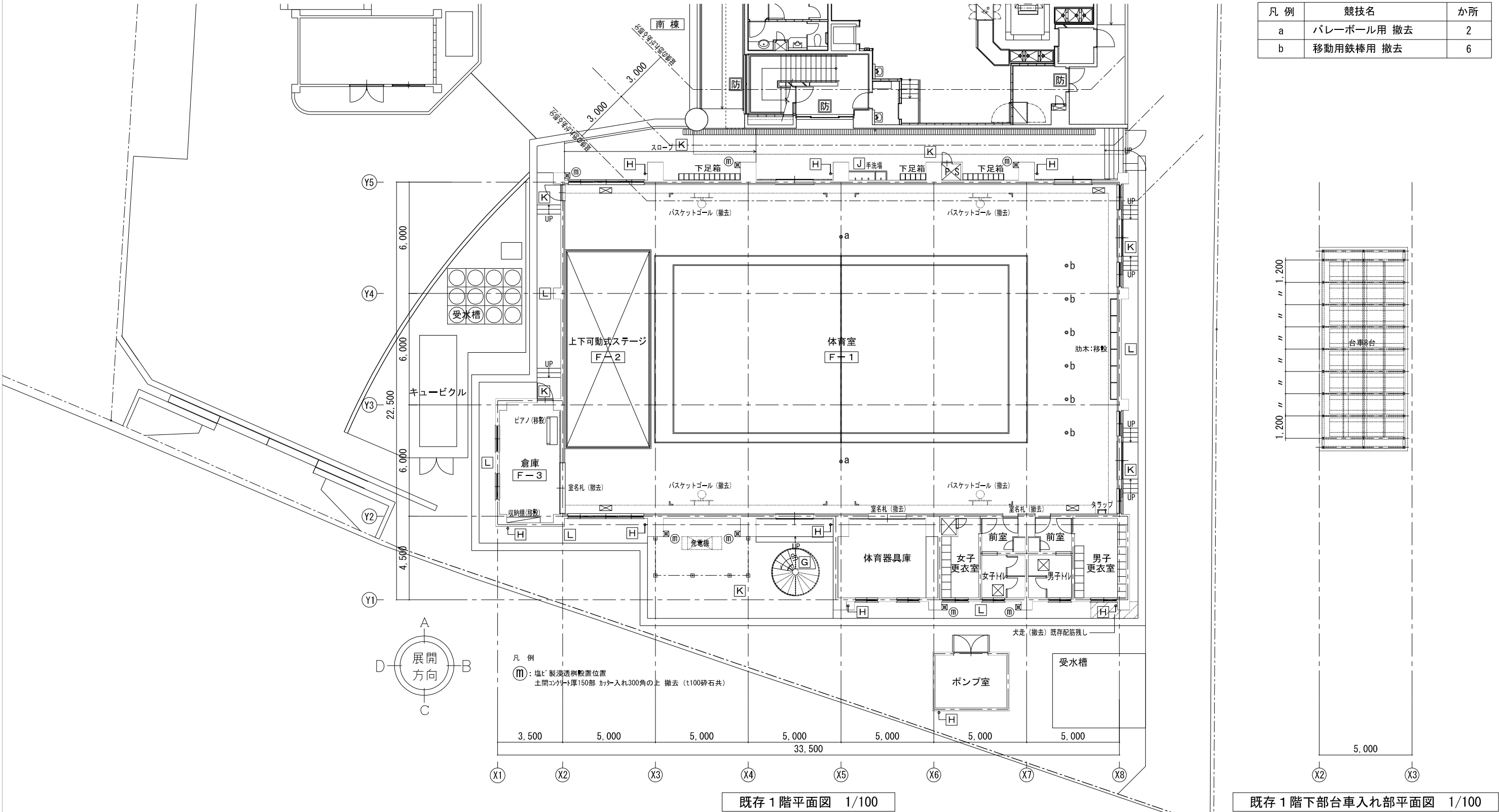
内 部 仕 上 表						
室 名	区 分	床	巾 木	腰 壁	壁	天 井
体 育 室 ステージ	改 修 前	カエデ フローリング 厚18、ポリウレタン樹脂塗装 撤去 耐水ラワン合板 厚15下地 撤去 鋼製床下地 一部撤去（全体10%程度）、上下可動式ステージ	ラワン材 厚18 100H OP塗装 撤去	ラワン合板 厚9 目透し張り OP塗装 撤去	有孔ラワン合板 厚5.5（寒冷沙裏打） 目透し張り OP塗装 撤去	木モセメント板あらわし
	改 修 後	2液形ポリウレタン樹脂ワニス3回塗、サンダー掛け2回 カバ 単層フローリング厚18、パーティクルボード厚15 柵・端部 カバ集成材、鋼製床下地 一部復旧（全体10%程度）	ラワン材 厚30 100H EP塗装	EP塗装、ラワン合板 厚9 目透し張り 外壁面：発泡ウレタン吹付 厚25	EP塗装、有孔ラワン合板 厚5.5（寒冷沙裏打） 目透し張り 外壁面：発泡ウレタン吹付 厚25	EP塗装 下地調整（梁型共）
体育器具室	改 修 前	塩ビ系タイル貼（※） モルタル金ゴテ押え	ラワン材 厚18 100H OP塗装	――	コンクリート打放	白セメント吹付 コンクリート打放
	改 修 後	既存のまま	既存のまま	――	既存のまま	既存のまま
倉 庫	改 修 前	塩ビ系タイル貼（※） 撤去 モルタル金ゴテ押え	ラワン材 厚18 100H OP塗装	――	吹付タイル コンクリート打放	白セメント吹付 コンクリート打放
	改 修 後	長尺塩ビシート貼 厚2 新設、下地調整	EP塗装、下地調整	――	可とう形改修塗材E、下地調整	可とう形改修塗材E、下地調整
前 室	改 修 前	塩ビ系タイル貼（※） モルタル金ゴテ押え	ラワン材 厚18 100H OP塗装	――	可とう型改修塗材E コンクリート打放	可とう型改修塗材E コンクリート打放
	改 修 後	既存のまま	既存のまま	――	既存のまま	既存のまま
男子更衣室 女子更衣室	改 修 前	塩ビ系タイル貼（※） モルタル金ゴテ押え	ラワン材 厚18 100H OP塗装	――	吹付タイル コンクリート打放	石膏ボード 厚9 OP塗装 軽量鉄骨下地
	改 修 後	既存のまま	既存のまま	――	既存のまま	既存のまま
男子トイレ 女子トイレ	改 修 前	長尺塩ビシート貼 モルタル金ゴテ押え	――	――	可とう型改修塗材E コンクリート打放	可とう型改修塗材E コンクリート打放
	改 修 後	既存のまま	――	――	既存のまま	既存のまま
ステージ下部 台車入れ	改 修 前	モルタル金ゴテ押え	――	――	――	――
	改 修 後	既存のまま	――	――	――	――
2階 ギャラリー	改 修 前	モルタル金ゴテ押え	ラワン材 厚18 100H OP塗装 撤去	――	有孔ラワン合板 厚5.5（寒冷沙裏打） 目透し張り OP塗装 撤去	木モセメント板あらわし
	改 修 後	既存のまま	ラワン材 厚30 100H EP塗装	――	EP塗装、有孔ラワン合板 厚5.5（寒冷沙裏打） 外壁面：発泡ウレタン吹付 厚25	EP塗料 下地調整（梁型共）
2階 男子更衣室 2階 女子更衣室	改 修 前	塩ビ系タイル貼 モルタル金ゴテ押え	ラワン材 厚18 100H SOP塗装	――	モルタル金ゴテ VP塗装 コンクリート打放	石膏ボード 厚9 SOP塗装 軽量鉄骨下地
	改 修 後	既存のまま	既存のまま	――	既存のまま	既存のまま
3階 機械室	改 修 前	防水モルタル金ゴテ押え	モルタル金ゴテ	――	コンクリート打放	可とう型改修塗材E コンクリート打放
	改 修 後	既存のまま	既存のまま	――	既存のまま	既存のまま
倉 庫 （4階男女トイレ）	改 修 前	モザイクタイル貼 アスファルト防水	――	――	可とう型改修塗材E コンクリート打放	可とう型改修塗材E ゴングリート打放
	改 修 後	嵩上げ コンリート 18-18（ワイヤメッシュφ6 150×150）	――	――	既存のまま	既存のまま
	改 修 前					
	改 修 後					

・（※）石綿含有建材（みなし）

外部既存仕上表			内部既存仕上表		
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
手洗い場 洗眼場	J	人造石研出し	床	F-1	カエデ フローリング 厚18、ポリウレタン樹脂塗装、耐水ラワン合板 厚15下地、端部 撤去 銅製床下地 一部撤去（全体10%程度）
踊場・階段 スロープ	K	コンクリート金ゴテ押え、塗床塗装（手洗場前）		F-2	カエデ フローリング 厚18、ポリウレタン樹脂塗装、耐水ラワン合板 厚15下地、樞 撤去 上下可動式ステージ
犬走	L	コンクリート金ゴテ押え		F-3	塩ビ系タイル貼 撤去、モルタル金ゴテ押え

支柱基礎（ボルト上蓋・中筒金物共）リスト

凡 例	競技名	か所
a	バレーボール用 撤去	2
b	移動用鉄棒用 撤去	6



工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

既存 1 階平面図

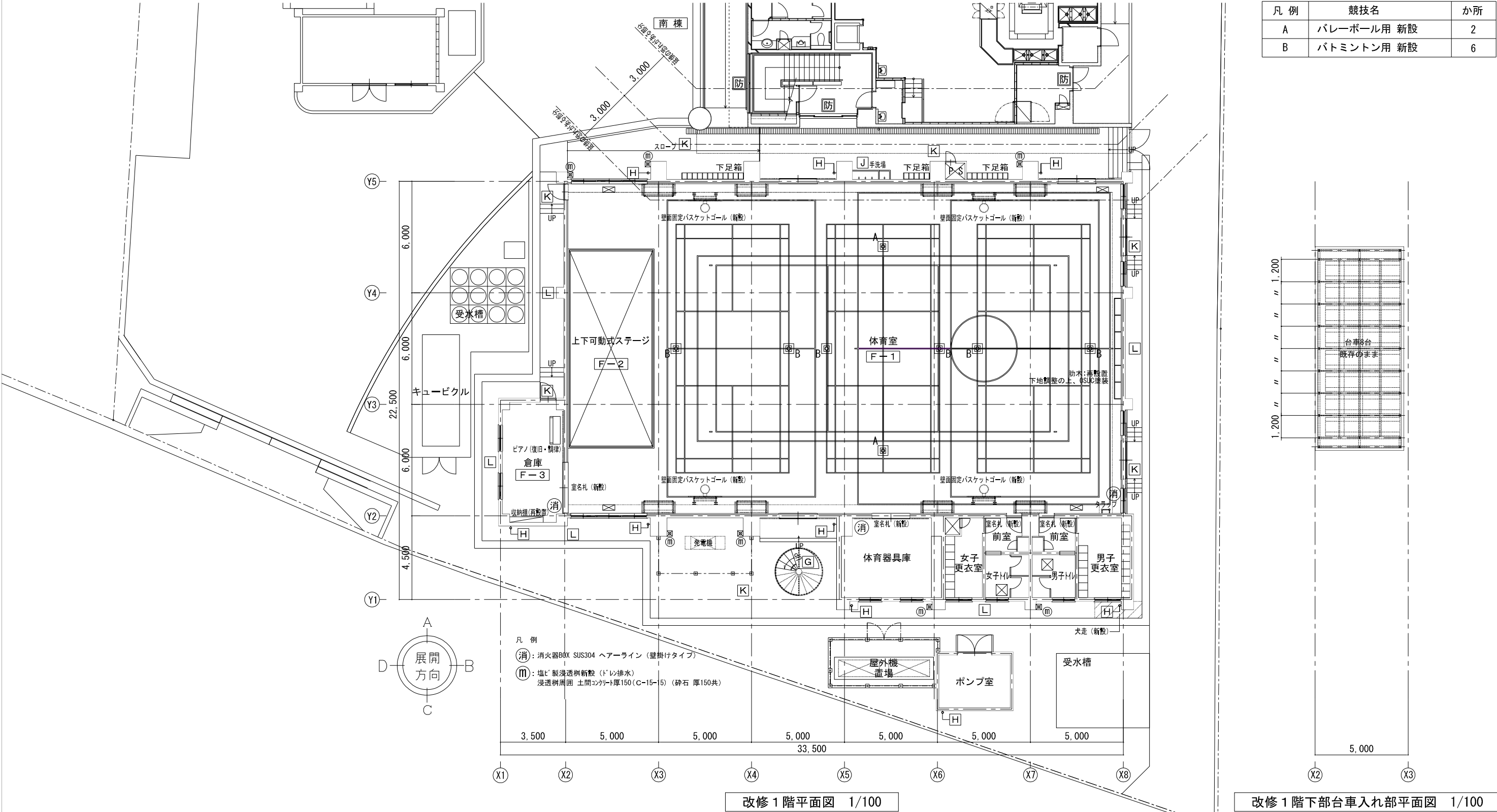
縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

A - 08

外 部 改 修 仕 上 表			内 部 改 修 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
手洗い場 洗眼場	J	クリーニング、撤去（4階 手洗い場・洗眼場）	床	F-1	2液形ポリウレタン樹脂ワニス3回塗、サンダー掛け2回、カバ 単層フローリング厚18、パーティクルボード厚15、端部 カバ集成材 銅製床下地 一部復旧（全体10%程度）
踊場・階段 スロープ	K	水性アクリル樹脂系塗床（防滑仕上）、欠損補修、クラック補修		F-2	2液形ポリウレタン樹脂ワニス3回塗、サンダー掛け2回、カバ 単層フローリング厚18、パーティクルボード厚15、樫 カバ集成材 上下可動式ステージ 既存のまま
犬走	L	既存のまま、欠損補修、クラック補修		F-3	長尺塩ビシート貼 厚2 新設、下地補修



工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

改修 1 階平面図

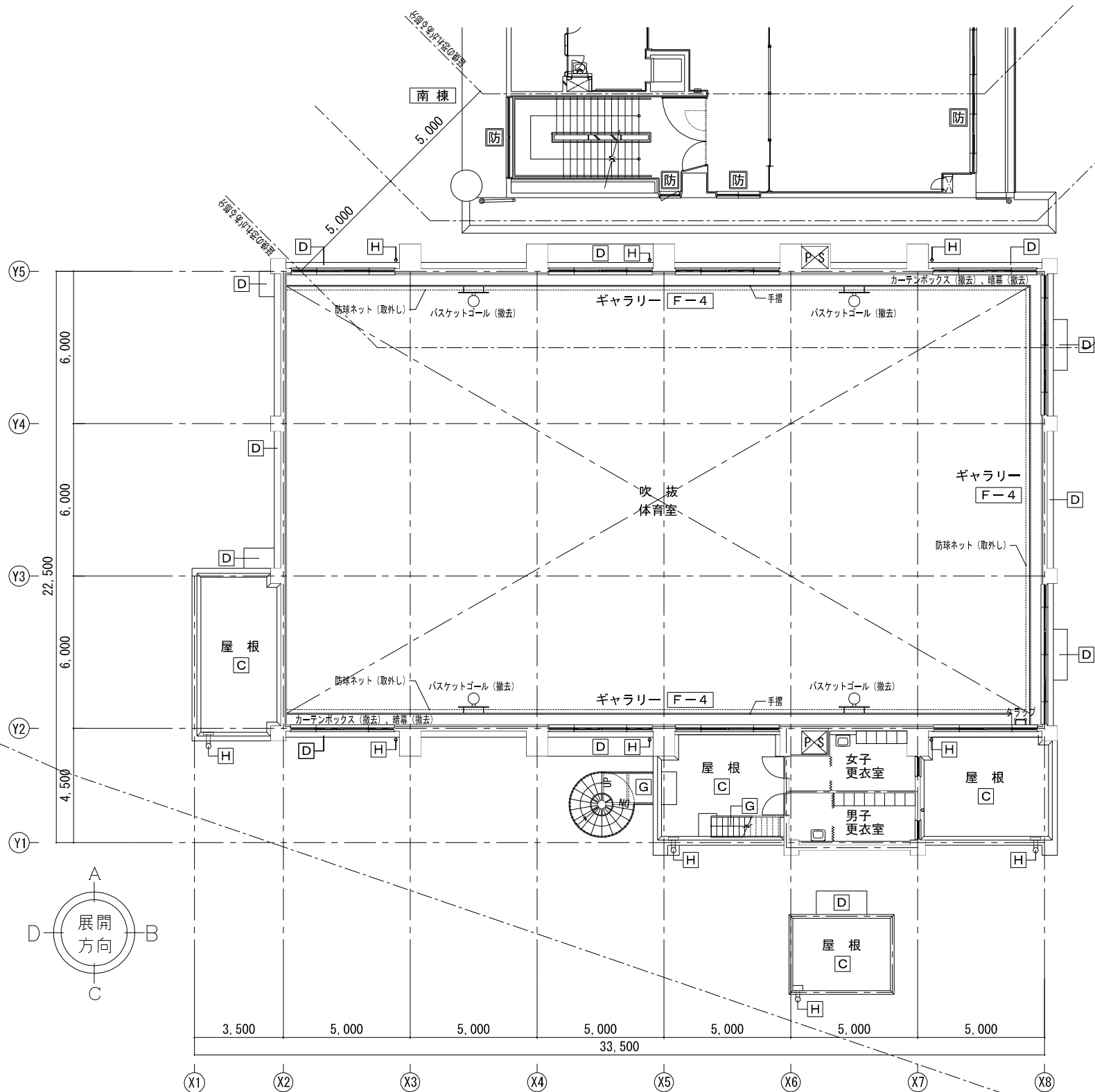
縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

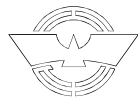
A - 09

外 部 既 存 仕 上 表			内 部 既 存 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
2階・3階・R階屋根	C	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高架水槽（鉄骨共） 撤去（R階）	床（ギャラリー）	F-4	モルタル金ゴテ押え
庇・梁型	D	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面：外装薄塗材E			
鉄骨階段	G	鉄部：SOP塗装 踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ			



既存 2階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

既存 2階平面図

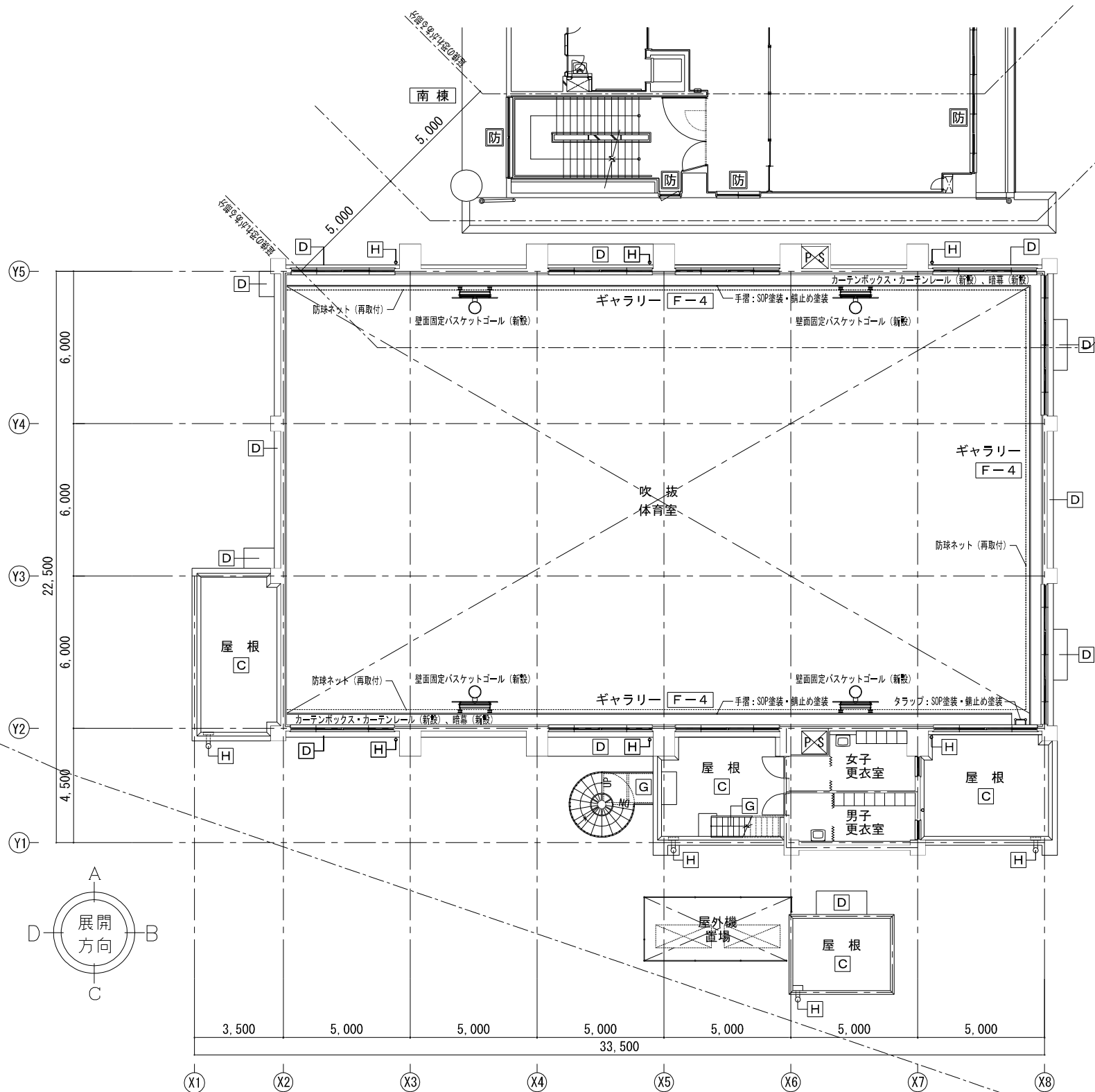
縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

A - 10

外 部 改 修 仕 上 表			内 部 既 存 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
2階・3階・R階屋根	C	ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整	床（ギャラリー）	F-4	既存のまま
庇・梁型	D	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型下面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa			
鉄骨階段	G	鉄部：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止め塗装、下地調整 RB種 踊場：防滑性ビニル床シート 新設			



改修 2階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

改修 2階平面図

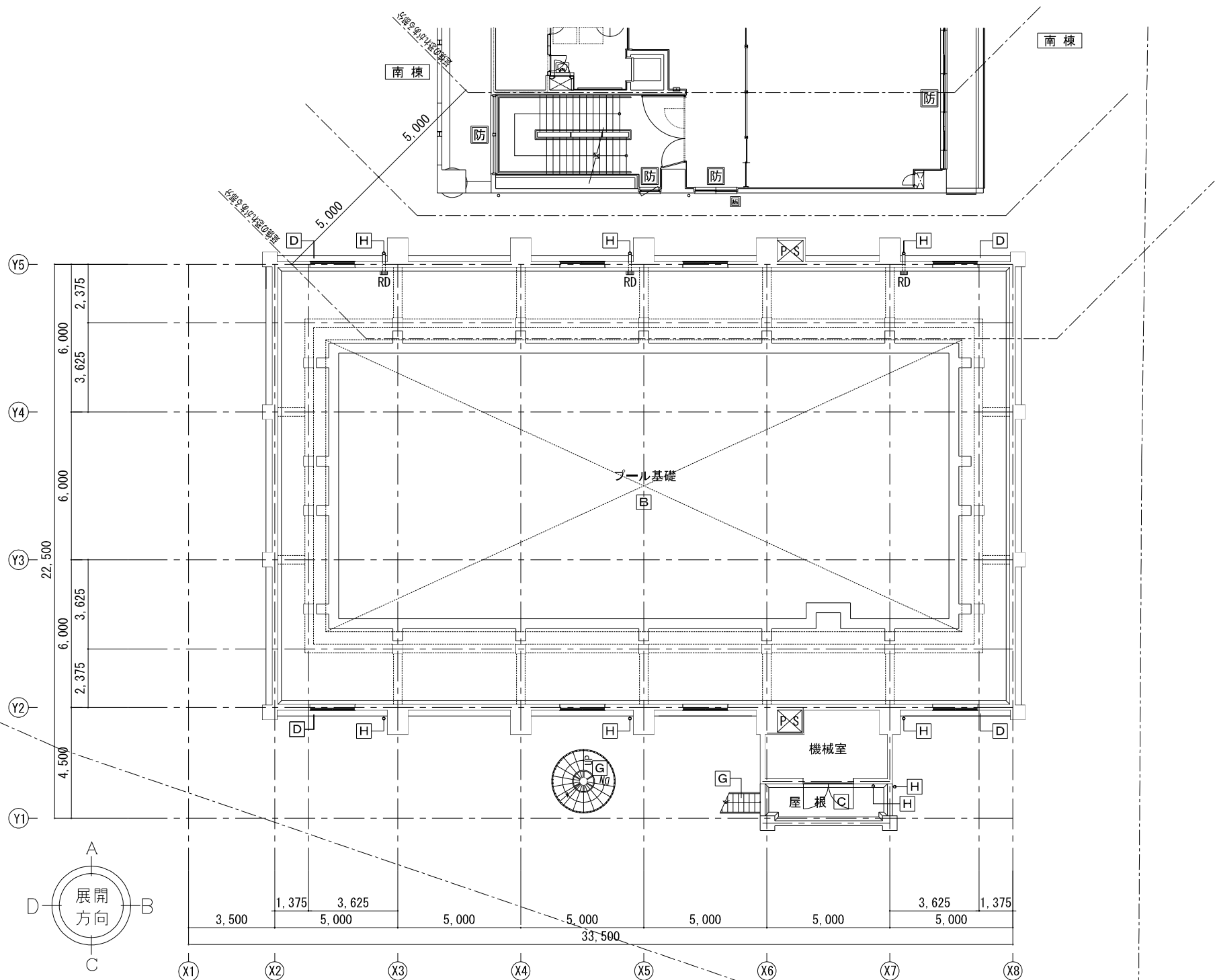
縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

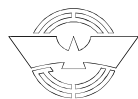
A - 11

外 部 既 存 仕 上 表					
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
プール基礎階	B	豆砂利コンクリート金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水 モルタル金ゴテ仕上 厚20、鉄筋コンクリート下地	庇・梁型	D	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面：外装薄塗材E
2階・3階・R階屋根	C	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高架水槽（鉄骨共） 撤去（R階）	鉄骨階段	G	鉄部：SOP塗装 踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ



既存 3階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

既存 3階平面図

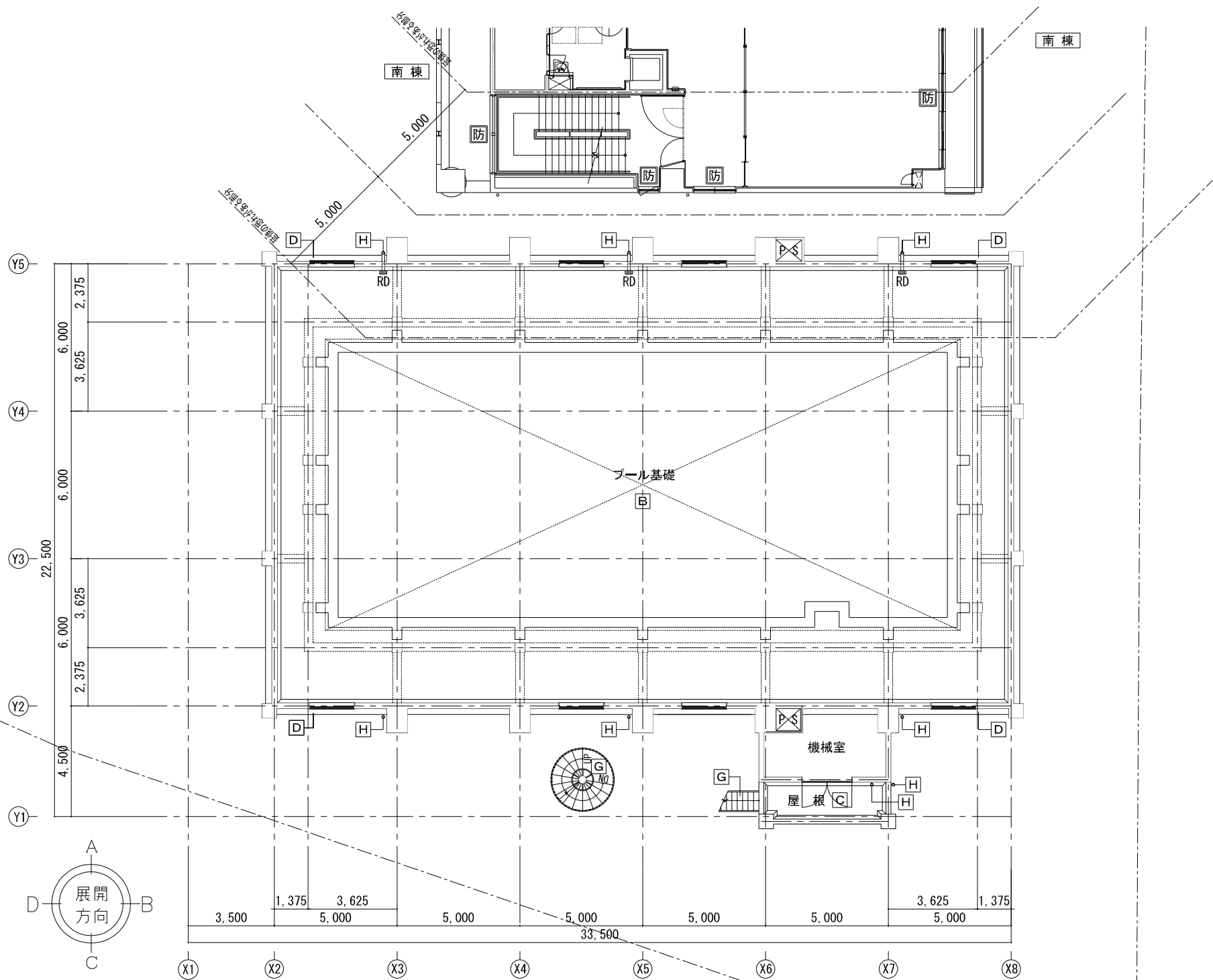
縮尺

A1:1/100 A3:1/200

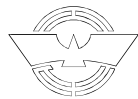
図面番号

A - 12

外 部 改 修 仕 上 表					
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
プール基礎階	B	既存のまま	庇・梁型	D	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型下面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa
2階・3階・R階屋根	C	ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整	鉄骨階段	G	鉄部：耐候性塗料塗 (DP フッ素系)、錆止め塗装、下地調整 RB種 踊場：防滑性ビニル床シート 新設



工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

改修 3階平面図

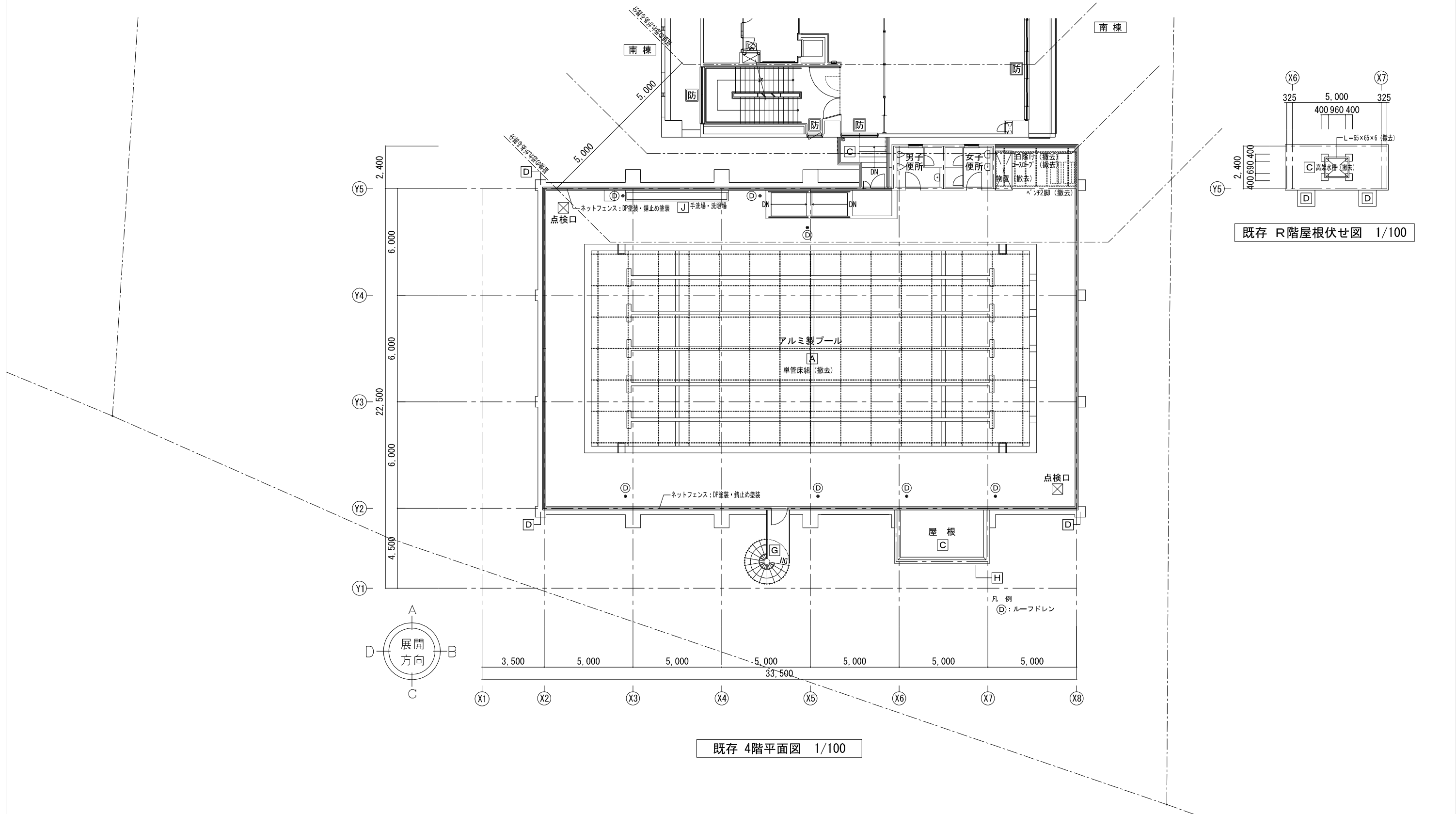
縮尺

A1:1/100 A3:1/200

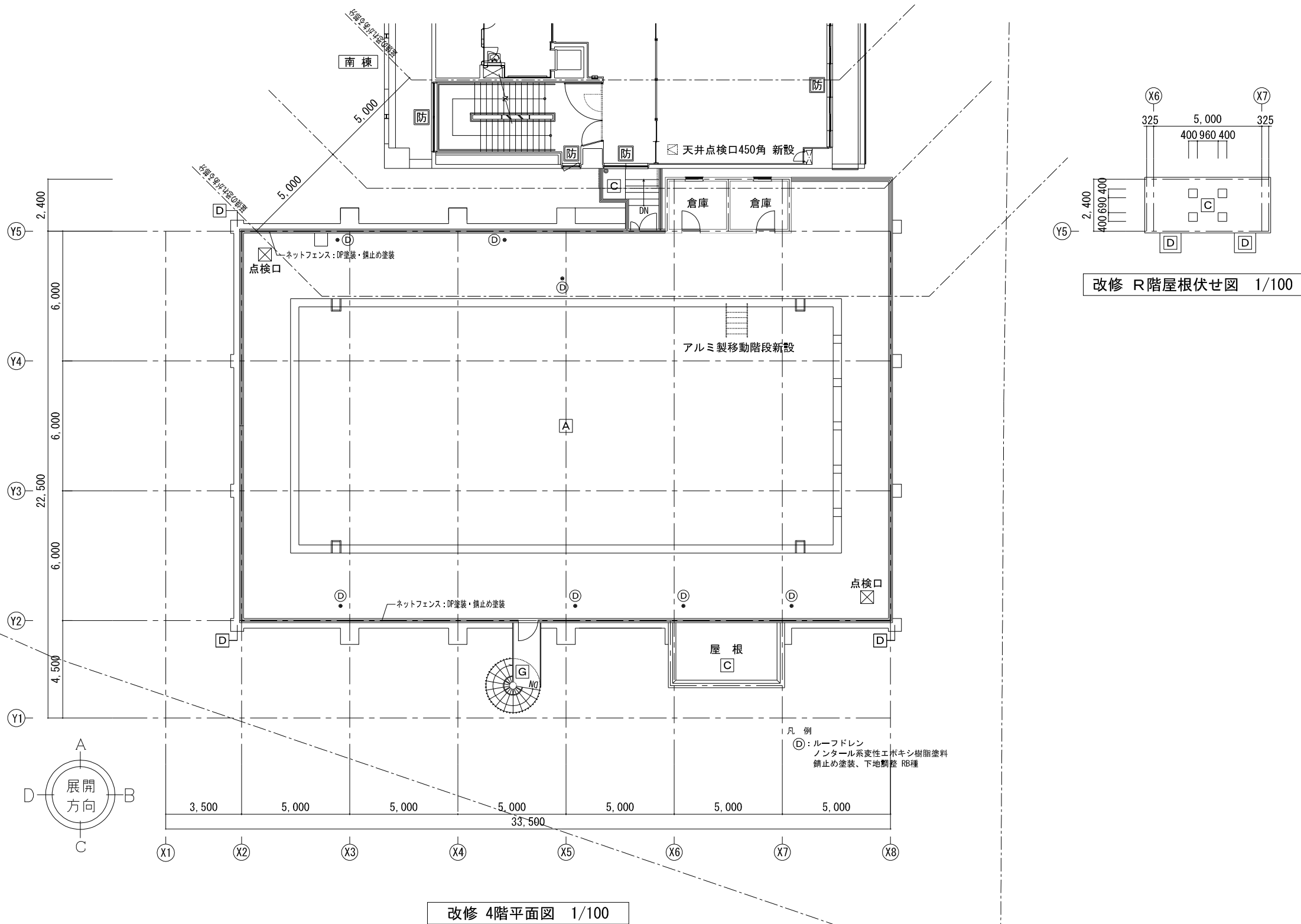
図面番号

A - 13

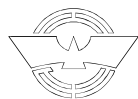
外 部 既 存 仕 上 表					
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	アルミ製プール（エポキシ系プールコート塗）、コースライン、センターライン、5mライン、水深表示 プールサイド：長尺塩ビシート 厚2.9 撤去、防水モルタル金ゴテ 厚30、シンダーコンクリート 厚60 立上り壁・巾木：外装薄塗材E、プール取合いシーリング9×15 撤去、単管床組・日除け・倉庫・コースロープ 撤去、フェンス 撤去	鉄骨階段	G	鉄部：SOP塗装 踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ
2階・3階・R階屋根	C	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高架水槽（鉄骨共） 撤去（R階）	手洗い場 洗眼場	J	人造石研出し 撤去
庇・梁型	D	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面：外装薄塗材E			



外 部 改 修 仕 上 表					
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	超速硬化ウレタン防水 X-1H（粗面仕上）・X-2H、下地調整、一部嵩上げコンクリート プール取合いシーリング（MS-2）9×15；打替、ネットフェンス：DP塗装・錆止め塗装、フェンス新設	鉄骨階段	G	鉄部：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止め塗装、下地調整 RB種 踊場：防滑性ビニル床シート 新設
2階・3階・R階屋根	C	ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整			
庇・梁型	D	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型下面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa			



工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

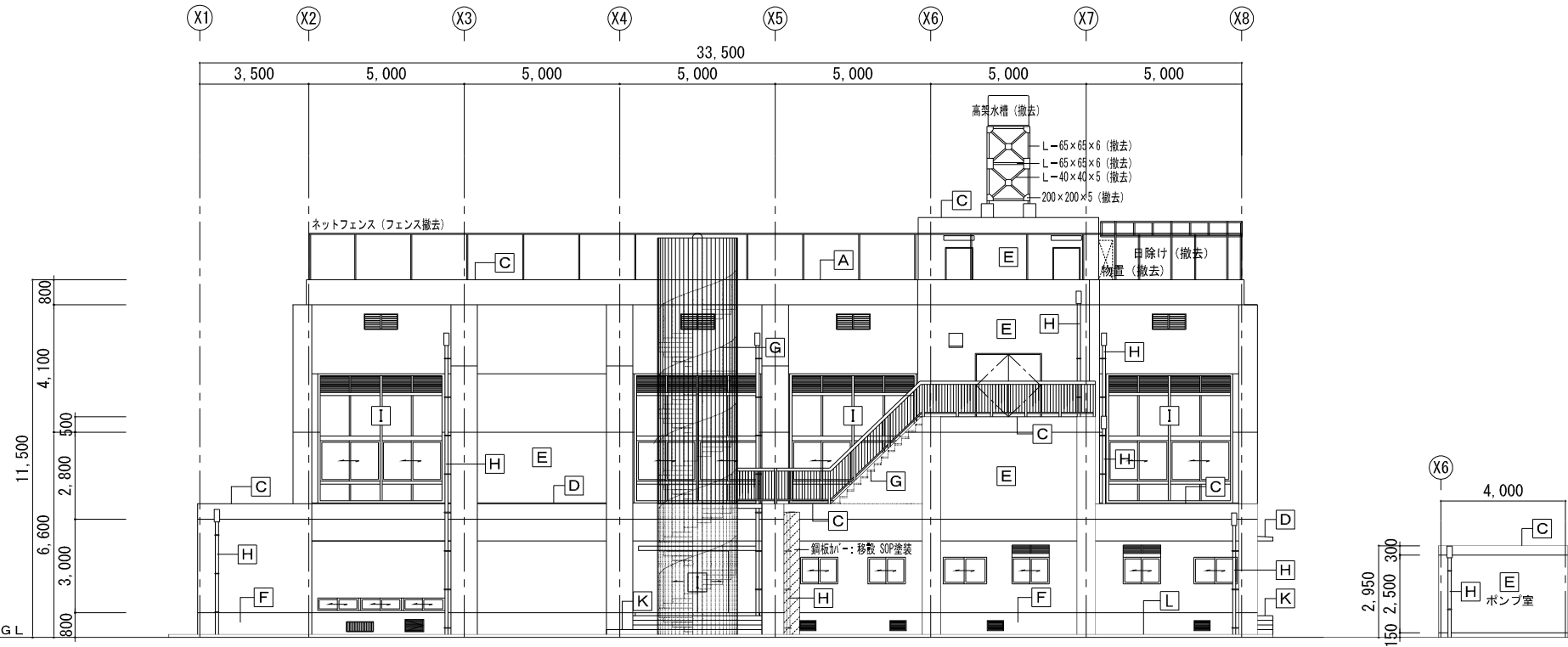
改修 4階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

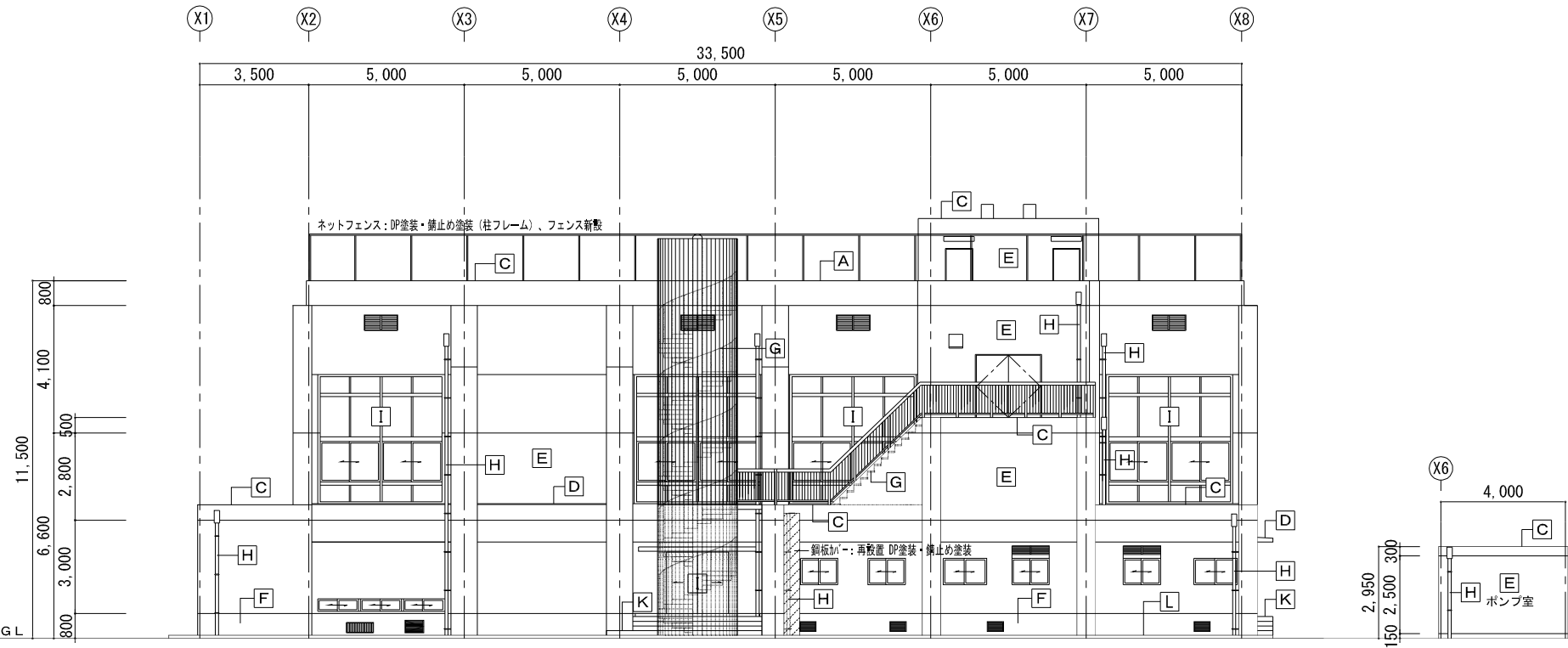
図面番号

A - 15



外 部 既 存 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	アルミ製プール (エポキシ系プールコート塗) 、コースライン、センターライン、5mライン、水深表示 プールサイド：長尺塩ビシート 厚2.9 撤去、防水モルタル金ゴテ 厚30、シンダーコンクリート 厚60 立上り壁・巾木：外装薄塗材E、プール取合いシーリング9×15 撤去、単管床組・日除け・倉庫・コースロープ 撤去、フェンス撤去
プール基礎階	B	豆砂利コンクリート金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水 モルタル金ゴテ仕上 厚20、鉄筋コンクリート下地
2階・3階・階屋根	C	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高梁水槽 (鉄骨共) 撤去 (R階)
庇・梁型	D	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面：外装薄塗材E
外壁・軒裏	E	外装薄塗材E
巾 木	F	モルタル金ゴテ
鉄骨階段	G	鉄部：SOP塗装 踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ
縦樋	H	硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去 飾り樹：SUS製
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 撤去 (ガラス：網入ガラス厚6.8) スチールドア：SOP塗装 撤去 床下換気口：アルミパネルドア、床下換気口：アルミガラリ 400×200
手洗い場 洗眼場	J	人造石研出し
踊場・階段 スロープ	K	塗床塗装、コンクリート金ゴテ押え
犬走	L	コンクリート金ゴテ押え

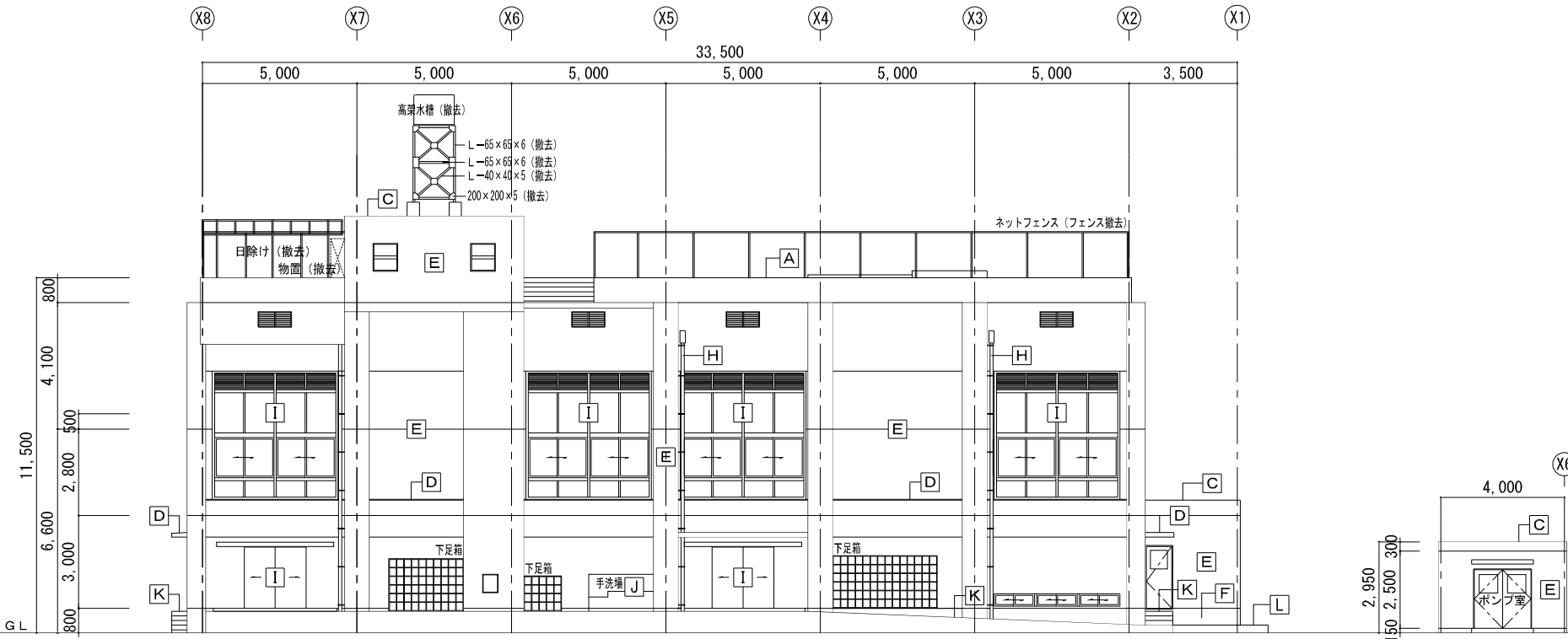
既存西側立面図 1/100



外 部 改 修 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	超速硬化ウレタン防水 X-1H (粗面仕上) ・X-2H、下地調整、一部嵩上げコンクリート プール取合いシーリング (MS-2) 9×15：打替、ネットフェンス：DP塗装・錆止めの塗装、フェンス新設
プール基礎階	B	既存のまま
2階・3階・階屋根	C	ウレタン塗膜防水 X-1・X-2、下地調整
庇・梁型	D	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型下面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa
外壁・軒裏	E	防水形複層塗材E (外壁) ・外装薄塗材E (軒裏)、下地調整、高圧水洗10～15Mpa クラック補修：Uカット樹脂モルタル補修、建具廻りシーリング打替え (PU-2)
巾 木	F	高圧水洗10～15Mpa
鉄骨階段	G	鉄部：耐候性塗料塗 (DP フッ素系)、錆止めの塗装、下地調整 RB種 踊場：防滑性ビニル床シート 新設
縦樋	H	飾り樹：クリーニング 縦樋：カラー塩ビ管φ100、SUS金物 新設
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 新設 (建具表による) スチールドア：引き分けハンガードア 新設 (建具表による) 既存建具：ガラスシール止め、建具廻りシーリング打替・クレセント取替・DP塗装 (建具表による)
手洗い場 洗眼場	J	クリーニング、撤去 (4階 手洗い場・洗眼場)
踊場・階段 スロープ	K	水性アクリル樹脂系塗床 (防滑仕上)、欠損補修、クラック補修
犬走	L	既存のまま

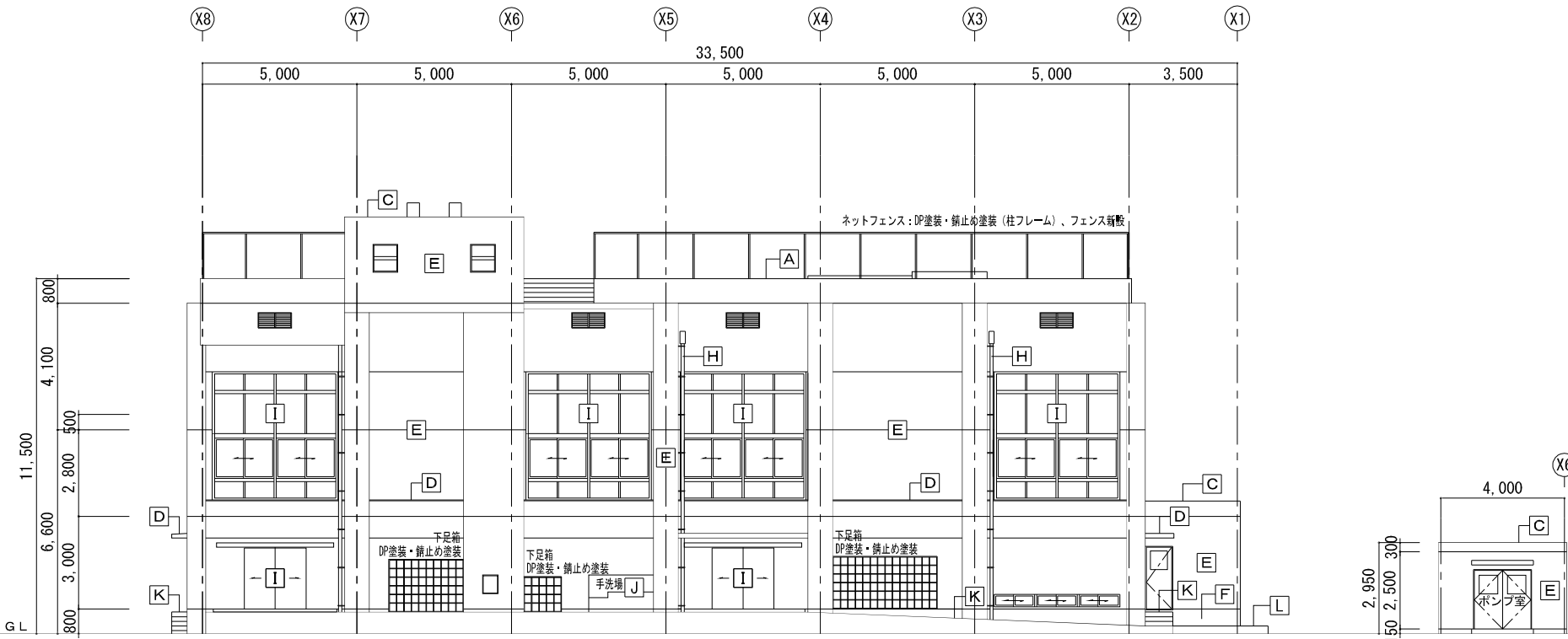
改修西側立面図 1/100





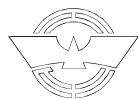
外 部 既 存 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	アルミ製プール（エポキシ系プールコート塗）、コースライン、センターライン、5mライン、水深表示プールサイド：長尺塩ビシート 厚2.9 撤去、防水モルタル金ゴテ 厚30、シンダーコンクリート 厚60 立上り壁・巾木：外装薄塗材E、プール取合いシーリング9×15 撤去、単管床組・日除け・倉庫・コースロープ 撤去、フェンス撤去
プール基礎階	B	豆砂利コンクリート金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水モルタル金ゴテ仕上 厚20、鉄筋コンクリート下地
階・3階・階屋根	C	ウレタン塗膜防水モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地高梁水槽（鉄骨共） 撤去（R階）
庇・梁型	D	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ庇・梁型下面：外装薄塗材E
外壁・軒裏	E	外装薄塗材E
巾 木	F	モルタル金ゴテ
鉄骨階段	G	鉄部：SOP塗装踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ
縦樋	H	硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去飾り樹：SUS製
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 撤去（ガラス：網入ガラス厚6.8）スチールドア：SOP塗装 撤去床下点検口：アルミパネルドア、床下換気口：アルミガラリ 400×200
手洗い場 洗眼場	J	人造石研出し
踊場・階段 スロープ	K	塗床塗装、コンクリート金ゴテ押え
犬走	L	コンクリート金ゴテ押え

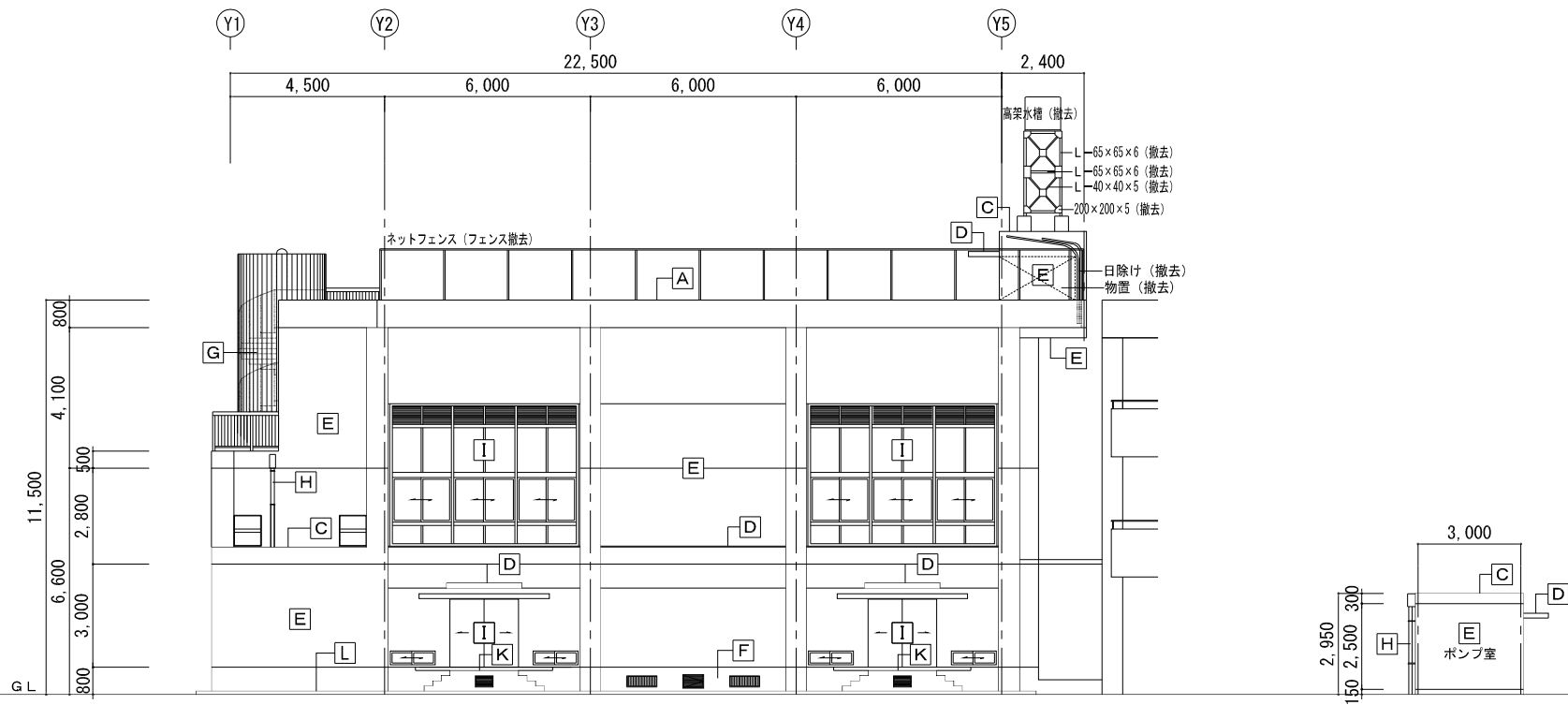
既存東側立面図 1/100



外 部 改 修 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	超速硬化ウレタン防水 X-1H（粗面仕上）・X-2H、下地調整、一部嵩上げコンクリートプール取合いシーリング（MS-2）9×15：打替、ネットフェンス：DP塗装・錆止めの塗装、フェンス新設
プール基礎階	B	既存のまま
階・3階・階屋根	C	ウレタン塗膜防水 X-1・X-2、下地調整
庇・梁型	D	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整庇・梁型下面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa
外壁・軒裏	E	防水形複層塗材E（外壁）・外装薄塗材E（軒裏）、下地調整、高圧水洗10～15Mpaクラック補修：Uカット樹脂モルタル補修、建具廻りシーリング打替え（PU-2）
巾 木	F	高圧水洗10～15Mpa
鉄骨階段	G	鉄部：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止めの塗装、下地調整 RB種踊場：防滑性ニール床シート 新設
縦樋	H	飾り樹：クリーニング縦樋：カラー塩ビ管φ100、SUS金物 新設
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 新設（建具表による）スチールドア：引き分けハンガードア 新設（建具表による）既存建具：ガラスシール止め、建具廻りシーリング打替・クレセント取替・DP塗装（建具表による）
手洗い場 洗眼場	J	クリーニング、撤去（4階 手洗い場・洗眼場）
踊場・階段 スロープ	K	水性アクリル樹脂系塗床（防滑仕上）、欠損補修、クラック補修
犬走	L	既存のまま

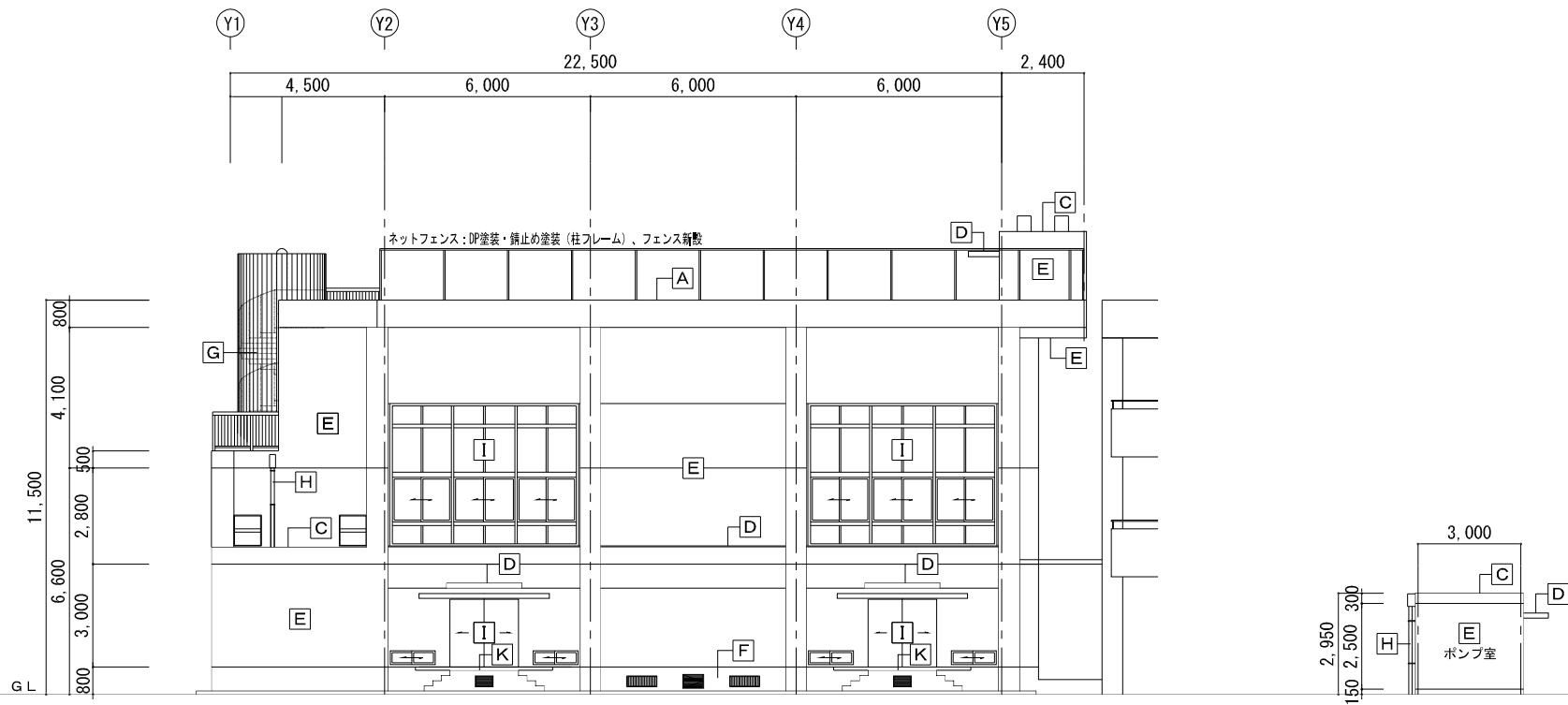
改修東側立面図 1/100





外 部 既 存 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	アルミ製ブルー（エポキシ系ブルーコート塗）、コースライン、センターライン、5mライン、水深表示ブルーサイド；長尺塩ビシート 厚2.9 撤去、防水モルタル金ゴテ 厚30、シンダーコンクリート 厚60 立上り壁・巾木：外装薄塗材E、ブルー取合いシーリング9×15 撤去、単管床組・日除け・倉庫・コースロープ 撤去、フェンス撤去
プール基礎階	B	豆砂利コンクリート金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水 モルタル金ゴテ仕上 厚20、鉄筋コンクリート下地
階・階段・階段	C	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高架水槽（鉄骨共） 撤去（R階）
庇・梁型	D	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面：外装薄塗材E
外壁・軒裏	E	外装薄塗材E
巾 木	F	モルタル金ゴテ
鉄骨階段	G	鉄部：SOP塗装 踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ
縦樋	H	硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去 飾り樹：SUS製
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 撤去（ガラス：網入ガラス厚6.8） スチールドア：SOP塗装 撤去 床下換気口：アルミバネルドア、床下換気口：アルミガラリ 400×200
手洗い場 洗眼場	J	人造石研出し
踊場・階段 スロープ	K	塗床塗装、コンクリート金ゴテ押え
犬走	L	コンクリート金ゴテ押え

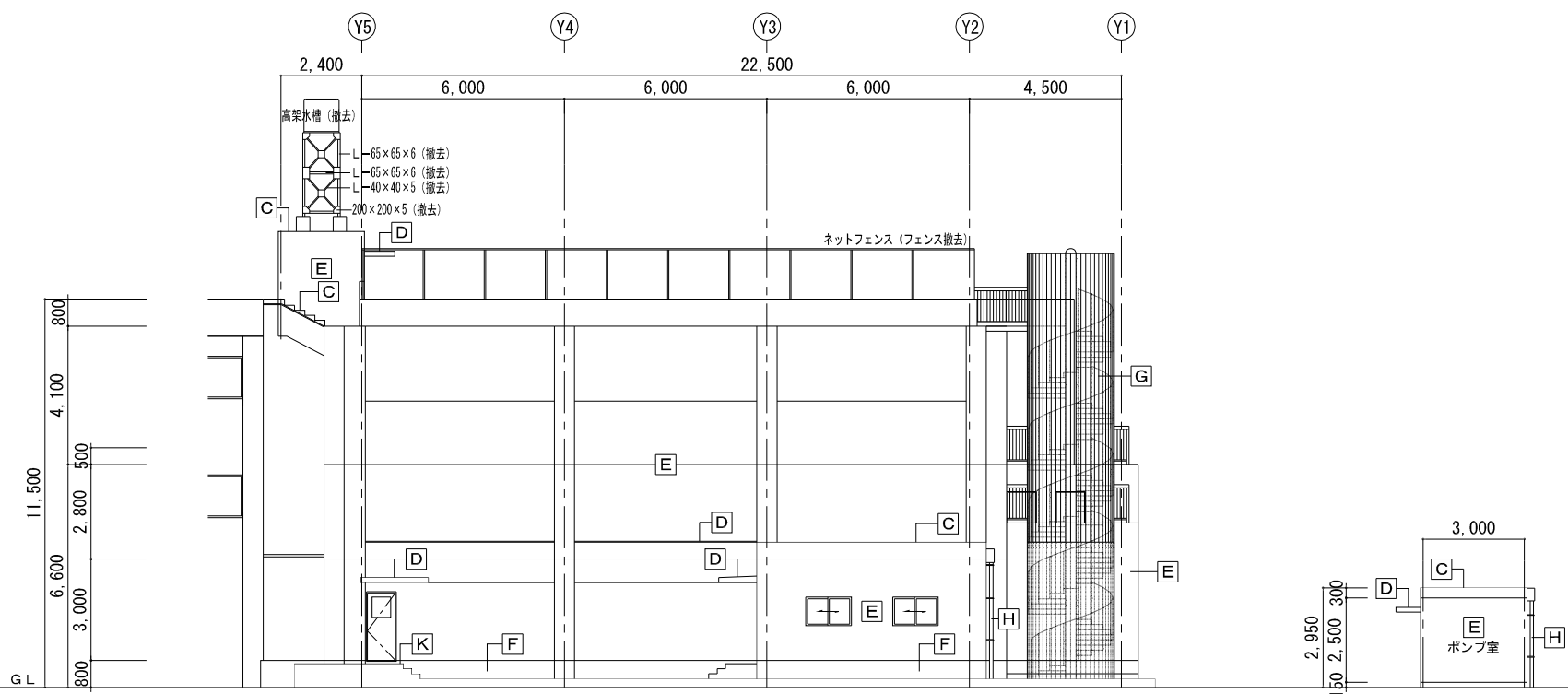
既存南側立面図 1/100



外 部 改 修 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	超速硬化ウレタン防水 X-1H（粗面仕上）・X-2H、下地調整、一部嵩上げコンクリート ブルー取合いシーリング（MS-2）9×15：打替、ネットフェンス：DP塗装・錆止め塗装、フェンス新設
プール基礎階	B	既存のまま
階・階段・階段	C	ウレタン塗膜防水 X-1・X-2、下地調整
庇・梁型	D	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型下面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa
外壁・軒裏	E	防水形複層塗材E（外壁）・外装薄塗材E（軒裏）、下地調整、高圧水洗10～15Mpa クラック補修：Uカット樹脂モルタル補修、建具廻りシーリング打替え（PU-2）
巾 木	F	高圧水洗10～15Mpa
鉄骨階段	G	鉄部：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止め塗装、下地調整 RB種 踊場：防滑性ビニル床シート 新設
縦樋	H	飾り樹：クリーニング 縦樋：カラー塩ビ管φ100、SUS金物 新設
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 新設（建具表による） スチールドア：引き分けハンガードア 新設（建具表による） 既存建具：ガラスシール止め、建具廻りシーリング打替・クレセント取替・DP塗装（建具表による）
手洗い場 洗眼場	J	クリーニング、撤去（4階 手洗い場・洗眼場）
踊場・階段 スロープ	K	水性アクリル樹脂系塗床（防滑仕上）、欠損補修、クラック補修
犬走	L	既存のまま

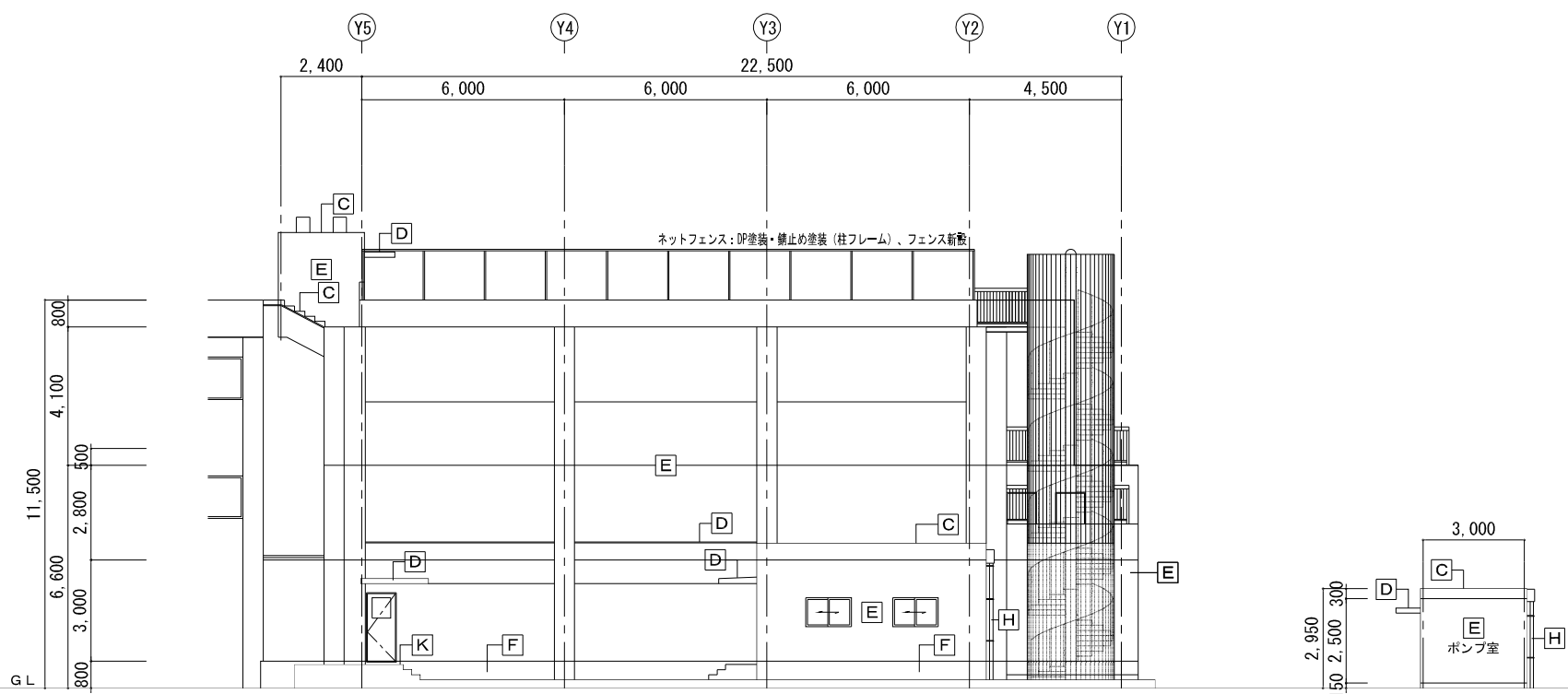
改修南側立面図 1/100





外 部 既 存 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	アルミ製ブール（エポキシ系ブールコート塗）、コースライン、センターライン、5mライン、水深表示ブールサイド；長尺塩ビシート 厚2.9 撤去、防水モルタル金ゴテ 厚30、シンダーコンクリート 厚60 立上り壁・市木：外装薄塗材E、ブール取合いシーリング9×15 撤去、単管床組・日除け・倉庫・コースロープ 撤去、フェンス撤去
ブール基礎階	B	豆砂利コンクリート金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水 モルタル金ゴテ仕上 厚20、鉄筋コンクリート下地
2階・3階・階屋根	C	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高架水槽（鉄骨共） 撤去（R階）
庇・梁型	D	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面：外装薄塗材E
外壁・軒裏	E	外装薄塗材E
巾 木	F	モルタル金ゴテ
鉄骨階段	G	鉄部：SOP塗装 踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ
縦樋	H	硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去 飾り樹：SUS製
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 撤去（ガラス：網入ガラス厚6.8） スチールドア：SOP塗装 撤去 床下換気口：アルミバネルドア、床下換気口：アルミガラリ 400×200
手洗い場 洗眼場	J	人造石研出し
踊場・階段 スロープ	K	塗床塗装、コンクリート金ゴテ押え
犬走	L	コンクリート金ゴテ押え

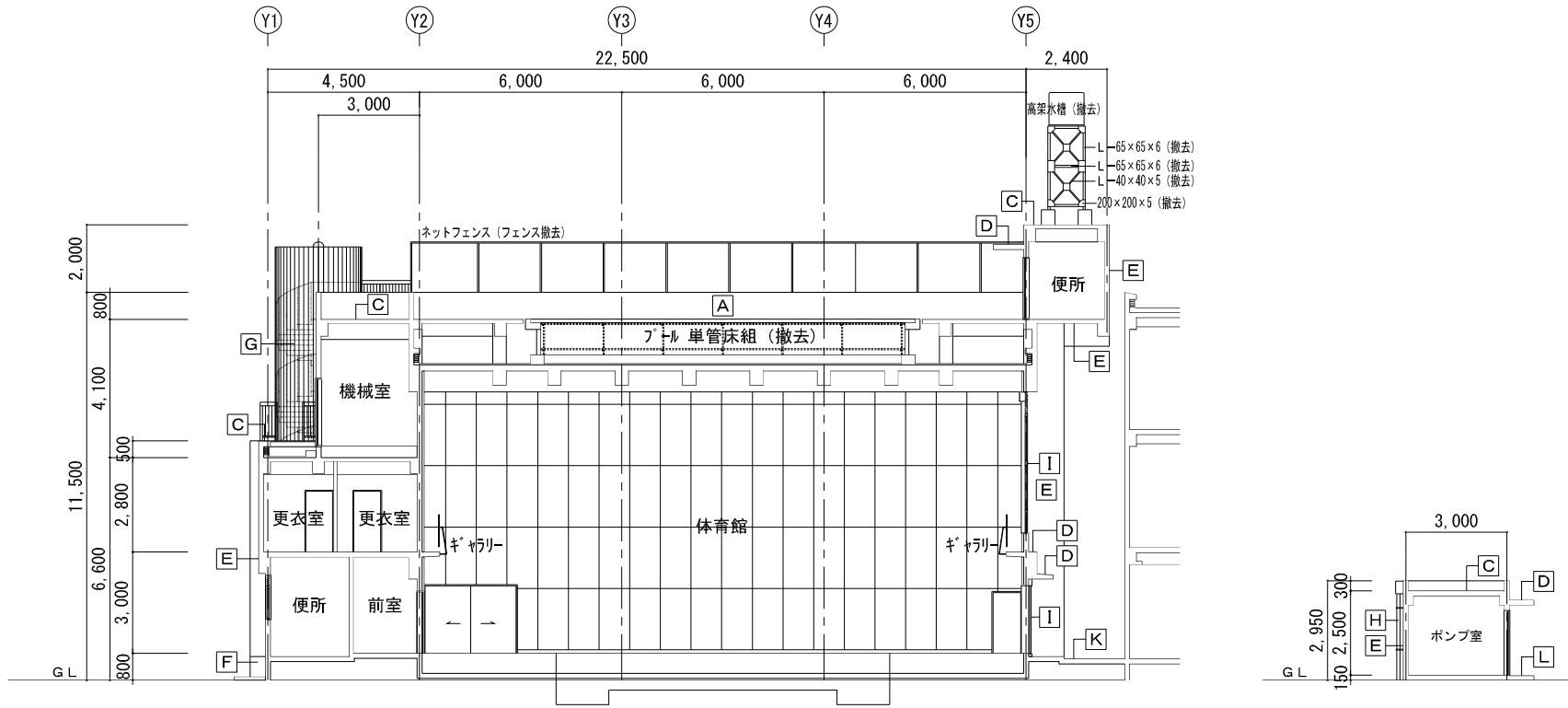
既存北側立面図 1/100



外 部 改 修 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	超速硬化ウレタン防水 X-1H（粗面仕上）・X-2H、下地調整、一部嵩上げコンクリート ブール取合いシーリング（MS-2）9×15：打替、ネットフェンス：DP塗装・錆止め塗装、フェンス新設
ブール基礎階	B	既存のまま
2階・3階・階屋根	C	ウレタン塗膜防水 X-1・X-2、下地調整
庇・梁型	D	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型下面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa
外壁・軒裏	E	防水形複層塗材E（外壁）・外装薄塗材E（軒裏）、下地調整、高圧水洗10～15Mpa クラック補修：Uカット樹脂モルタル補修、建具廻りシーリング打替え（PU-2）
巾 木	F	高圧水洗10～15Mpa
鉄骨階段	G	鉄部：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止め塗装、下地調整 RB種 踊場：防滑性ビニル床シート 新設
縦樋	H	飾り樹：クリーニング 縦樋：カラー塩ビ管φ100、SUS金物 新設
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 新設（建具表による） スチールドア：引き分けハンガードア 新設（建具表による） 既存建具：ガラスシール止め、建具廻りシーリング打替・クレセント取替・DP塗装（建具表による）
手洗い場 洗眼場	J	クリーニング、撤去（4階 手洗い場・洗眼場）
踊場・階段 スロープ	K	水性アクリル樹脂系塗床（防滑仕上）、欠損補修、クラック補修
犬走	L	既存のまま

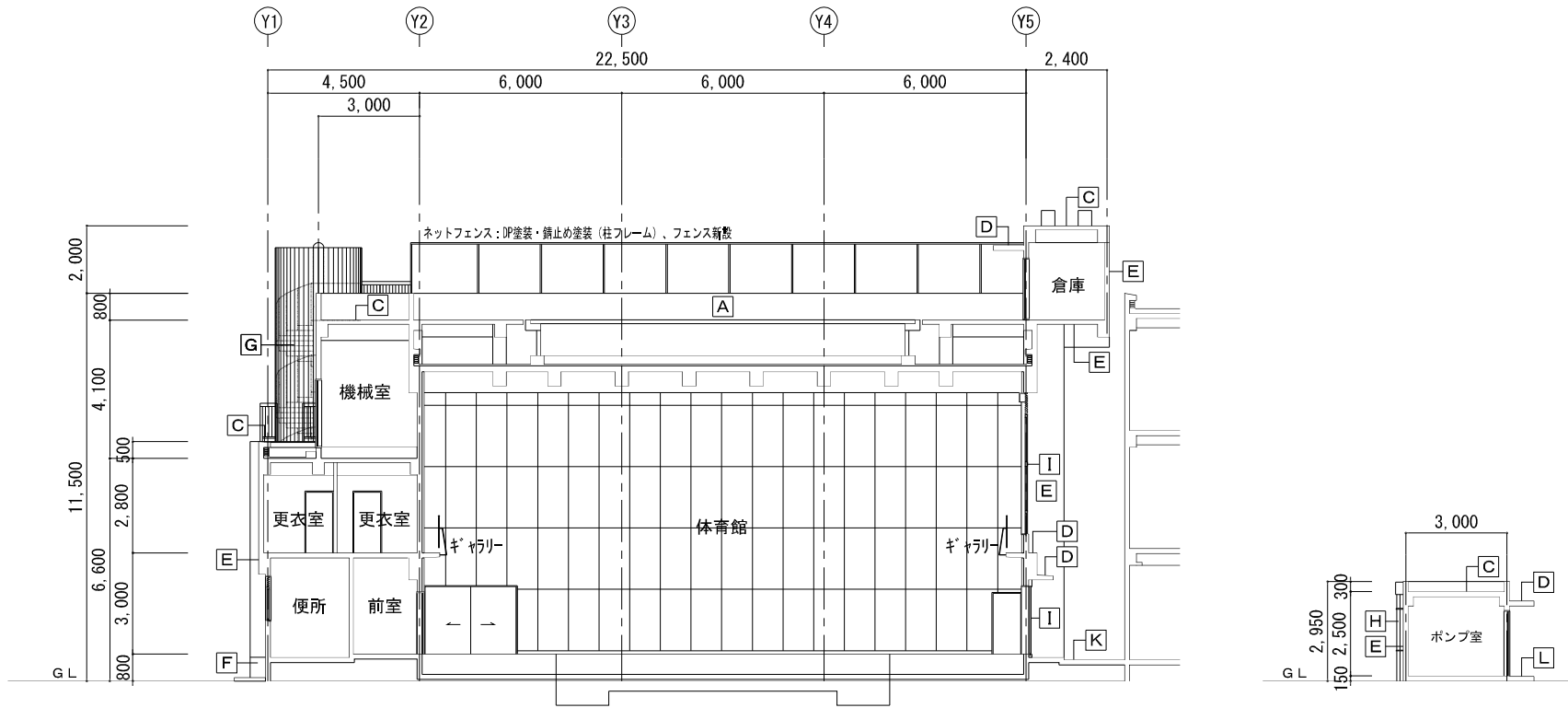
改修北側立面図 1/100





既存断面図（1） 1/100

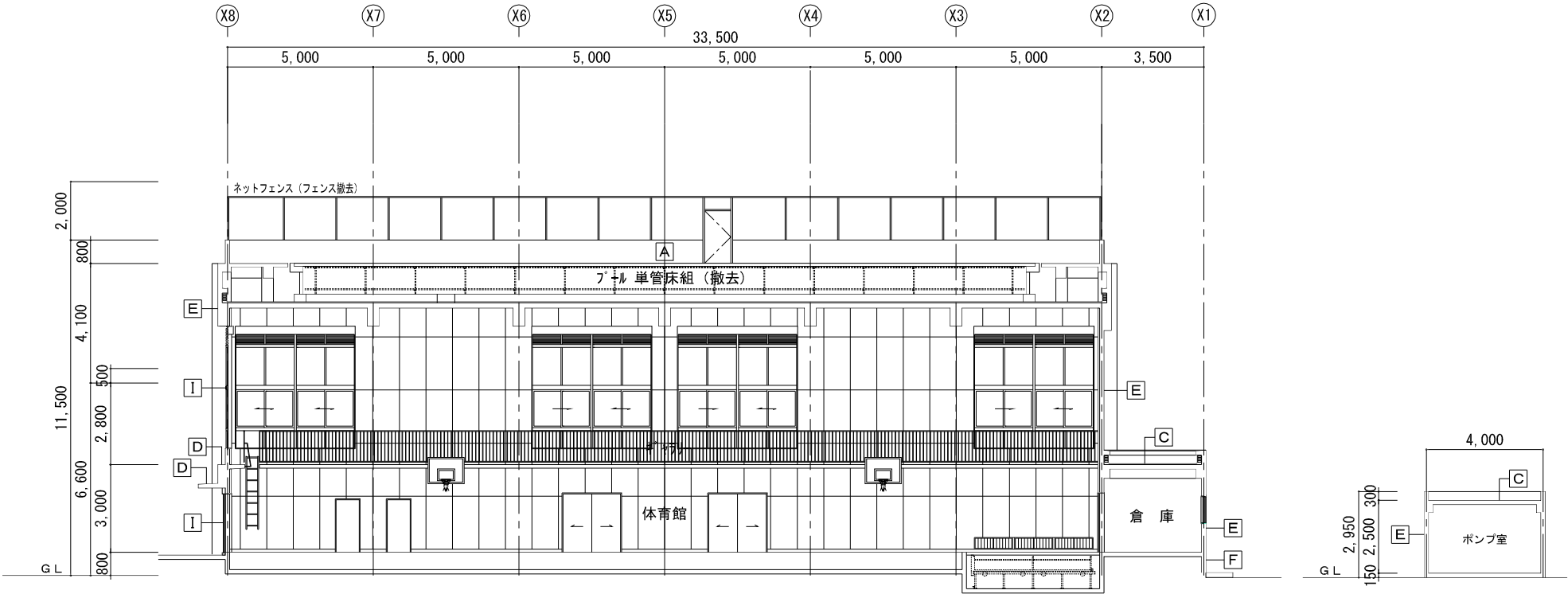
外 部 既 存 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	アルミ製プール（エポキシ系プールコート塗）、コースライン、センターライン、5mライン、水深表示 プールサイド：長尺塩ビシート 厚2.9 撤去、防水モルタル金ゴテ 厚30、シンダーコンクリート 厚60 立上り壁・巾木：外装薄塗材E、プール取合いシーリング9×15 撤去、単管床組・日除け・倉庫・コースロープ 撤去、フェンス撤去
プール基礎階	B	豆砂利コンクリート金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水 モルタル金ゴテ仕上 厚20、鉄筋コンクリート下地
2階・3階・階屋根	C	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高架水槽（鉄骨共） 撤去（R階）
庇・梁型	D	庇・梁型上面：外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面：外装薄塗材E
外壁・軒裏	E	外装薄塗材E
巾 木	F	モルタル金ゴテ
鉄骨階段	G	鉄部：SOP塗装 踊場：長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ
縦樋	H	硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去 飾り樹：SUS製
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 撤去（ガラス：網入ガラス厚6.8） スチールドア：SOP塗装 撤去 床下点検口：アルミパネルドア、床下換気口：アルミガラリ 400×200
手洗い場 洗眼場	J	人造石研出し
踊場・階段 スロープ	K	塗床塗装、コンクリート金ゴテ押え
犬走	L	コンクリート金ゴテ押え



改修断面図（1） 1/100

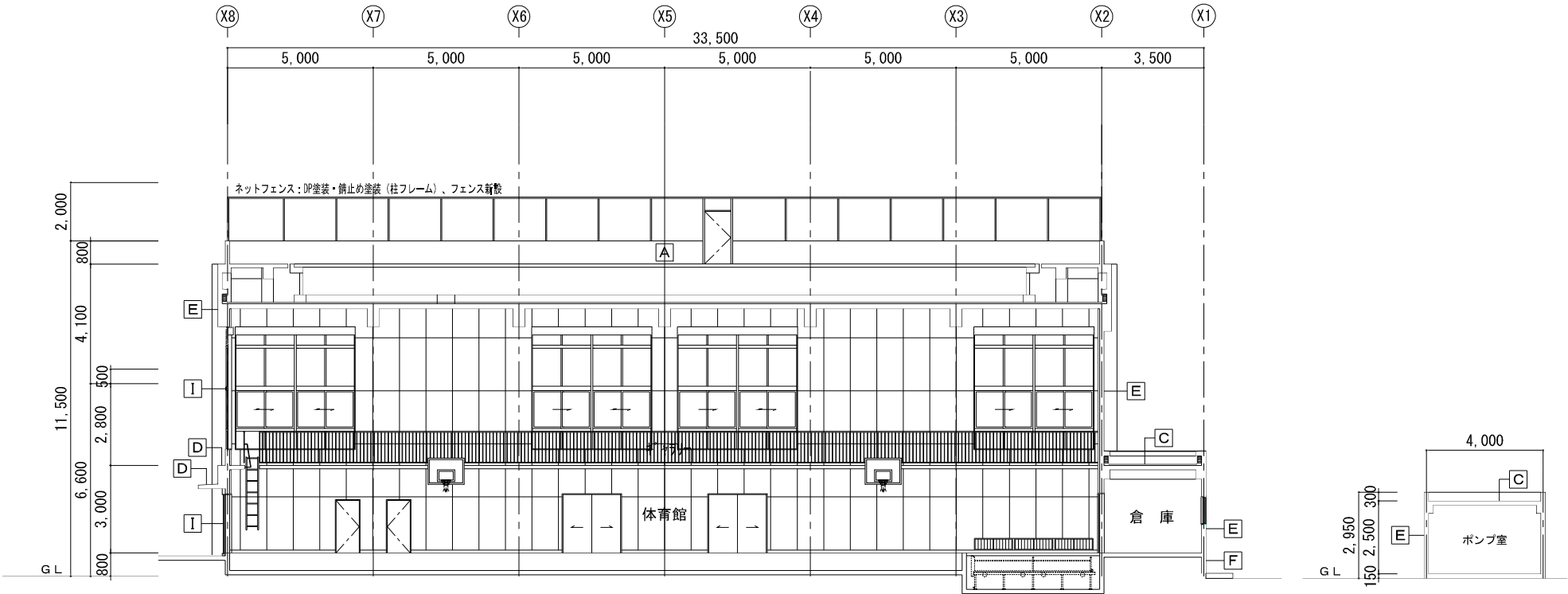
外 部 改 修 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	超速硬化ウレタン防水 X-1H（粗面仕上）・X-2H、下地調整、一部嵩上げコンクリート プール取合いシーリング（MS-2）9×15：打替、ネットフェンス：DP塗装・錆止めの塗装、フェンス新設
プール基礎階	B	既存のまま
2階・3階・階屋根	C	ウレタン塗膜防水 X-1・X-2、下地調整
庇・梁型	D	庇・梁型上面：ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型下面：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa
外壁・軒裏	E	防水形複層塗材E（外壁）・外装薄塗材E（軒裏）、下地調整、高圧水洗10～15Mpa クラック補修：Uカット樹脂モルタル補修、建具廻りシーリング打替え（PU-2）
巾 木	F	高圧水洗10～15Mpa
鉄骨階段	G	鉄部：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止めの塗装、下地調整 RB種 踊場：防滑性ビニル床シート 新設
縦樋	H	飾り樹：クリーニング 縦樋：カラー塩ビ管φ100、SUS金物 新設
建 具	I	アルミサッシ：引違い窓・Fix窓 新設（建具表による） スチールドア：引き分けハンガードア 新設（建具表による） 既存建具：ガラスシール止め、建具廻りシーリング打替・クレセント取替・DP塗装（建具表による）
手洗い場 洗眼場	J	クリーニング、撤去（4階 手洗い場・洗眼場）
踊場・階段 スロープ	K	水性アクリル樹脂系塗床（防滑仕上）、欠損補修、クラック補修
犬走	L	既存のまま





既存断面図 (2) 1/100

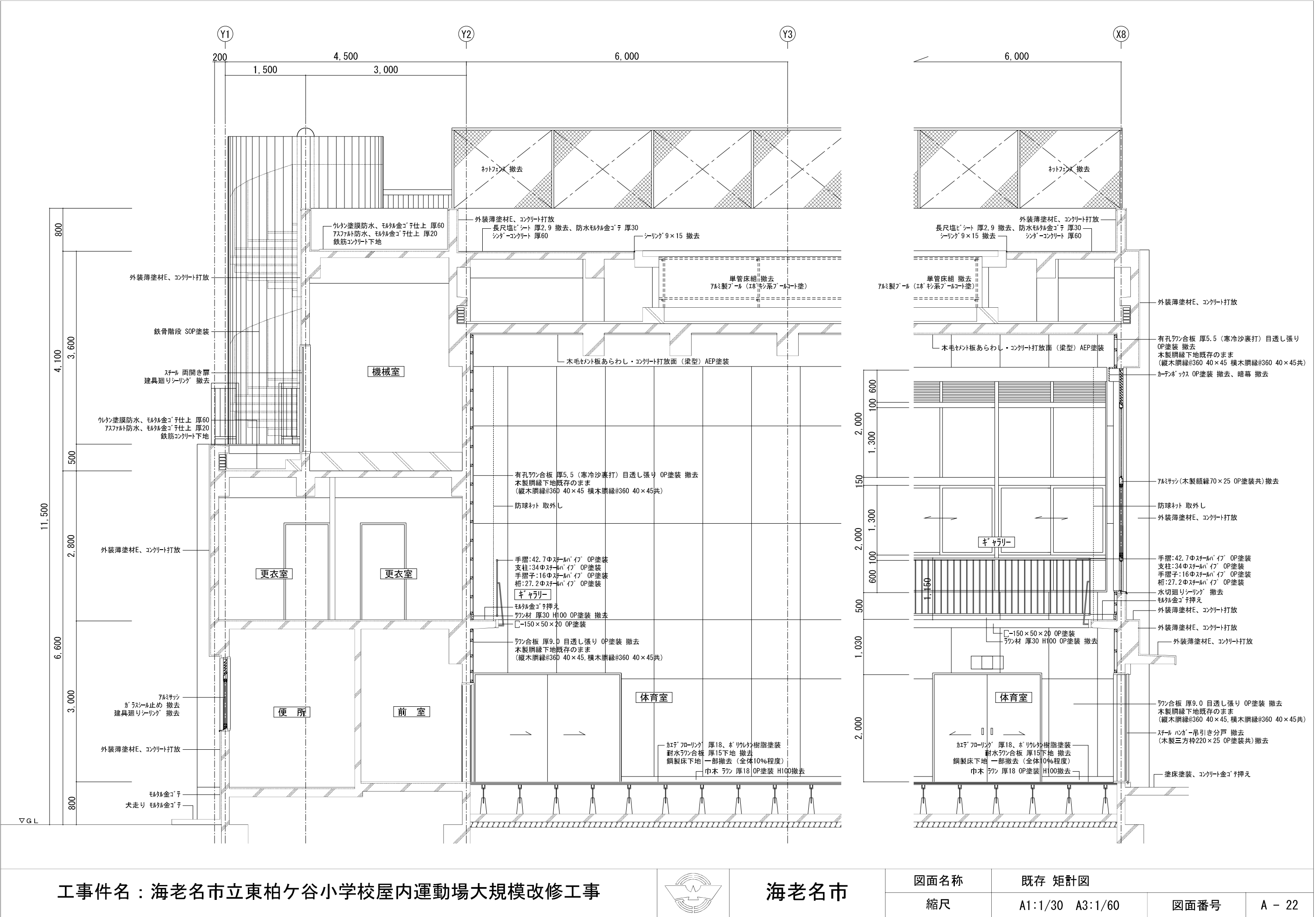
外 部 既 存 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	アルミ製ブルー (エポキシ系ブルーコート塗) 、コースライン、センターライン、5mライン、水深表示ブルーサイド ; 長尺塩ビシート 厚2.9 撤去、防水モルタル金ゴテ 厚30、シンダーコンクリート 厚60 立上り壁・巾木 : 外装薄塗材E、ブルー取合いシーリング9×15 撤去、単管床組・日除け・倉庫・コースロープ 撤去、フェンス撤去
ブルー基礎階	B	豆砂利コンクリート金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水 モルタル金ゴテ仕上 厚20、鉄筋コンクリート下地
階・階・階	C	ウレタン塗膜防水 モルタル金ゴテ仕上 厚60、アスファルト防水、鉄筋コンクリート下地 高架水槽 (鉄骨共) 撤去 (R階)
庇・梁型	D	庇・梁型上面 : 外装薄塗材E、防水モルタル金ゴテ 庇・梁型下面 : 外装薄塗材E
外壁・軒裏	E	外装薄塗材E
巾 木	F	モルタル金ゴテ
鉄骨階段	G	鉄部 : SOP塗装 踊場 : 長尺塩ビシート 撤去、モルタル金ゴテ
縦樋	H	硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去 飾り樹 : SUS製
建 具	I	アルミサッシ : 引違い窓・Fix窓 撤去 (ガラス : 網入ガラス厚6.8) スチールドア : SOP塗装 撤去 床下換気口 : アルミパネルドア、床下換気口 : アルミガラリ 400×200
手洗い場 洗眼場	J	人造石研出し
踊場・階段 スロープ	K	塗床塗装、コンクリート金ゴテ押え
犬走	L	コンクリート金ゴテ押え

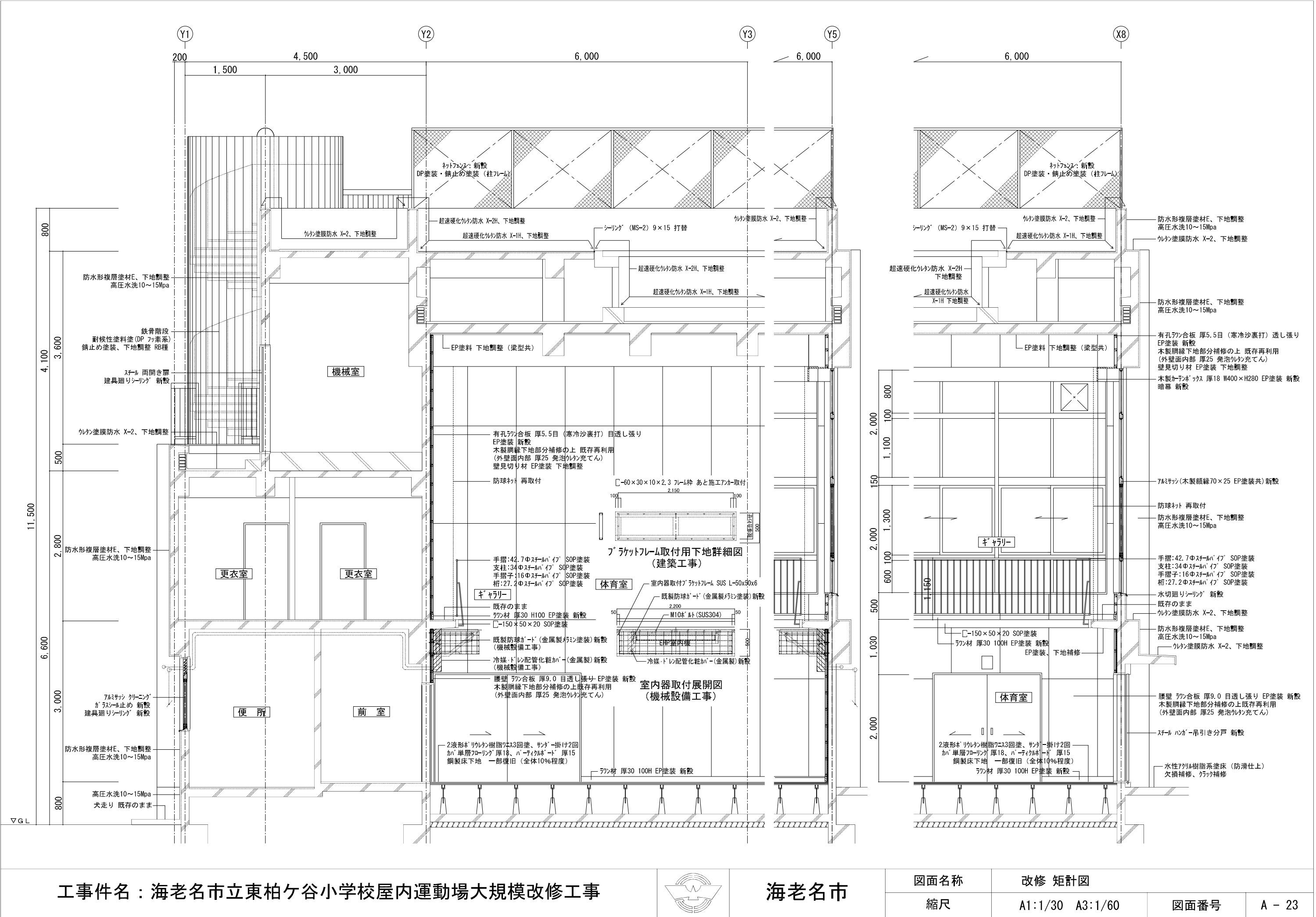


改修断面図 (2) 1/100

外 部 改 修 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上
4階屋根	A	超速硬化ウレタン防水 X-1H (粗面仕上) ・X-2H、下地調整、一部嵩上げコンクリート ブルー取合いシーリング (MS-2) 9×15 : 打替、ネットフェンス : DP塗装・錆止め塗装、フェンス新設
ブルー基礎階	B	既存のまま
階・階・階	C	ウレタン塗膜防水 X-1・X-2、下地調整
庇・梁型	D	庇・梁型上面 : ウレタン塗膜防水 X-2、下地調整 庇・梁型下面 : 外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa
外壁・軒裏	E	防水形複層塗材E (外壁) ・外装薄塗材E (軒裏) 、下地調整、高圧水洗10～15Mpa クラック補修 : Uカット樹脂モルタル補修、建具廻りシーリング打替え (PU-2)
巾 木	F	高圧水洗10～15Mpa
鉄骨階段	G	鉄部 : 耐候性塗料塗 (DP フッ素系) 、錆止め塗装、下地調整 RB種 踊場 : 防滑性ビニル床シート 新設
縦樋	H	飾り樹 : クリーニング 縦樋 : カラー塩ビ管φ100、SUS金物 新設
建 具	I	アルミサッシ : 引違い窓・Fix窓 新設 (建具表による) スチールドア : 引き分けハンガード 新設 (建具表による) 既存建具 : ガラスシール止め、建具廻りシーリング打替・クレセント取替・DP塗装 (建具表による)
手洗い場 洗眼場	J	クリーニング、撤去 (4階 手洗い場・洗眼場)
踊場・階段 スロープ	K	水性アクリル樹脂系塗床 (防滑仕上) 、欠損補修、クラック補修
犬走	L	既存のまま







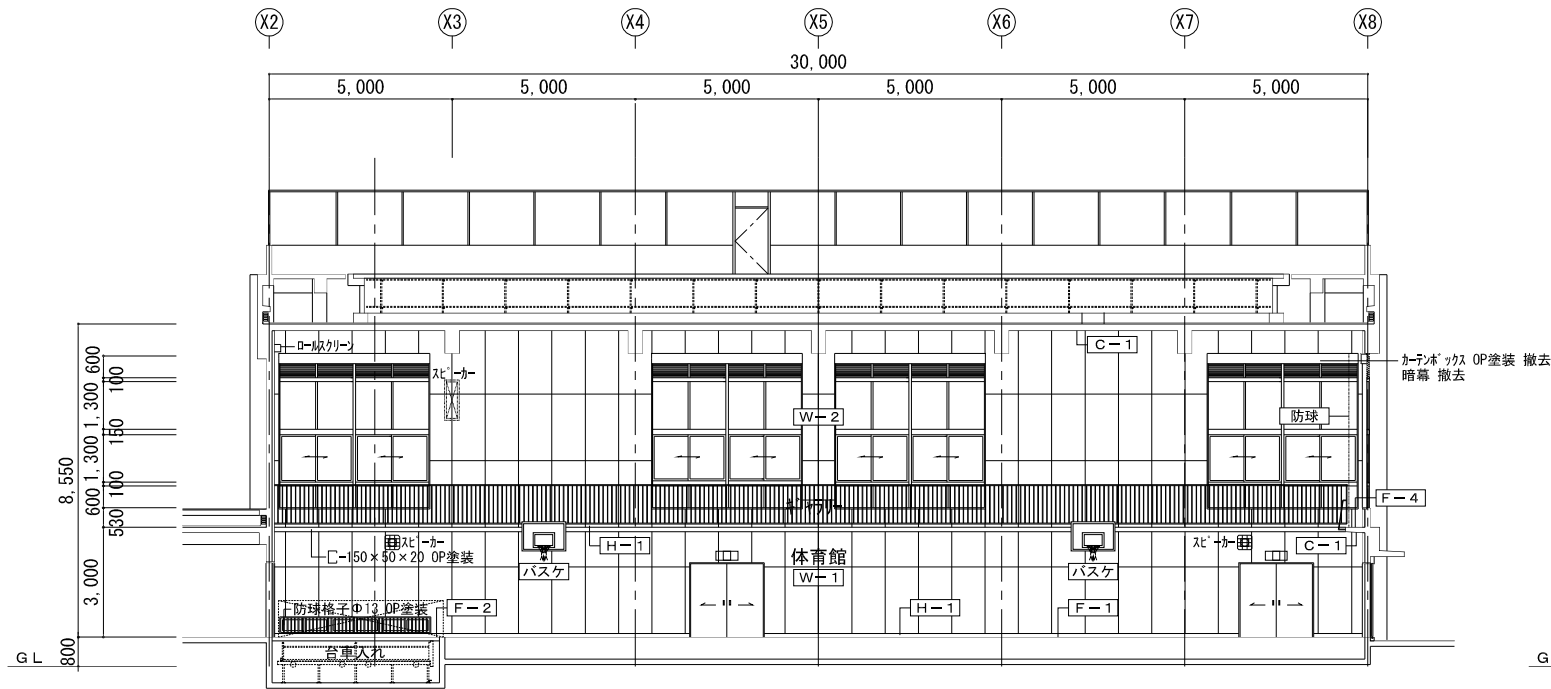
工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



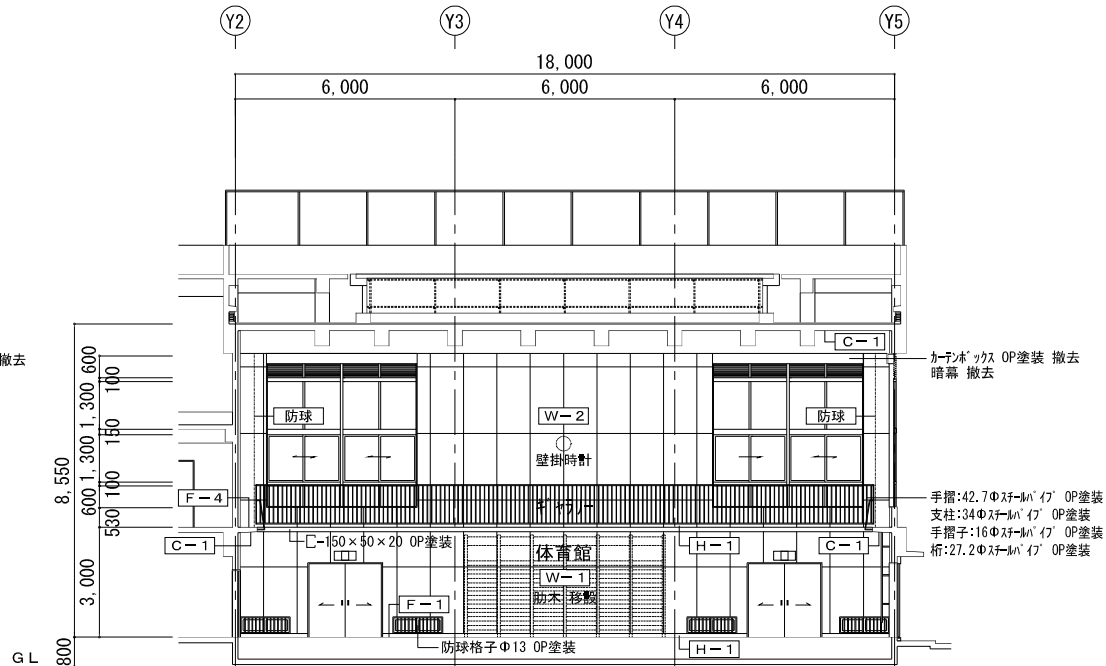
海老名市

図面名称		改修 矩計図	
縮尺		A1:1/30 A3:1/60	図面番号
			A - 23

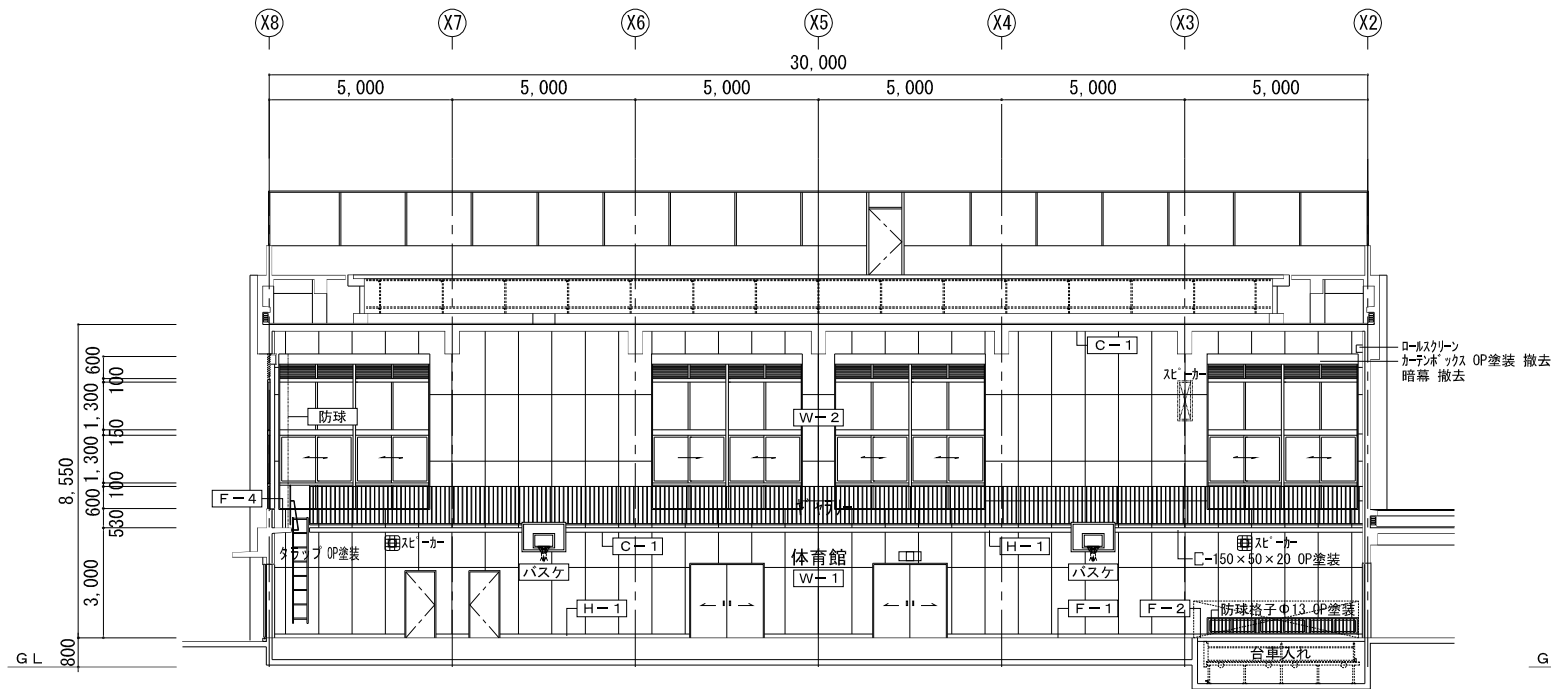
内 部 既 存 仕 上 表								
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
床	Fー1	カエデ フローリング 厚18、ポリウレタン樹脂塗装、耐水ラワン合板 厚15下地、端部 撤去 鋼製床下地 一部撤去（全体10%程度）	巾木	Hー1	ラワン材 厚30 H100 OP塗装 撤去	天井	Cー1	木毛セメント板あらし・コンクリート打放面 AEP塗装
	Fー2	カエデ フローリング 厚18、ポリウレタン樹脂塗装、耐水ラワン合板 厚15下地、框 撤去 上下可動式ステージ	壁	Wー1	ラワン合板 厚9 目透し張り OP塗装 撤去	バスケット ゴール	バスケ	バスケットゴール板 撤去
	Fー4	モルタル金ゴテ押え		Wー2	有孔ラワン合板 厚5.5（寒冷紗裏打）目透し張り OP塗装 撤去	防球ネット	防球	取外し



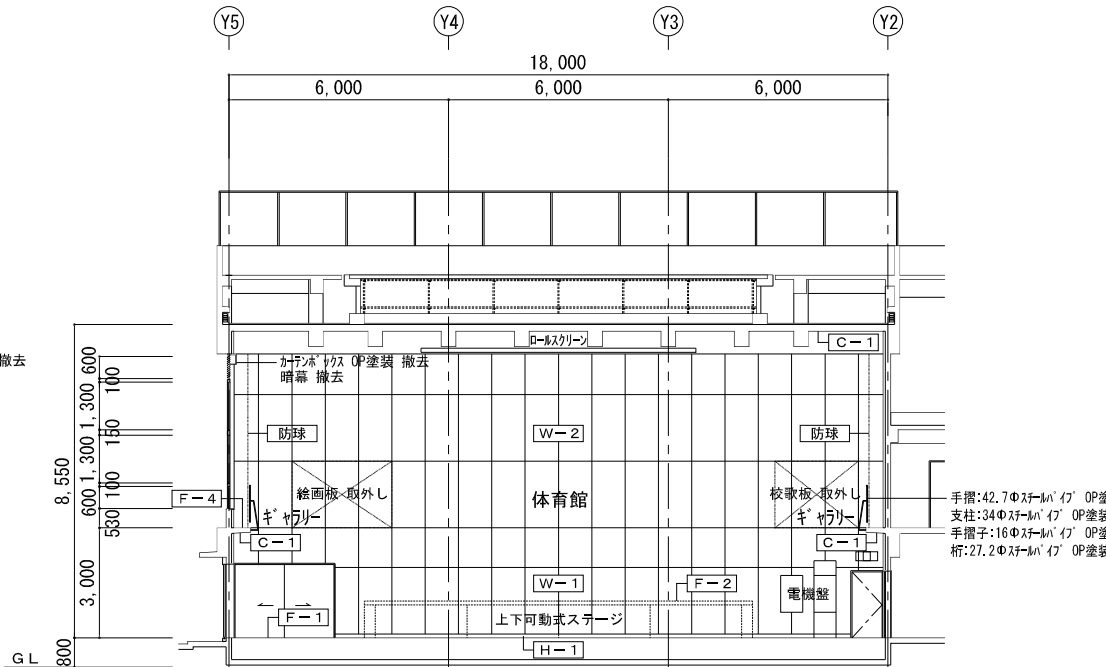
既存体育室 展開図 A面 1/100



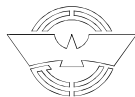
既存体育室 展開図 B面 1/100



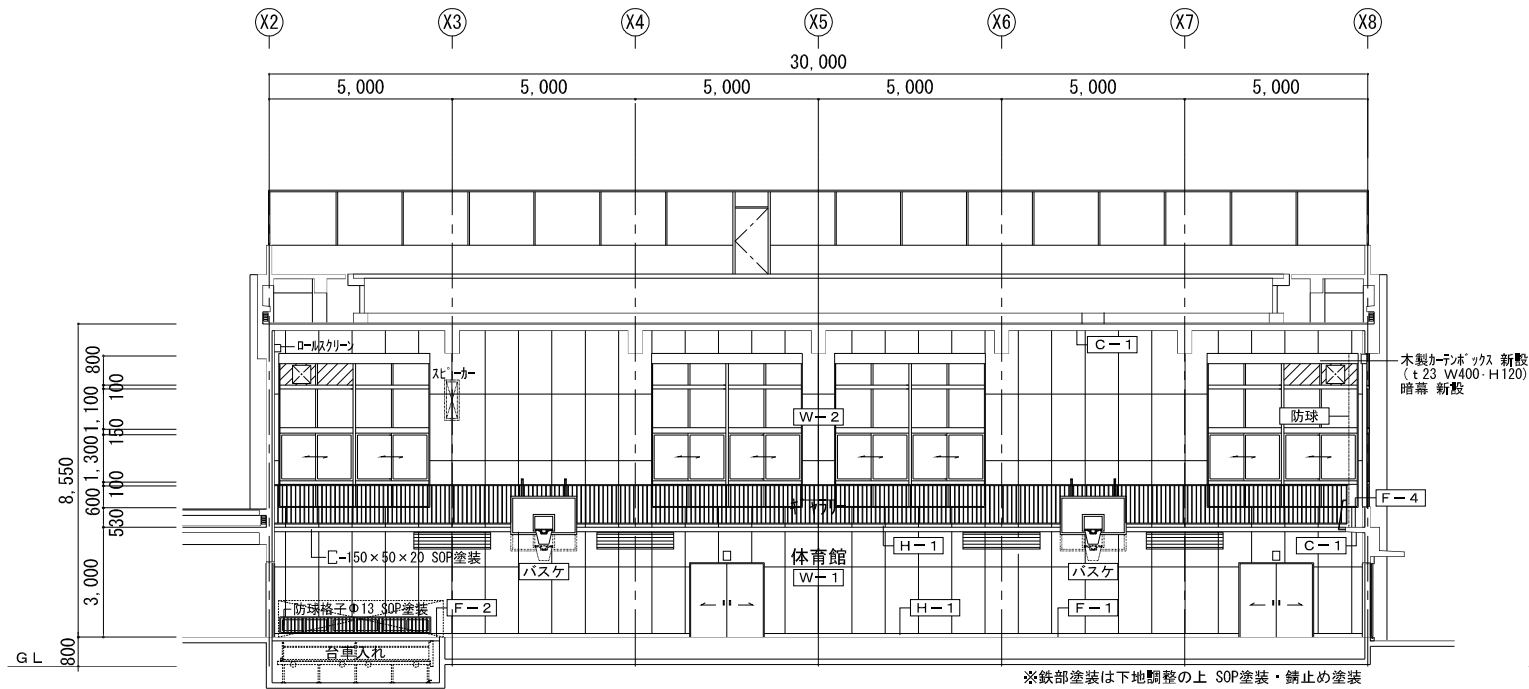
既存体育室 展開図 C面 1/100



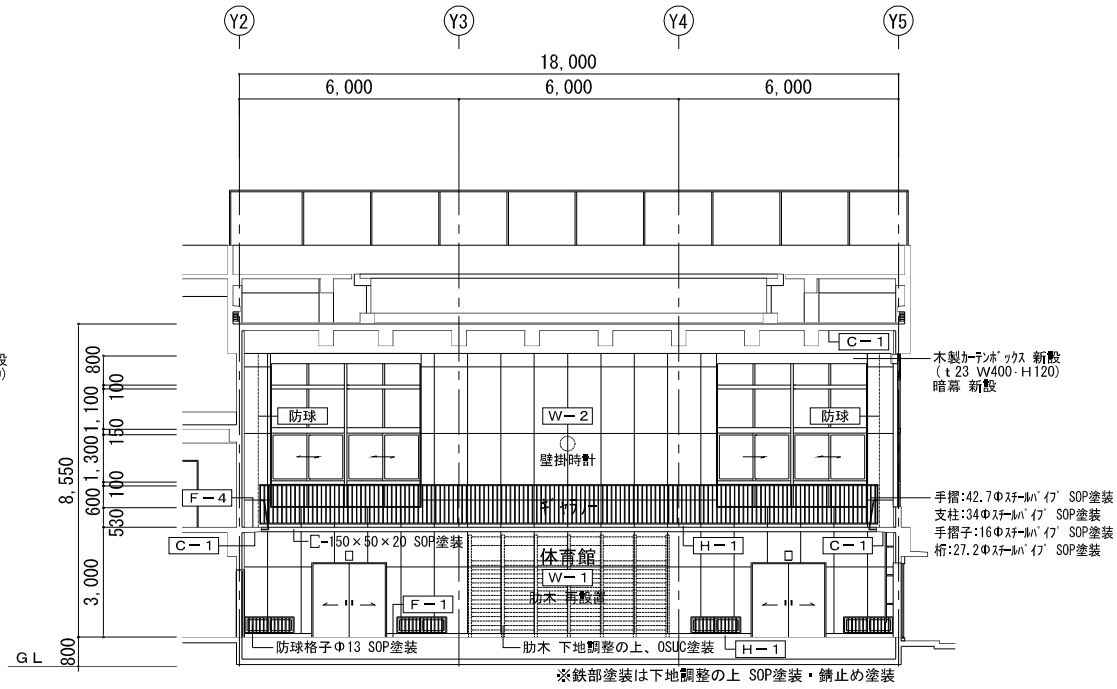
既存体育室 展開図 D面 1/100



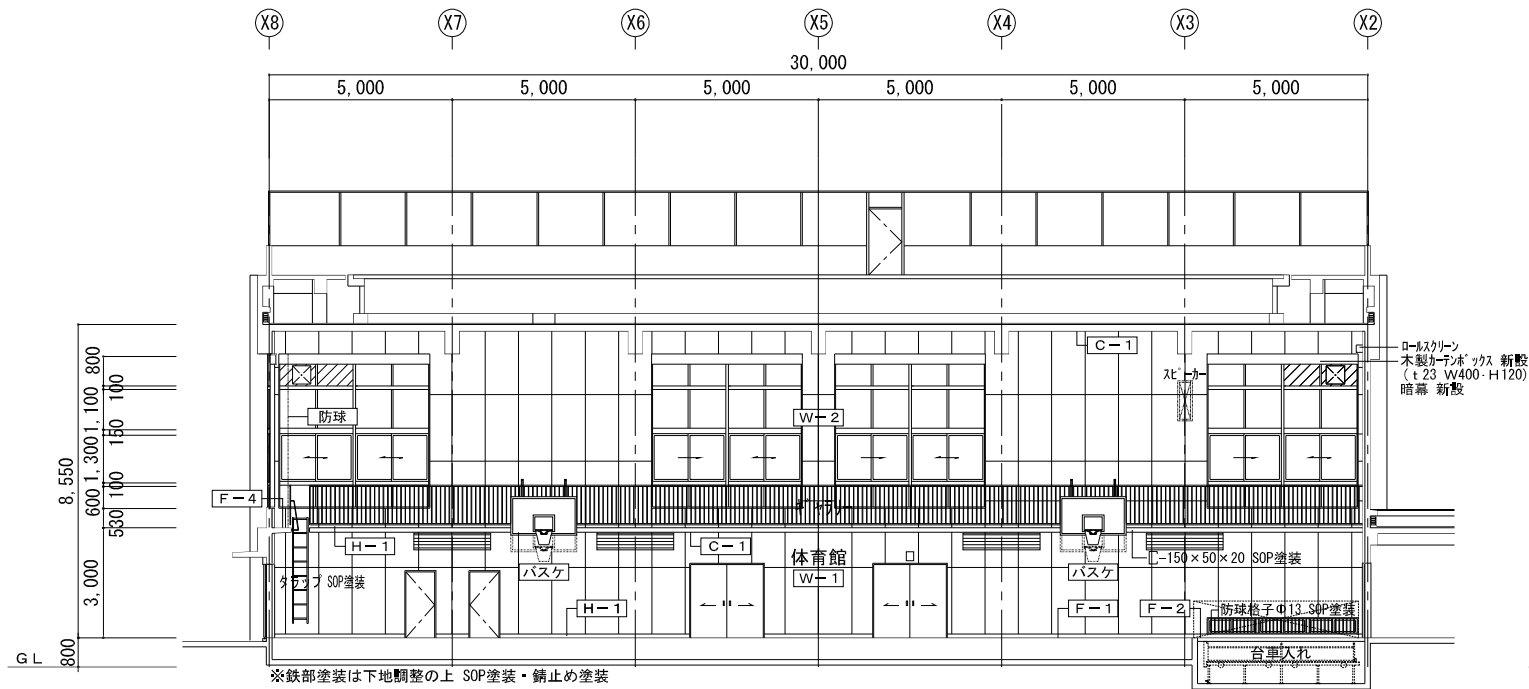
内 部 既 存 仕 上 表								
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
床	F－1	2液形ポリウレタン樹脂ワニス3回塗、サンダー掛け2回、カバ 単層フローリング厚18、パーティクルボード厚15、端部 カバ集成材 銅製床下地 一部復旧（全体10%程度）	巾木	H－1	ラワン材 厚30 H100 EP塗装 新設	天井	C－1	EP塗装 下地調整（梁型共）
	F－2	2液形ポリウレタン樹脂ワニス3回塗、サンダー掛け2回、カバ 単層フローリング厚18、パーティクルボード厚15、樑 カバ集成材 上下可動式ステージ 既存のまま	壁	W－1	ラワン合板 厚9（寒冷紗裏打）目透し張り EP塗装 新設、 外壁面：発泡ウレタン 厚25充填	バスケット ゴール	バスケ	手動折畳式バスケットゴール 新設
	F－4	既存のまま		W－2	有孔ラワン合板 厚5.5（寒冷紗裏打）目透し張り EP塗装 新設、 外壁面：発泡ウレタン 厚25充填	防球ネット	防球	再取付



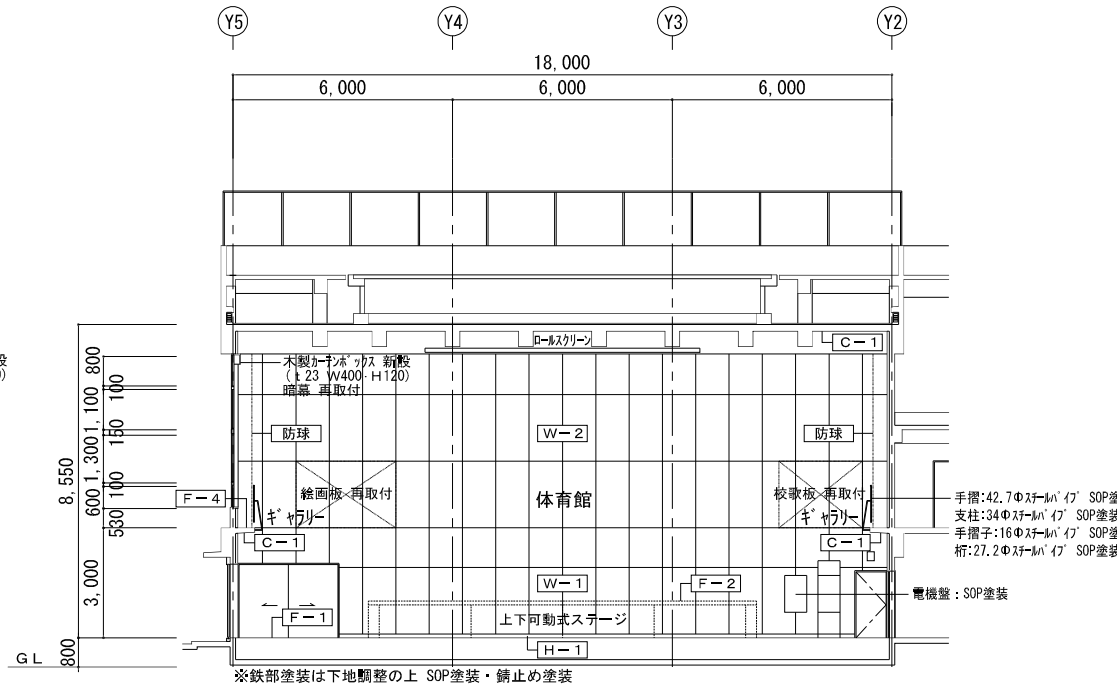
改修体育室 展開図 A面 1/100



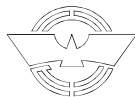
改修体育室 展開図 B面 1/100

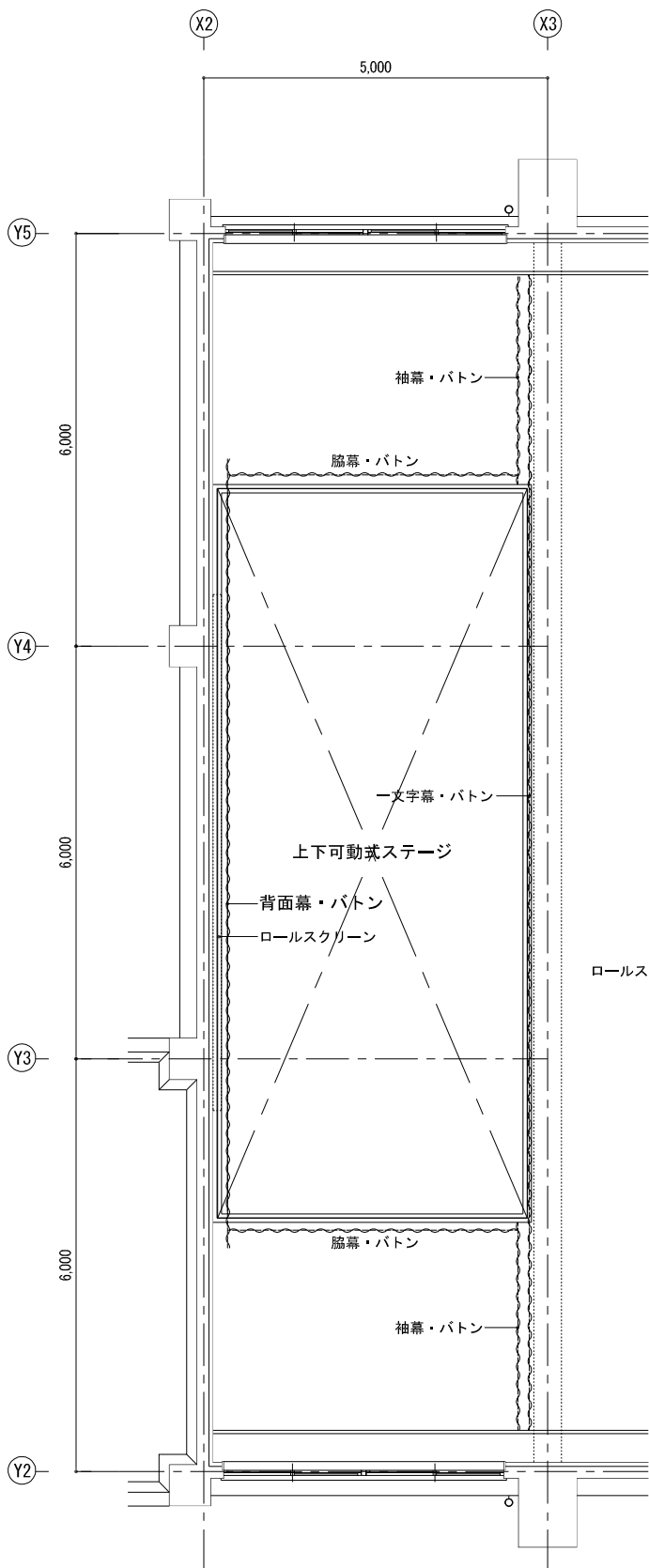


改修体育室 展開図 C面 1/100



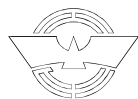
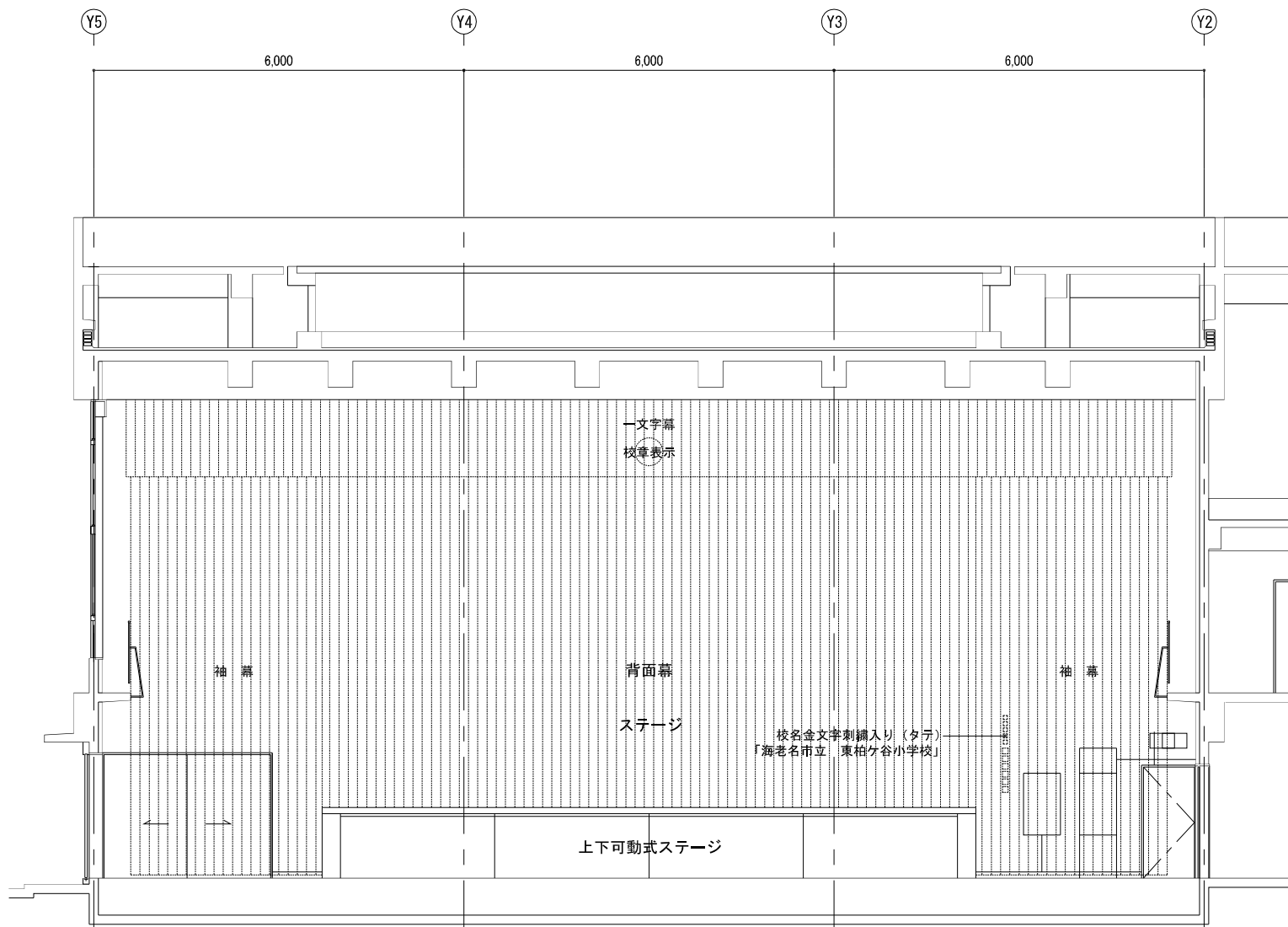
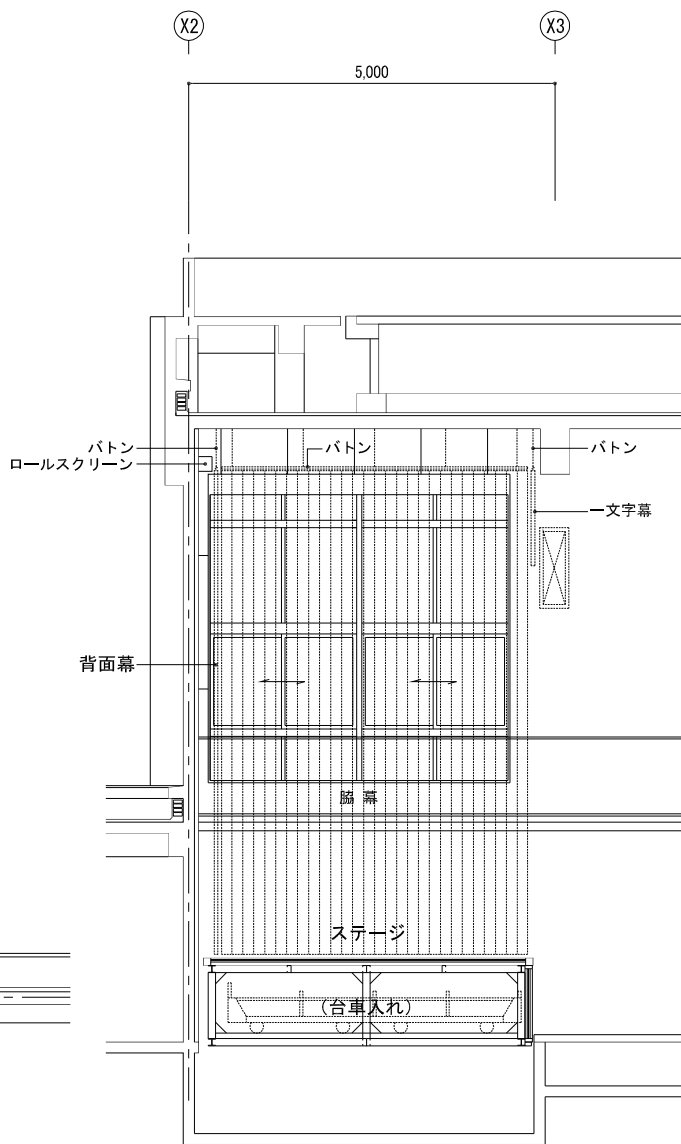
改修体育室 展開図 D面 1/100

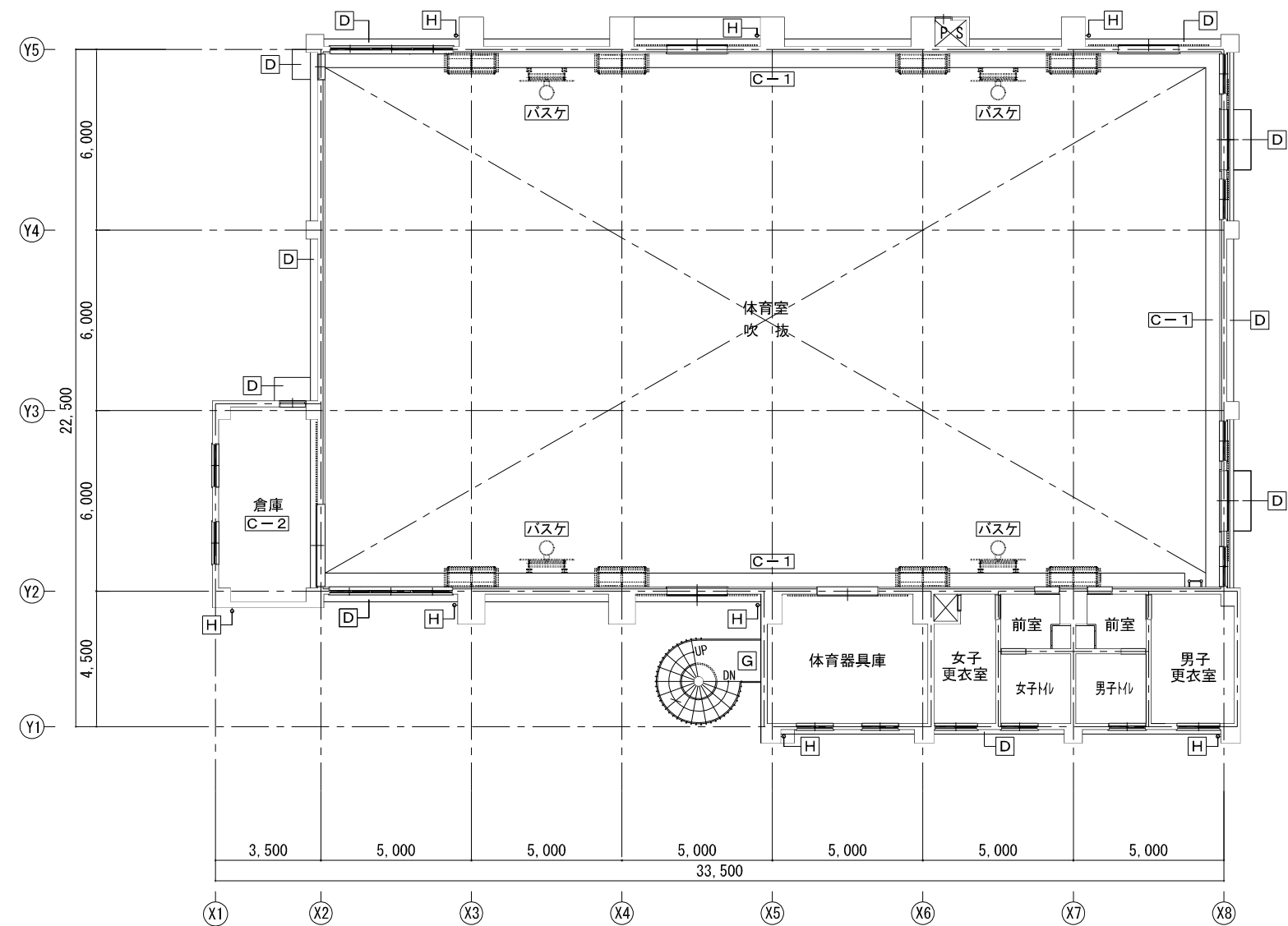




舞台装置 リスト

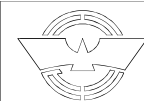
名 称	サイズ (W × H)	数量	駆動方式他
袖幕：撤去新設	W3,000×H6,100	2	右側 学校名 「海老名市東柏ヶ谷小学校」刺繍
一文字幕：撤去新設	W16,800×H1,300	1	校章 φ450 本刺繍
脇幕：撤去新設	W4,500×H6,100	2	
背面幕：撤去新設	W11,000×H6,600	1	
バトン：撤去新設 支持パイプ・ワイヤー共	3m 16.8m 4.5m 11m	2 1 2 1	昇降ウインチ×3
ロールスクリーン：取外し再取付		1	
暗幕（ギャラリー）：撤去新設	W4,070×H4,150（撤去新設） W4,400×H4,150（撤去） W2,235×H3,350（新設） W2,235×H4,150（新設） W5,495×H4,150（撤去新設）	4 4 4 4 2	

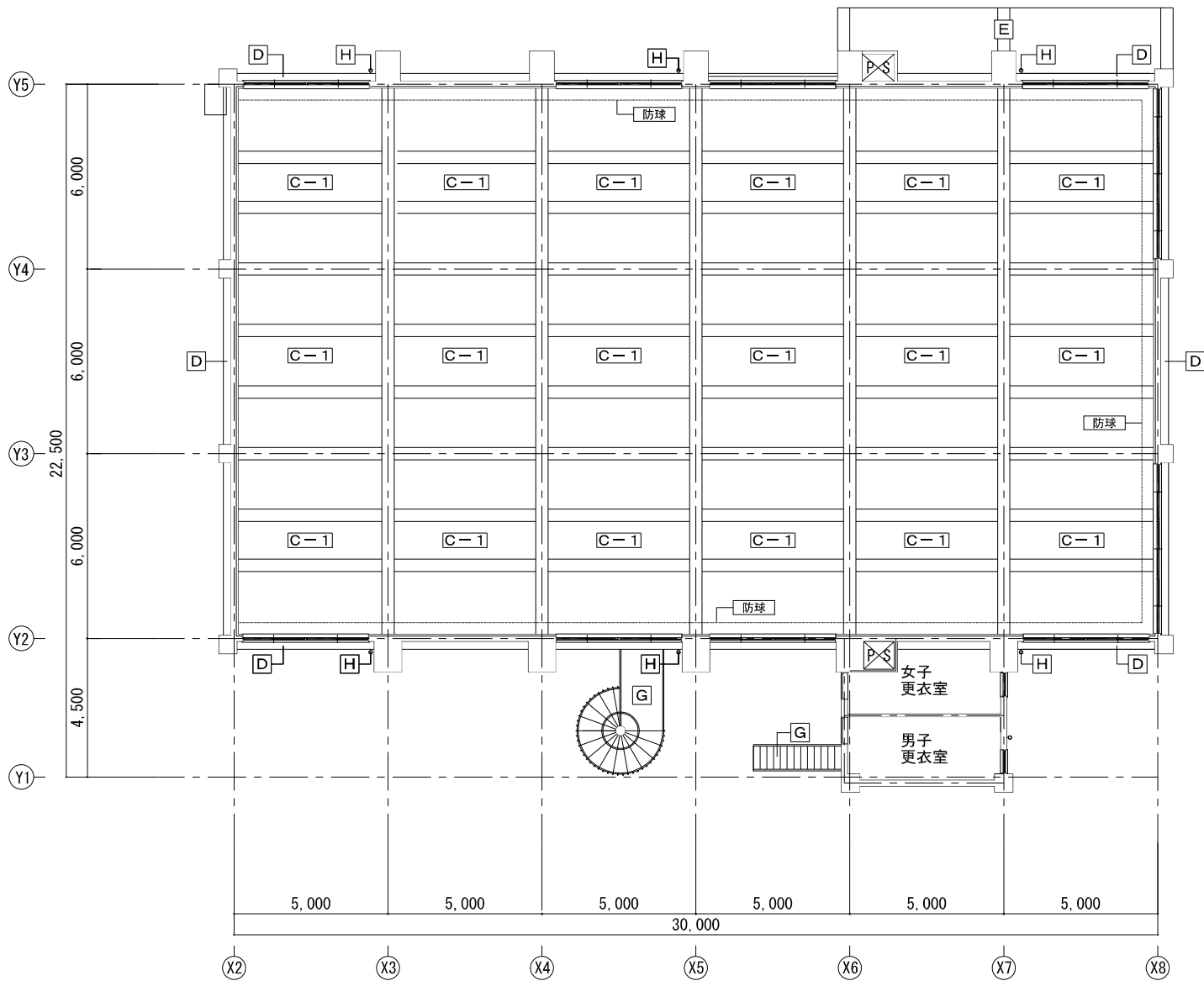




1階天井伏せ図 1/100

外 部 仕 上 表			内 部 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
庇・梁型	D	既存：外装薄塗材E 改修：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa	天 井	C-1	既存：木毛セメント板あらわし・コンクリート打放面 AEP塗装 改修：EP塗装 下地調整（梁型・ギャラリ下面共）
軒 裏	E	既存：外装薄塗材E 改修：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa		C-2	既存：コンクリート打放面 白セメント吹付 改修：可とう形改修塗材E、下地調整
鉄骨階段	G	既存：SOP塗装 改修：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止め塗装、下地調整 RB種	バスケット ゴール	バスケ	バスケットゴール板 撤去・手動折畳式バスケットゴール 新設
樋	H	既存（堅樋）：硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去、SUS飾り棚 改修（堅樋）：カラー塩ビ管φ100、SUS金物、SUS飾り棚 クリーニング	防球ネット	防球	取外し・再取付

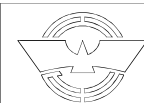
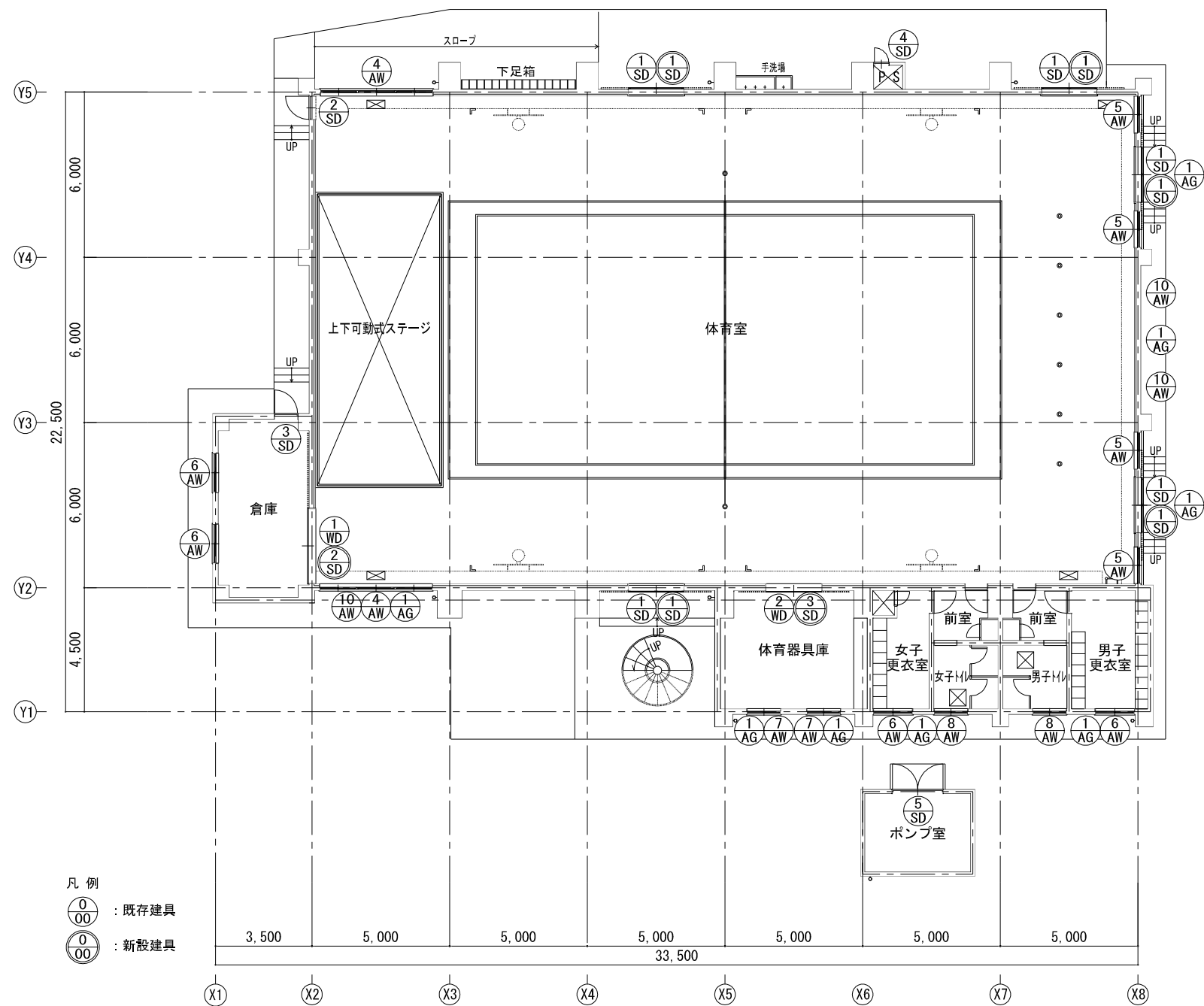


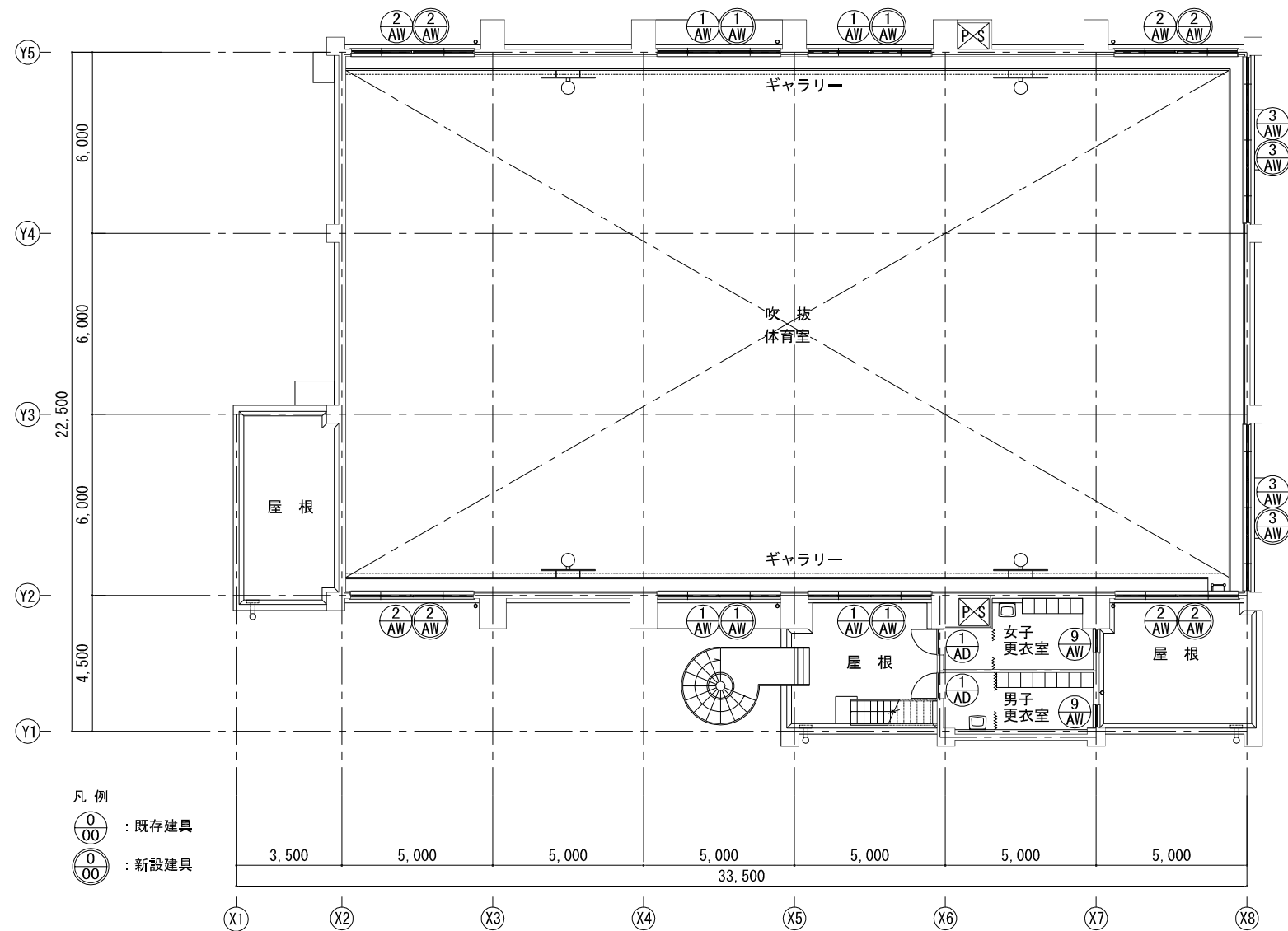


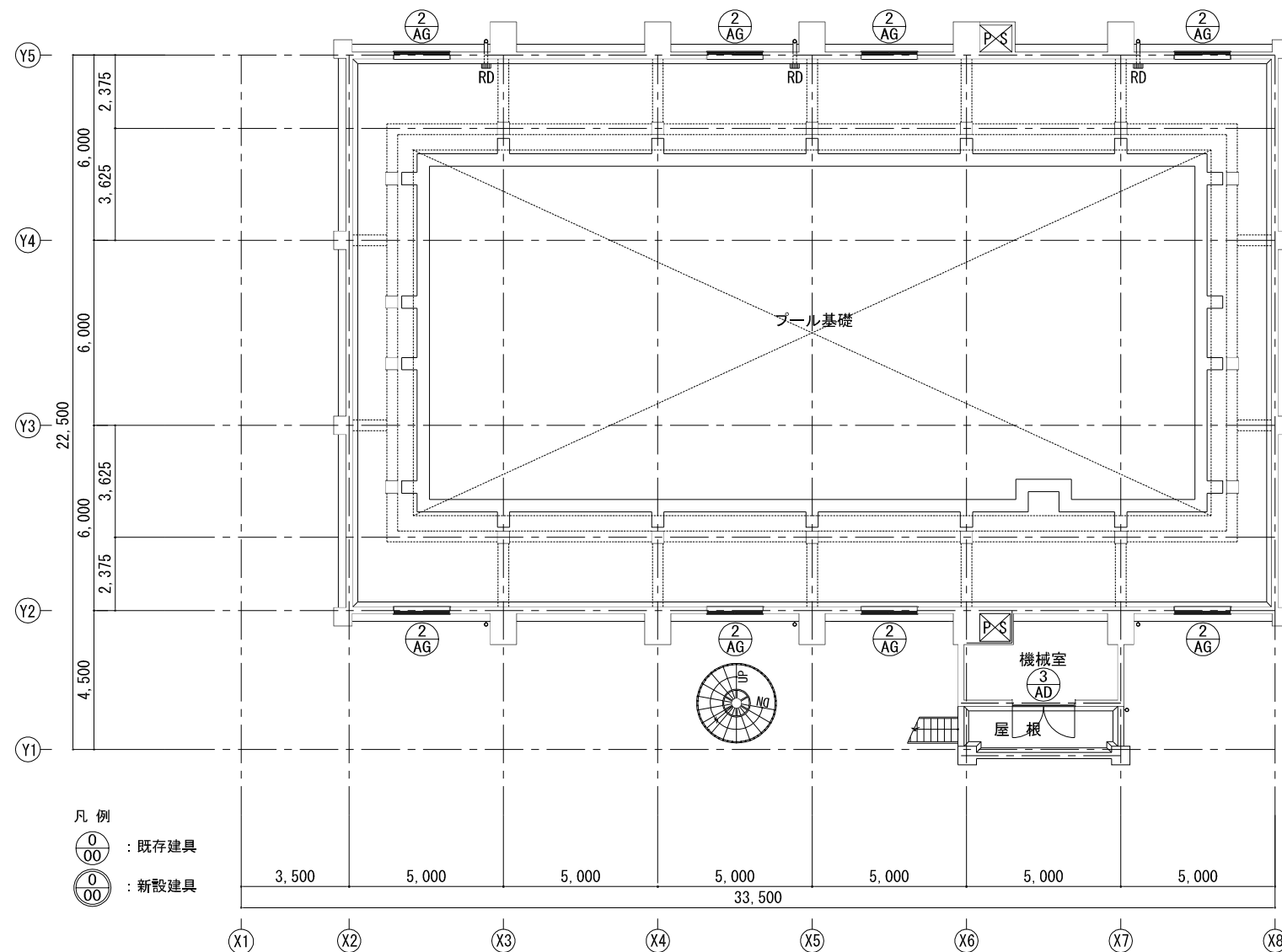
吹抜部分天井伏せ図 1/100

外 部 仕 上 表			内 部 仕 上 表		
部 位	記 号	仕 上	部 位	記 号	仕 上
庇・梁型	D	既存：外装薄塗材E 改修：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa	天 井	C-1	既存：木毛セメント板あらわし・コンクリート打放面 AEP塗装 改修：EP塗装 下地調整（梁型・ギャラリ下面共）
軒 裏	E	既存：外装薄塗材E 改修：外装薄塗材E、下地調整、高圧水洗10～15Mpa	バスケット ゴール	バスケ	バスケットゴール板 撤去・手動折畳式バスケットゴール 新設
鉄骨階段	G	既存：SOP塗装 改修：耐候性塗料塗（DP フッ素系）、錆止め塗装、下地調整 RB種	防球ネット	防球	取外し・再取付
樋	H	既存（堅樋）：硬質塩ビ管 100φ VP塗装 撤去、SUS飾り掛 改修（堅樋）：カラー塩ビ管φ100、SUS金物、SUS飾り掛 クリーニング			

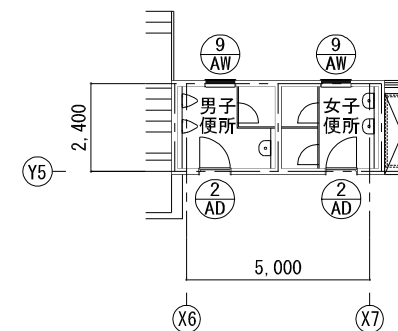




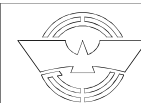




3階キープラン表 1/100

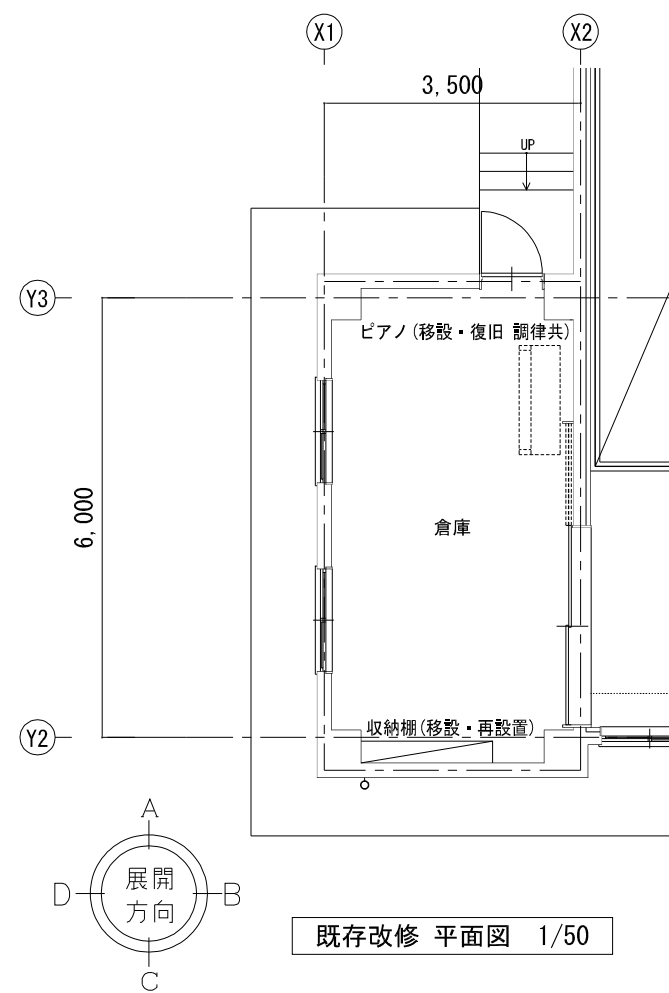


4階キープラン表 1/100

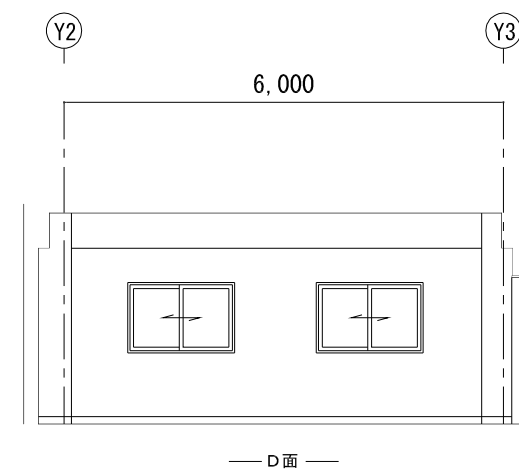
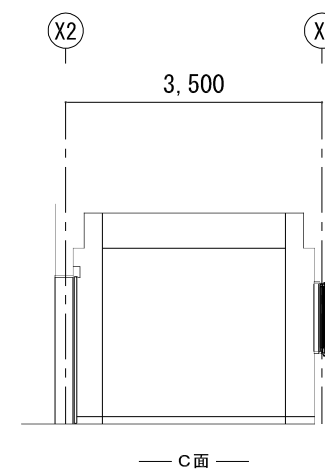
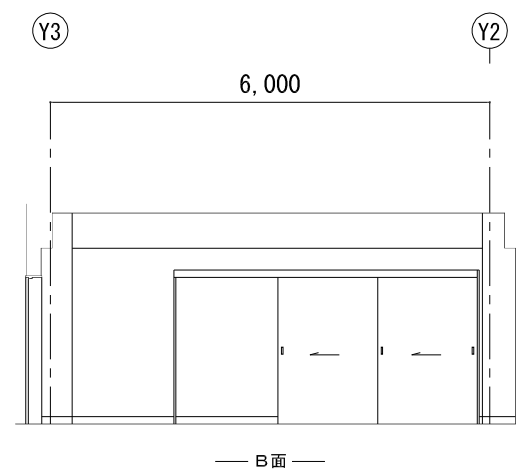
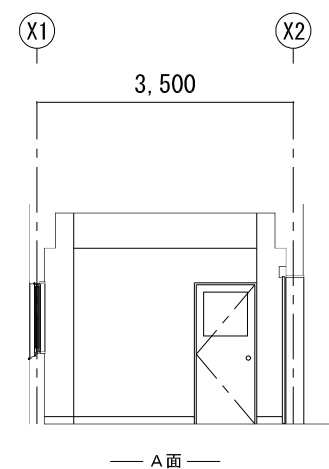


符 号 名 称	① AL	アルミ 連窓 引違窓 (FIX窓・ガラリ付) (撤去)	4	② AL	アルミ 連窓 引違窓 (FIX窓・ガラリ付) (撤去)	4	③ AL	アルミ 連窓 引違窓 (FIX窓・ガラリ付) (撤去)	2		
姿 図											
場 所	体育室			体育室			体育室				
仕 上											
見 込	70 mm			70 mm			70 mm				
ガラス	網入り磨きガラス 厚6.8mm			網入り磨きガラス 厚6.8mm			網入り磨きガラス 厚6.8mm				
金 物	クレセント、引手、戸車			クレセント、引手、戸車			クレセント、引手、戸車				
備 考	ガラリ付(ヒューズ付2個)			ガラリ付(ヒューズ付2個)			ガラリ付(ヒューズ付)				
符 号 名 称	④ AL	アルミ 3連 引違窓	2	⑤ AL	アルミ 引違窓	4	⑥ AL	アルミ 引違窓	2		
⑦ AL				⑧ AL				⑨ AL			
姿 図											
場 所	体育室			男女更衣室、倉庫			体育器具庫				
仕 上	アルミ、アルマイト処理			アルミ、アルマイト処理			アルミ、アルマイト処理				
見 込	70 mm			70 mm			70 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			ラフワイヤー 厚6.8mm			ラフワイヤー 厚6.8mm				
金 物	クレセント、引手、戸車			クレセント、引手、戸車			クレセント、引手、戸車				
備 考	改修内容：建具リペア・ガラス止め・建具廻りシーリング打替・外枠取替・木製筋織 EP塗装			改修内容：建具リペア・ガラス止め・建具廻りシーリング打替・外枠取替・木製筋織 EP塗装			改修内容：建具リペア・ガラス止め・建具廻りシーリング打替・外枠取替・木製筋織 EP塗装				
符 号 名 称	⑩ AL	アルミ FIX窓	3	⑪ AG・② AG	アルミ ガラリ	8・8	⑬ AD	アルミ 片開扉 (ガラリ付)	2		
⑫ AD				⑭ AD				⑮ AD			
姿 図											
場 所	床下部分			男女トイレ (4F)			男女トイレ (4F)				
仕 上	アルミシルバー			アルミ、アルマイト処理			アルミ、アルマイト処理				
見 込	70 mm			70 mm			70 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			ラフワイヤー 厚6.8mm			ラフワイヤー 厚6.8mm				
金 物	クレセント、引手、戸車			クレセント、引手、戸車			クレセント、引手、戸車				
備 考	改修内容：建具リペア・ガラス止め・建具廻りシーリング打替・外枠取替・木製筋織 EP塗装			改修内容：建具リペア・ガラス止め・建具廻りシーリング打替・外枠取替・木製筋織 EP塗装			改修内容：建具リペア・ガラス止め・建具廻りシーリング打替・外枠取替・木製筋織 EP塗装				
符 号 名 称	⑯ SD	スチール 片開扉	1	⑰ SD	スチール 片開扉	1	⑱ SD	スチール 片開扉 (ガラリ付)	2		
⑲ SD				⑳ SD				㉑ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㉒ SD				㉔ SD				㉕ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㉖ SD				㉗ SD				㉘ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㉙ SD				㉚ SD				㉛ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㉜ SD				㉝ SD				㉞ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㉟ SD				㊱ SD				㊲ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊳ SD				㊴ SD				㊵ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊶ SD				㊷ SD				㊸ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊹ SD				㊺ SD				㊻ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊼ SD				㊽ SD				㊾ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊿ SD				㊿ SD				㊿ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊿ SD				㊿ SD				㊿ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊿ SD				㊿ SD				㊿ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊿ SD				㊿ SD				㊿ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊿ SD				㊿ SD				㊿ SD			
姿 図											
場 所	倉庫			パイプシャフト床下点検			ポンプ室				
仕 上	スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装			スチールフラッシュ、OP塗装				
見 込	86 mm			86 mm			86 mm				
ガラス	網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm			網入りガラス 厚6.8mm				
金 物	ビスケットヒンジ、ドアチェック、シリンドー錠、戸当り			取手、丁番			ビスケットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、シリンドー錠、戸当り				
備 考	改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装			改修内容：ガラス止め・建具廻りシーリング打替、DP塗装、錆止め塗装				
㊿ SD				㊿ SD				㊿ SD			
姿 図											

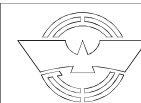
符 号 名	① AW	アルミ 連窓 引連窓 (FIX付) (新設)	4	② AW	アルミ 連窓 引連窓 (FIX付) (新設)	4	③ AW	アルミ 連窓 引連窓 (FIX付) (新設)	2
姿 図									
※実際の平面及び高さ寸法等は現地で確認すること			※実際の平面及び高さ寸法等は現地で確認すること			※実際の平面及び高さ寸法等は現地で確認すること			
場 所	体育室			体育室			体育室		
仕 上	アルミ、アルマイト処理			アルミ、アルマイト処理			アルミ、アルマイト処理		
見 込	70 mm			70 mm			70 mm		
ガラス	Low-E複層ガラス 厚 4.0+ A6 + T4.0 飛散防止フィルム張り			Low-E複層ガラス 厚 4.0+ A6 + T4.0 飛散防止フィルム張り、一部7mm厚 厚5.0			Low-E複層ガラス 厚 4.0+ A6 + T4.0 飛散防止フィルム張り		
金 物	クレセント、引手、組縁、ストッパー、転落防止付			クレセント、引手、組縁、ストッパー、転落防止付			クレセント、引手、組縁、ストッパー、転落防止付		
備 考	水切、付属金物一式			水切、付属金物一式			水切、付属金物一式		
符 号 名	① SH	スチール 引き分け ハンガードア (3方枠) (新設)	5	② SH	スチール 片引き ハンガードア (3方枠) (新設)	1	③ SH	スチール 引き分け ハンガードア (3方枠) (新設)	1
姿 図									
※実際の平面及び高さ寸法等は現地で確認すること			※実際の平面及び高さ寸法等は現地で確認すること			※実際の平面及び高さ寸法等は現地で確認すること			
場 所	体育室			体育器具庫			体育器具庫		
仕 上	高耐候性粉体焼付塗装、亜鉛メッキ鋼板			SOP塗装、亜鉛メッキ鋼板			SOP塗装、亜鉛メッキ鋼板		
見 込	235、扉厚38 mm			235、扉厚38 mm			235、扉厚38 mm		
ガラス	—			—			—		
金 物	SUS引手L450、錠前、シリンダー錠(内側サムターン)			SUS引手L100、錠前、シリンダー錠(内側サムターン)、SUSVレール			SUS引手L100、錠前、シリンダー錠(内側サムターン)、SUSVレール		
備 考	ハンガーレール、ガイドレール、SUS下枠、附属金物一式			ストッパー、附属金物一式			ストッパー、附属金物一式		
符 号 名	断熱仕様 (発泡ウレタン充填)								
姿 図									
場 所									
仕 上									
見 込									
ガラス									
金 物									
備 考									
工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事						海老名市		図面名称	
								建具表 (2)	
								縮尺	
								A1:1/50 A3:1/100	
								図面番号	
								A - 33	

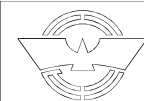
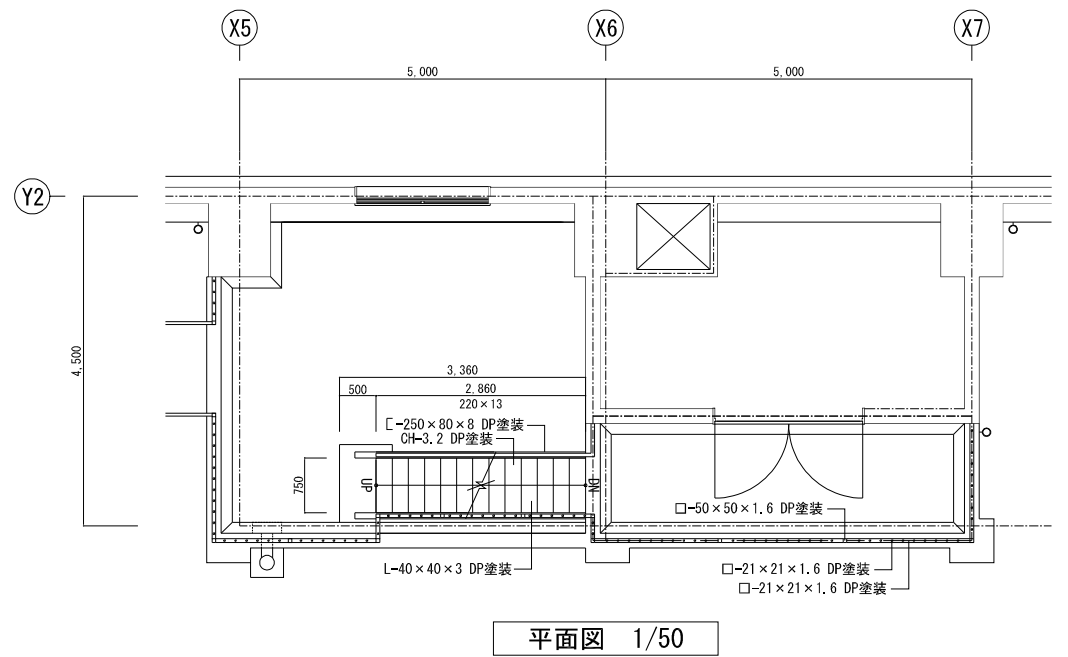
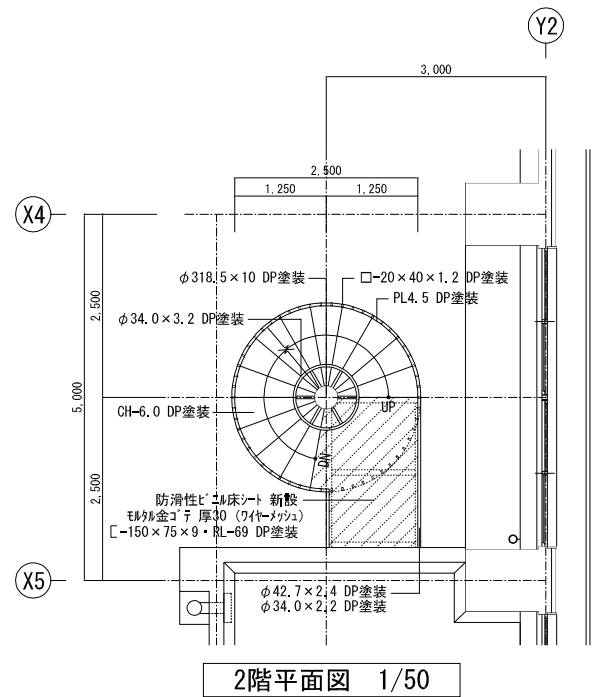
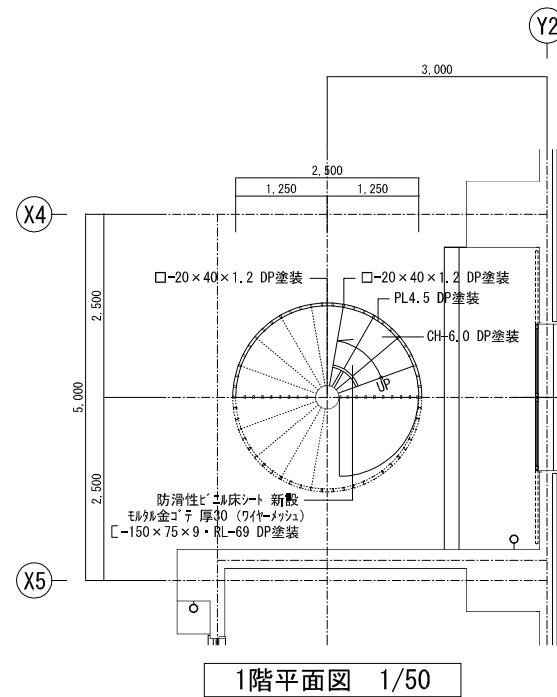
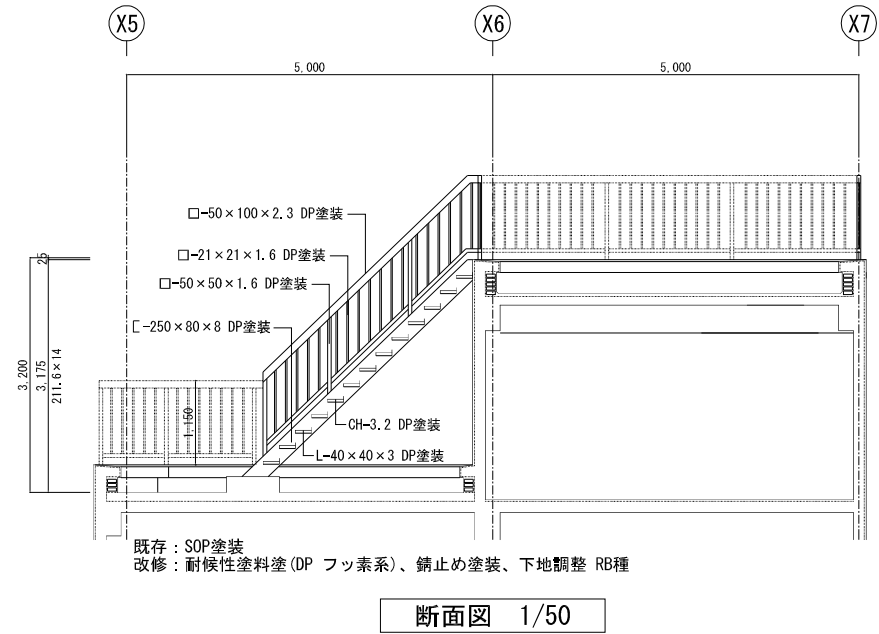
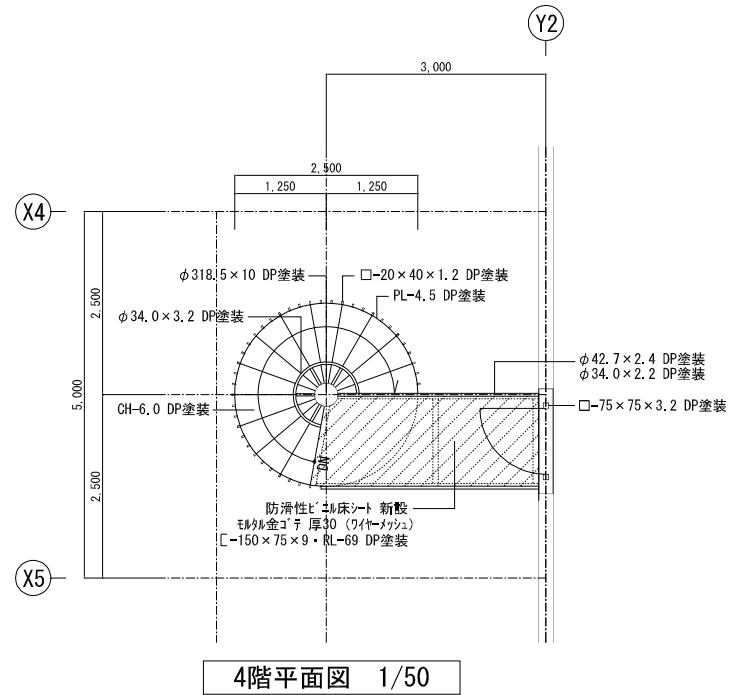
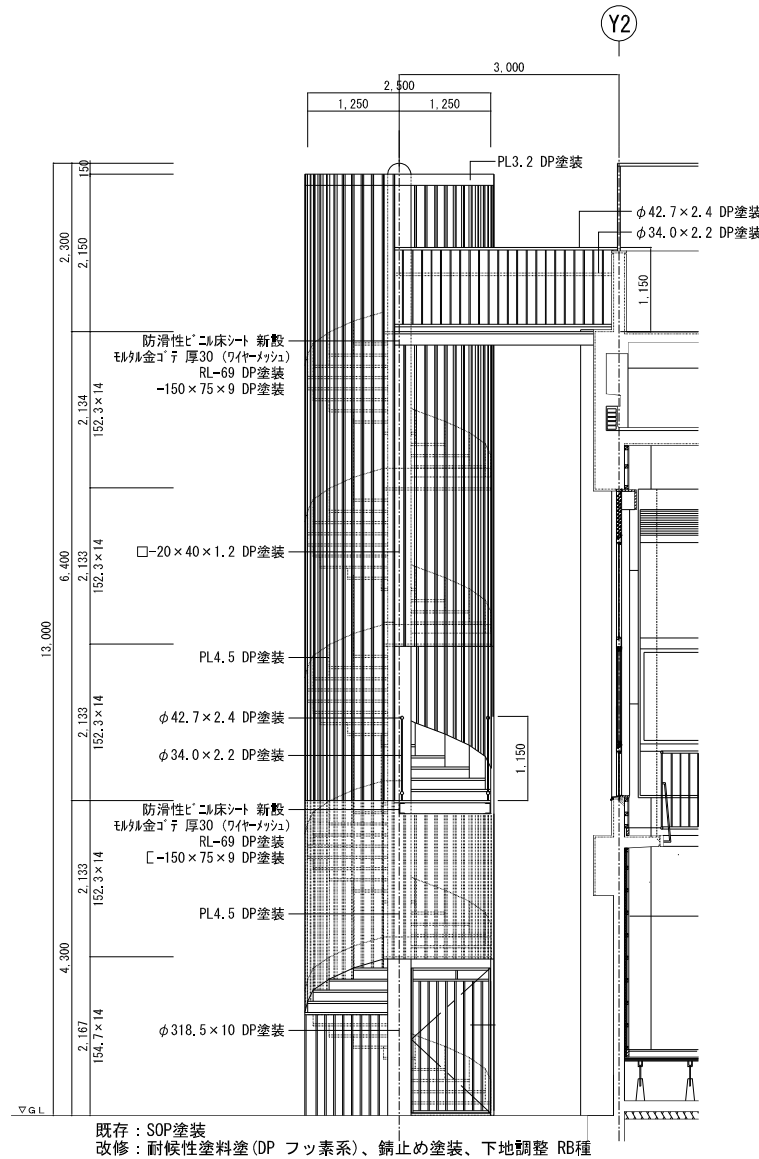


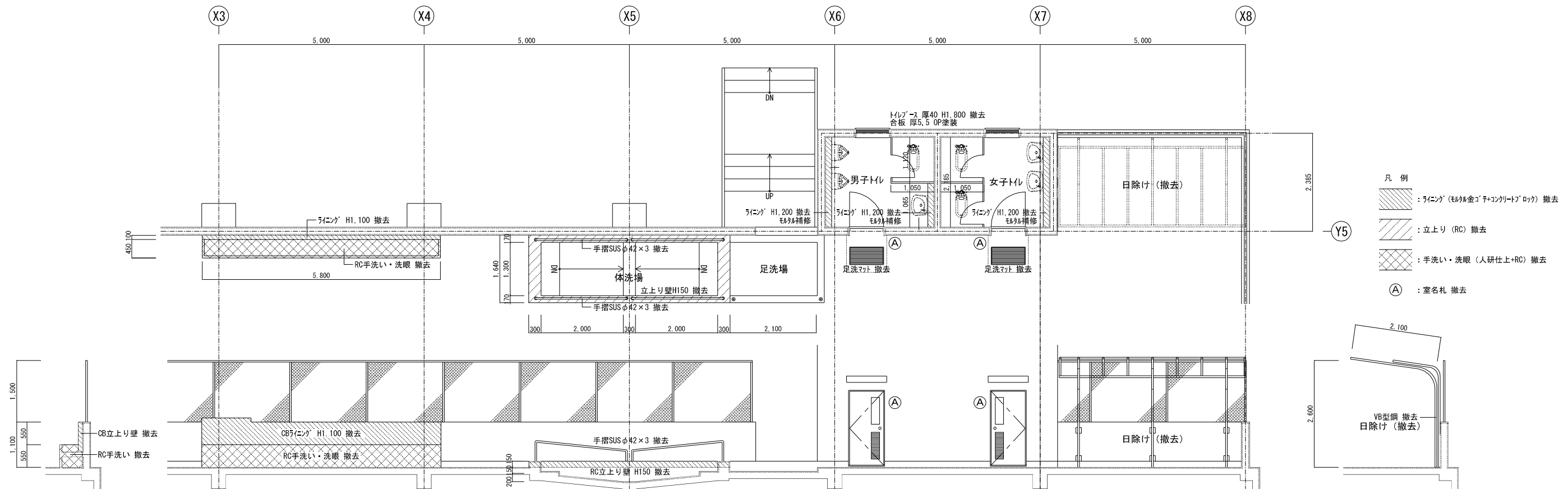
倉庫
天井(コンクリート打放面 白セメント吹付):可とう形改修塗材E、下地調整
壁(コンクリート打放面 吹付タイル):可とう形改修塗材E、下地調整
巾木(もみ殻金ゴテ VP塗装):EP塗装、下地調整
床(塩ビ系タイル貼 撤去):長尺塩ビシート 厚2 新設、下地調整



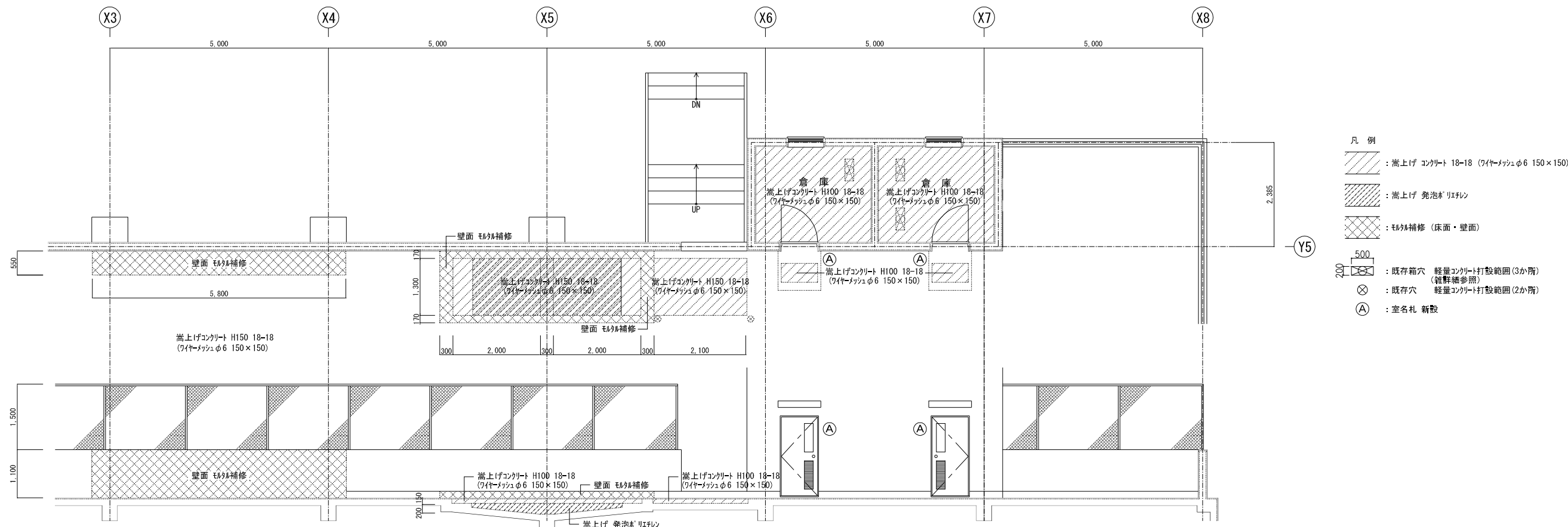
改修 展開図 1/50



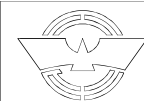




既存4階トイレ廻り詳細図 1/50



4階トイレ廻り改修図 1/50



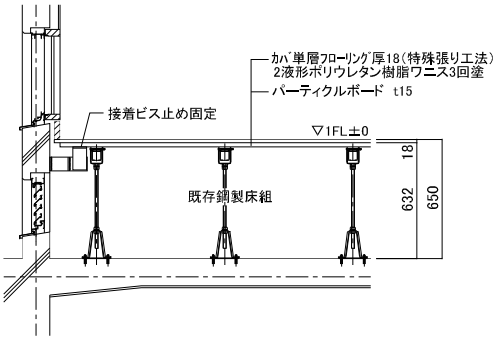
【特記仕様】

フローリングは単層フローリング特殊張り工法
許容荷重は上記を基準とする

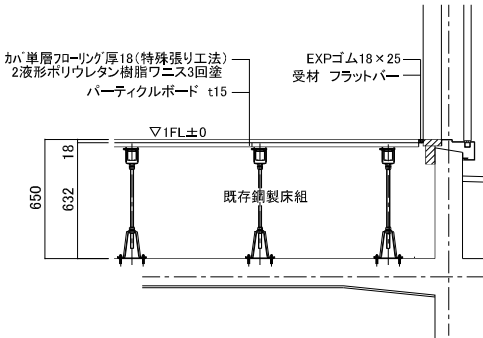
○2液形ポリウレタン樹脂ワニス3回塗
F☆☆☆☆
※荒掛け・中掛け・仕上研磨をした上

【体育館床使用フローリング】

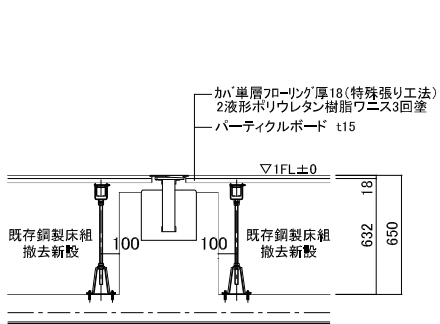
カバ単層フローリング
75×500以上×t18(2液形ポリウレタン樹脂ワニス3回塗)
F☆☆☆☆



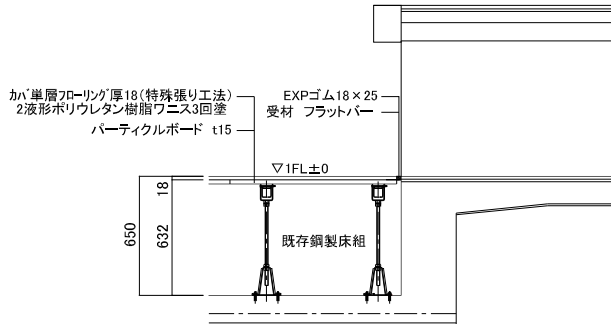
【壁廻り納まり図 S=1/20】



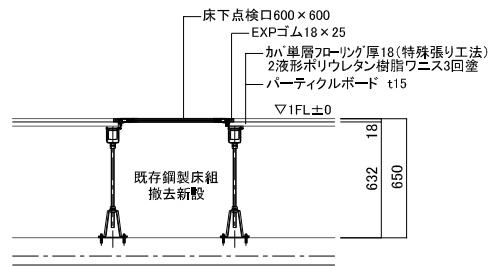
【出入口廻り納まり図 S=1/20】



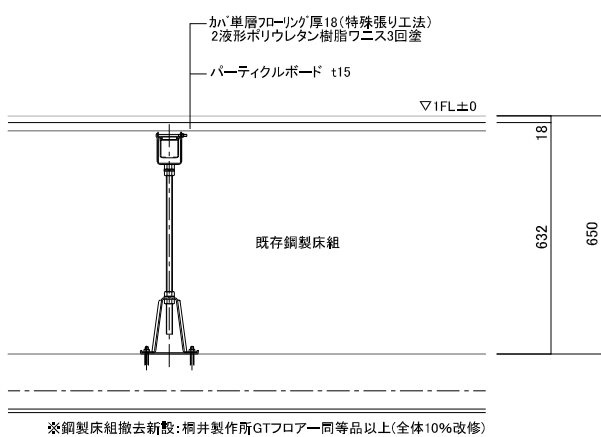
【体育館体育器具基礎廻り納まり S=1/20】



【体育館～ステージ廻り納まり S=1/20】



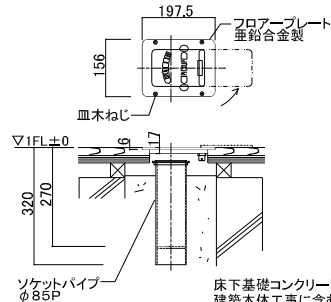
【体育館床下点検口廻り納まり S=1/20】



【体育館床基本断面 S=1/10】

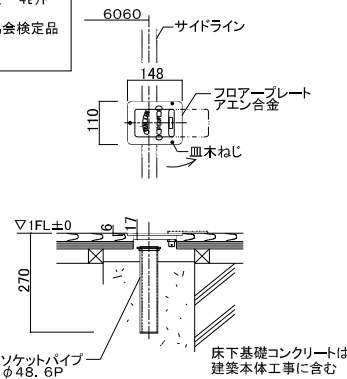
※鋼製床組撤去新設: 橋井製作所GTフロアー同等品以上(全体10%改修)

バレーボール用支柱 3セット
ベベルギア式
日本バレーボール協会推薦品
鋼管 φ76.3 アルミ製
底部ゴム・ネット巻器付
床下250

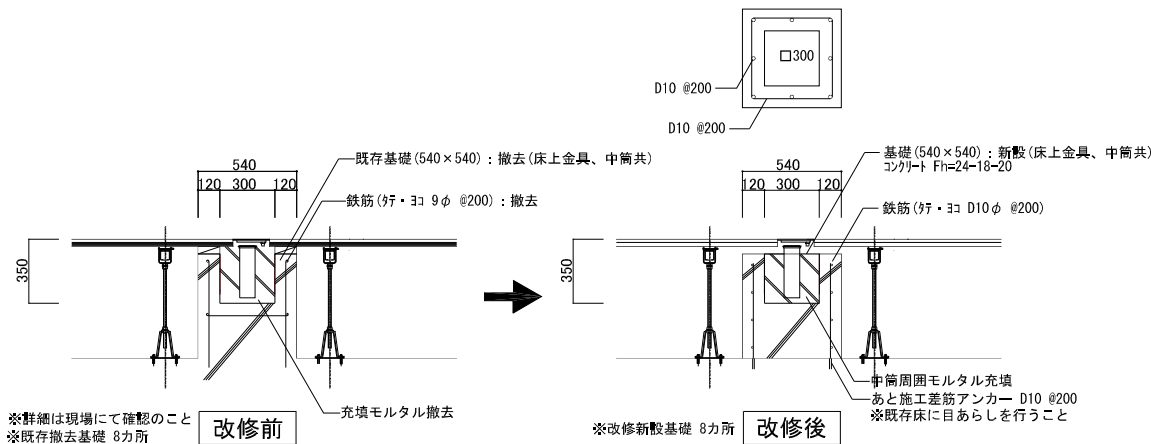


【バレー用床金具 S=1/10】

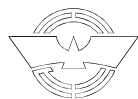
バドミントン用支柱 4セット
差込式
日本バドミントン協会検定品
鋼管 φ40 t3.5
床下150

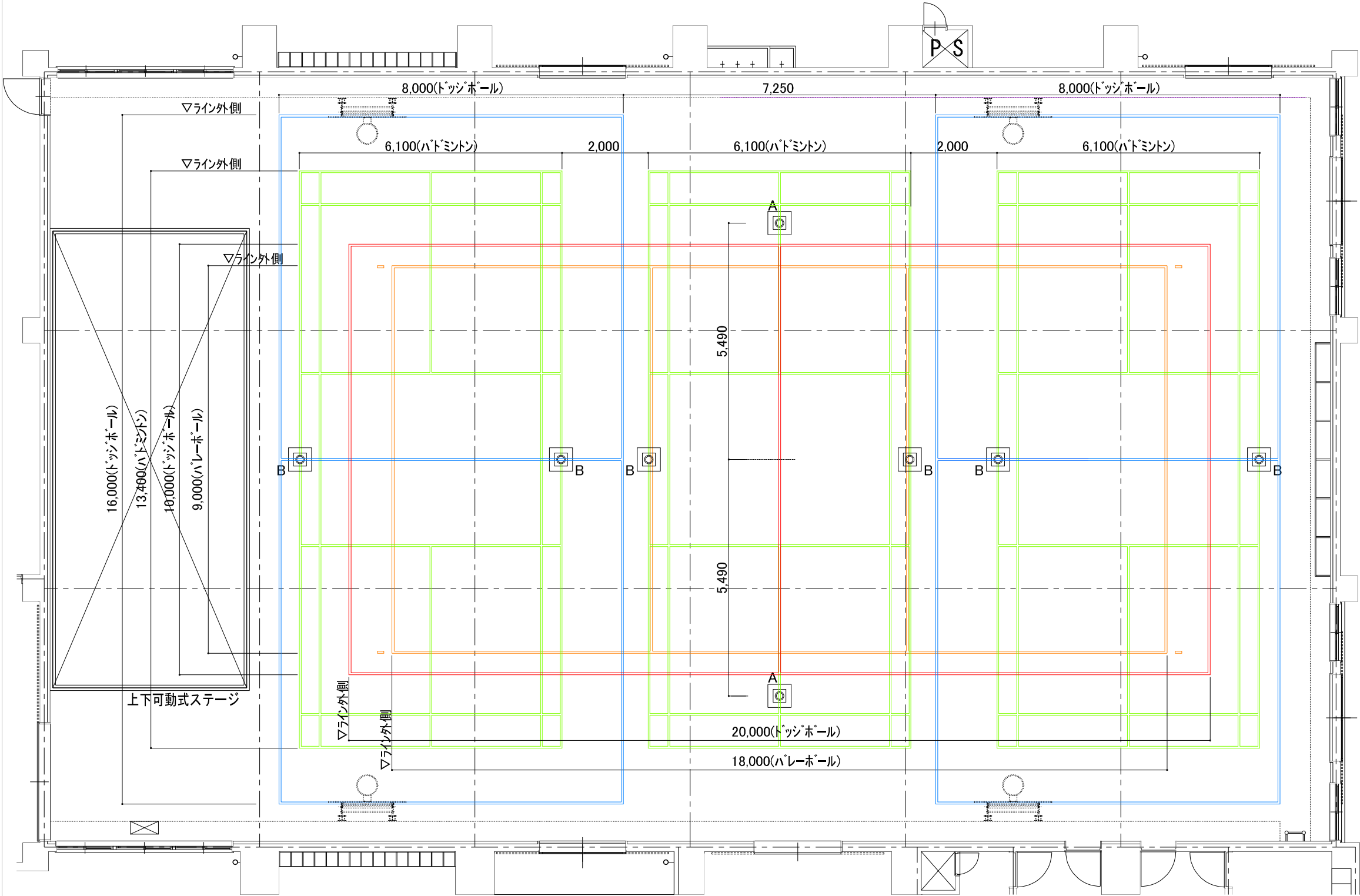


【バドミントン用床金具 S=1/10】



【体育館体育器具基礎納まり S=1/20】





支柱基礎(ボスト上蓋・中筒金物共) リスト

凡 例	競技名	か所
A	バレーボール	2
B	バドミントン	6

※ 詳細は、各部詳細図 参照

※ 支柱共新設

コートライン一覧表

優先順位	表示	コートライン名	線幅・色	コート寸法	コート数
①	—	バレーボールコートライン	50mm 黄線	9,000×18,000	1面
②	—	バドミントンコートライン	50mm 緑線	13,400×6,100	3面
③	—	ドッジボールコートライン	50mm 赤線	20,000×10,000	1面
④	—	ドッジボールコートライン	50mm 青線	16,000×8,000	2面

※ 各コートラインは既存位置優先とする

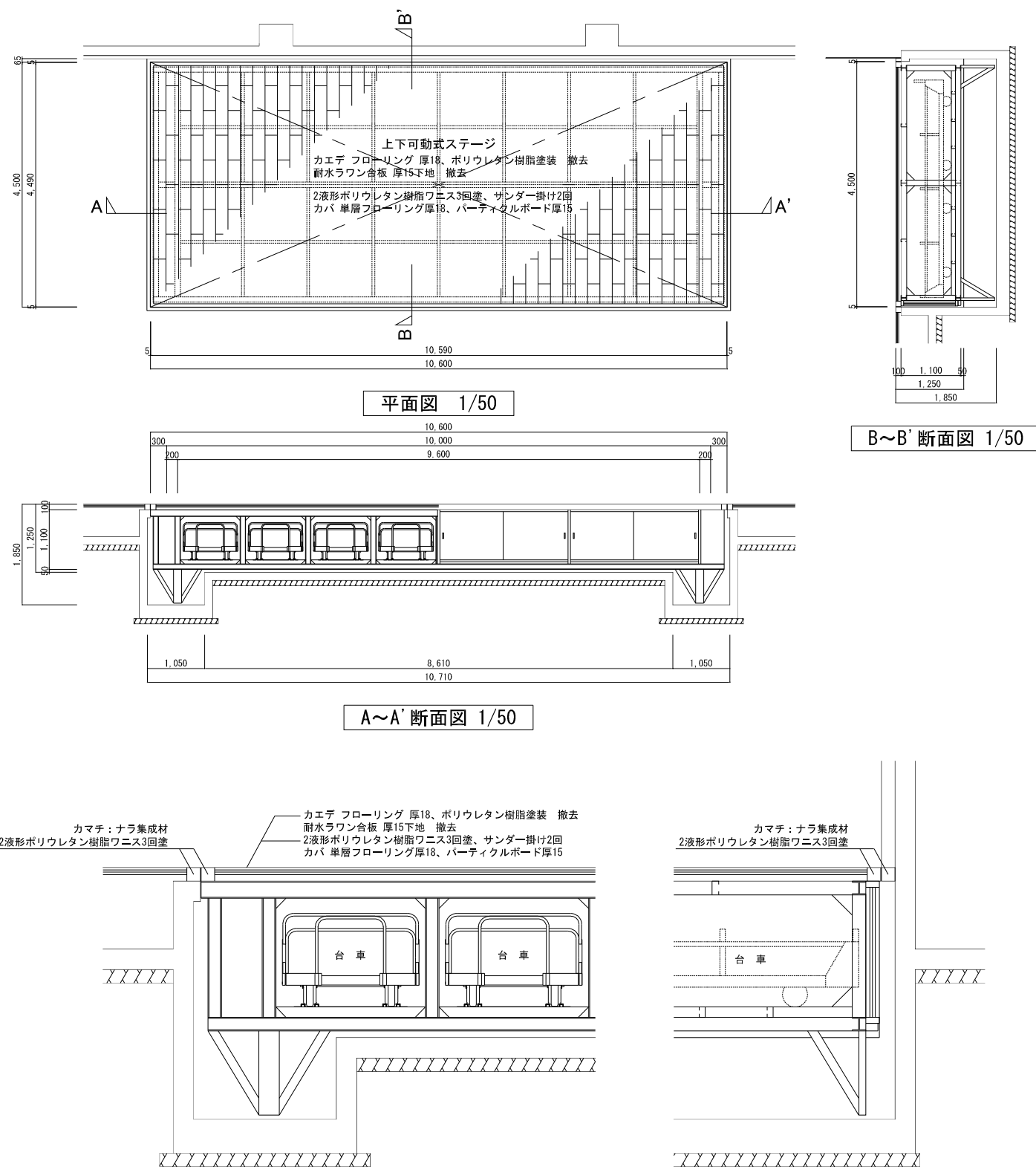
※ 各コートラインの交差部は重ね塗りとする

※ コートライン寸法は、競技用ボスト及び既存バスケゴールと整合するよう十分調査の上、監督員の承諾を受けること

※ ボール等の基礎の位置とコートラインについては施工図を作成し、監督員の承諾を受けること

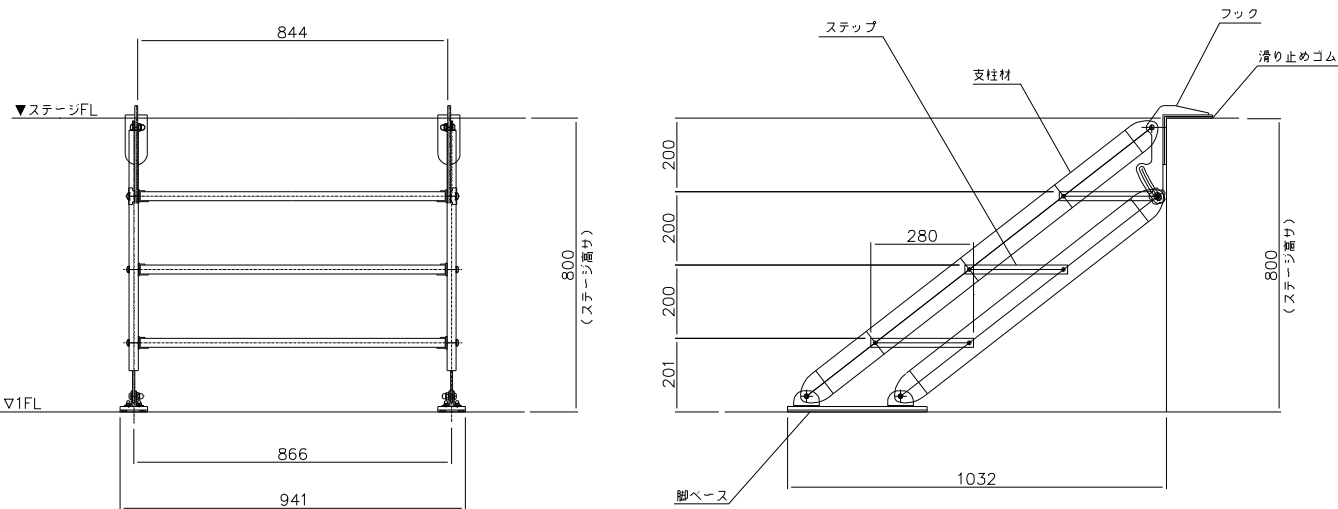


上下可動式ステージ詳細



ステップ詳細

ステージ・プール用ステップ（ステージ・プール高さH800・H1000用）		
フレーム	アルミ押し出し成形品	粉体塗装（ブラウン）
重量	約17kg	
台数	プール用 1台・ステージ用 2台	



工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

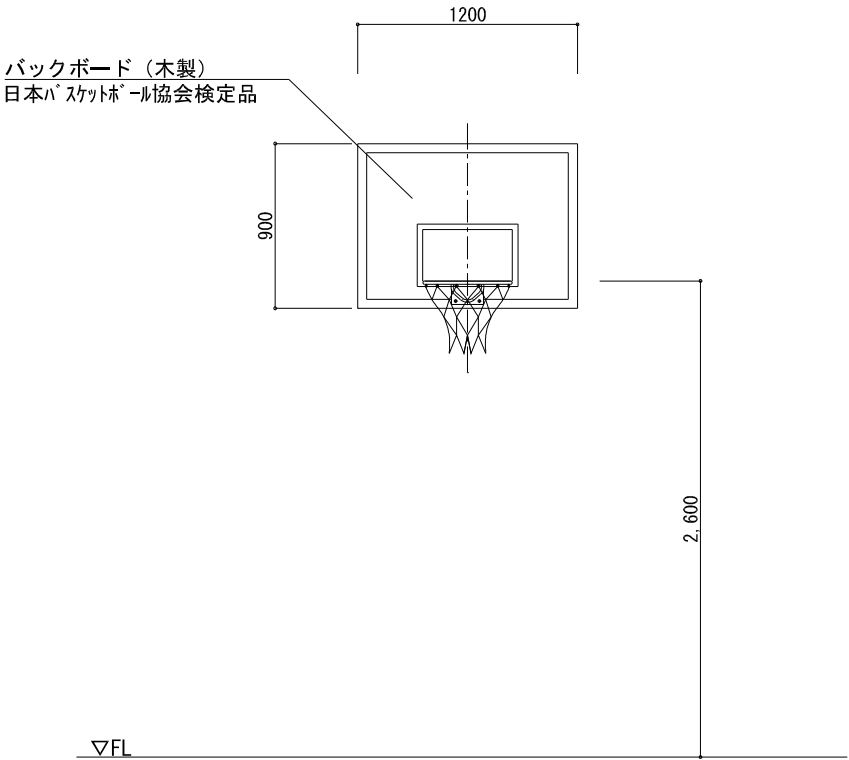
上下可動式ステージ 部分詳細図

縮尺

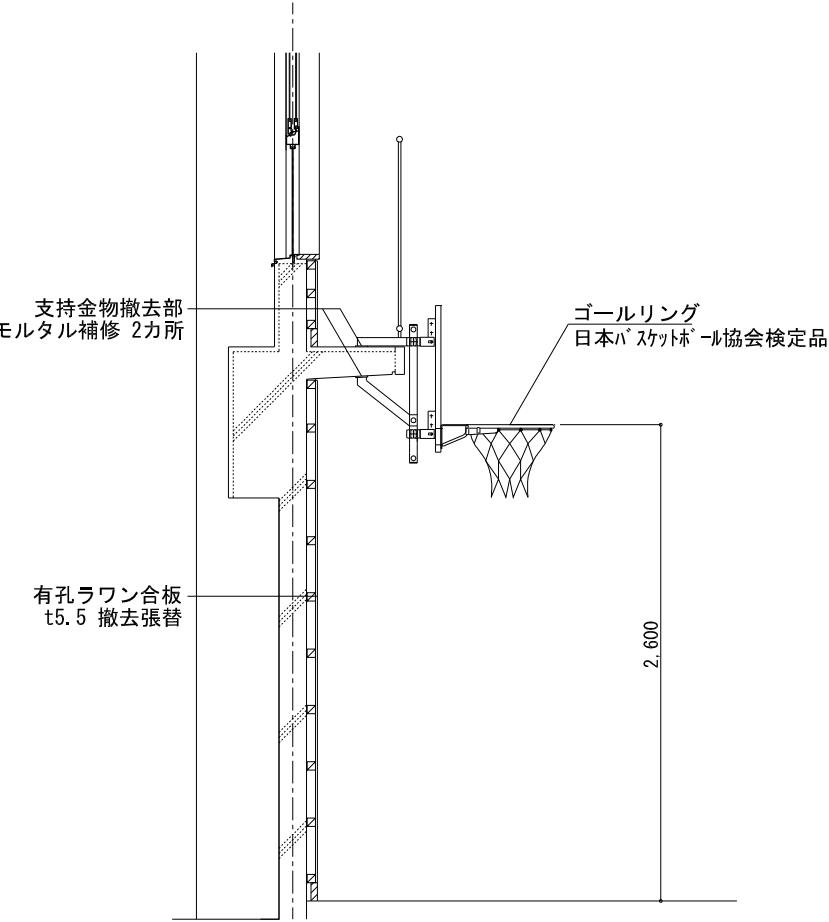
A1:1/50 A3:1/100

図面番号

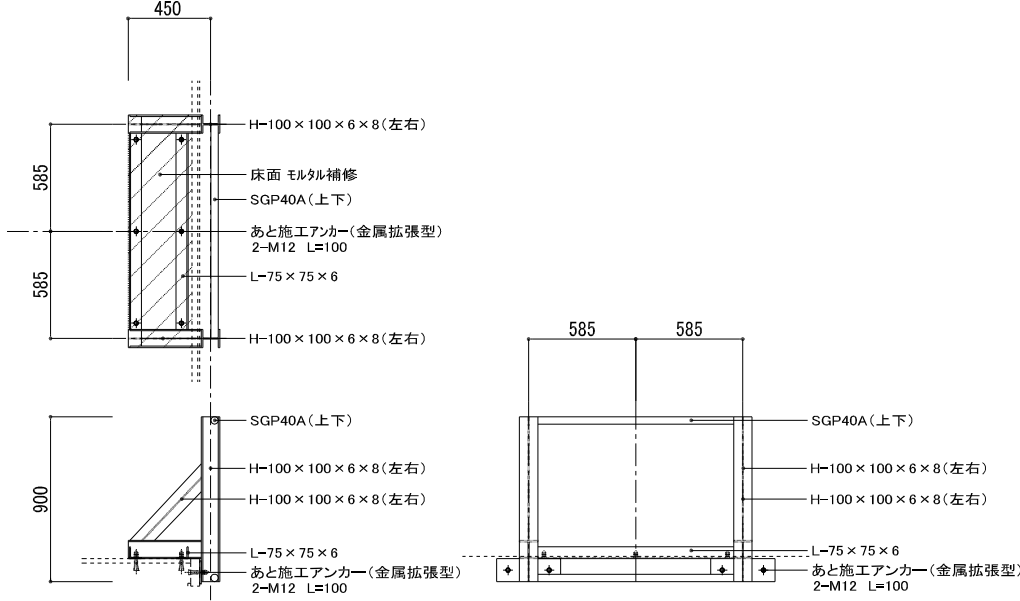
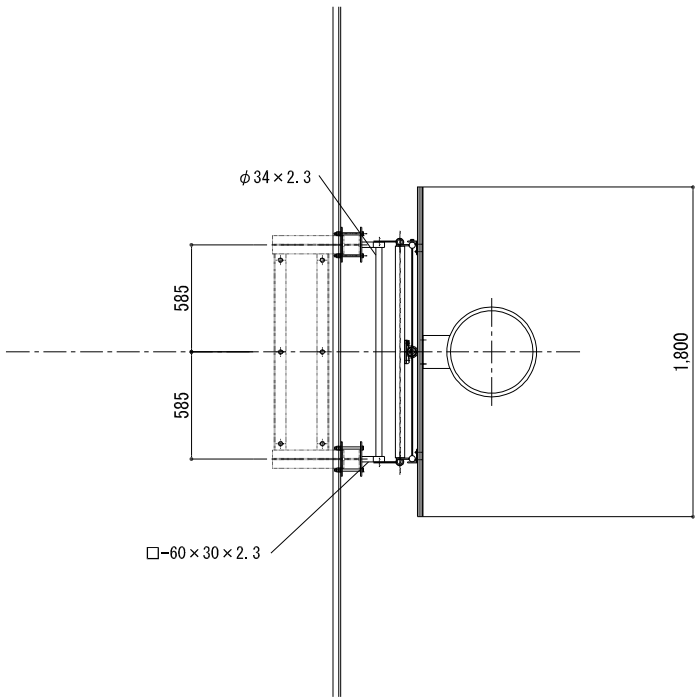
A - 40



正面図

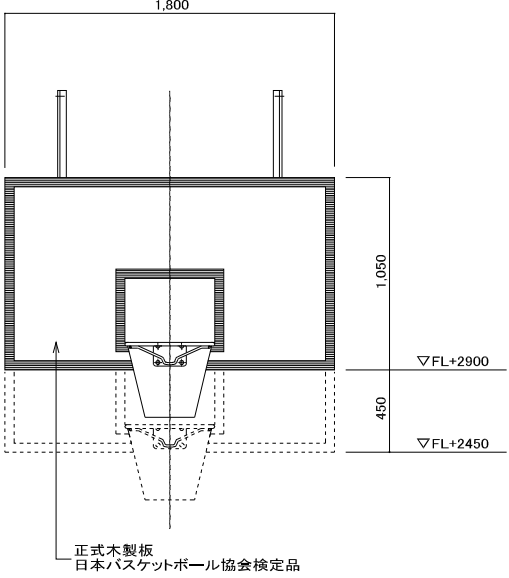


断面図



取付用鉄骨下地 建築工事

※鉄部は下地調整の上 SOP塗装・錆止め塗装



壁面固定式バスケット装置 (S=1/20)
上下可動装置付
イノコ BG-27FM (同等品以上)
日本バスケットボール協会装置普及検定品

壁面固定式バスケット装置取り換え
既設バスケット装置 撤去処分



海老名市

図面名称

バスケットゴール装置 詳細図

縮尺

A1:1/20 A3:1/40

図面番号

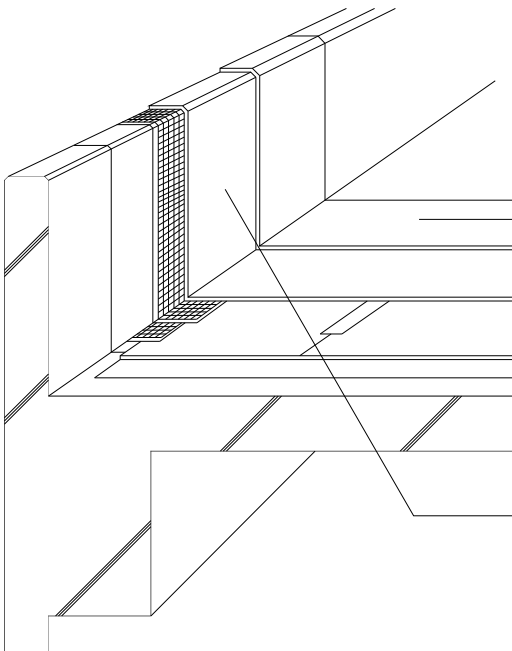
A - 41

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事

1. 標準仕様

- 1) 平 場:ウレタン塗膜防水(X-2・X-1H)
- 2) 立上り:ウレタン塗膜防水(X-2・X-2H)

※ 使用材料は全て環境対応型 とし、日本ウレタン建材工業会の「環境対応工法」認定品とする



種別	平場:X-2工法	
工程	材料・工法	使用量(kg/㎡)
1	プライマー塗り	0.2
2	ウレタン防水材塗り、補強布張り	0.3
3	ウレタン防水材塗り	1.5
4	ウレタン防水材(1類)塗り	1.2
5	仕上塗料塗り	0.2

種別	立上り:X-2工法	
工程	材料・工法	使用量(kg/㎡)
1	プライマー塗り	0.2
2	ウレタン防水材塗り、補強布張り	0.3
3	ウレタン防水材塗り	0.9
4	ウレタン防水材(1類)塗り	0.8
5	仕上塗料塗り	0.2

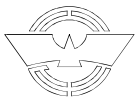
施工留意事項:防水材塗継ぎの重ねは幅を100mm以上、補強布の重ねは幅を50mm以上とする

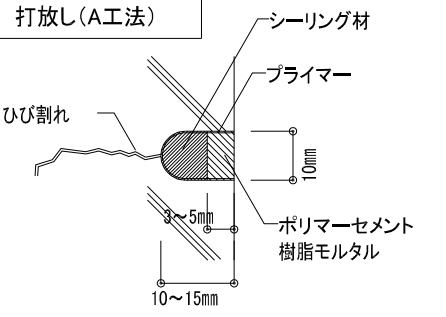
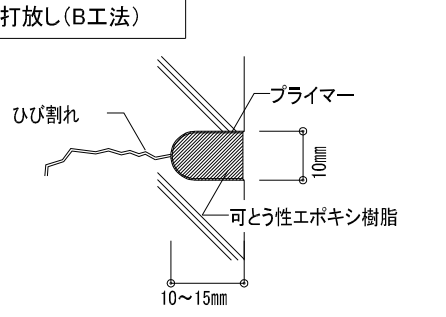
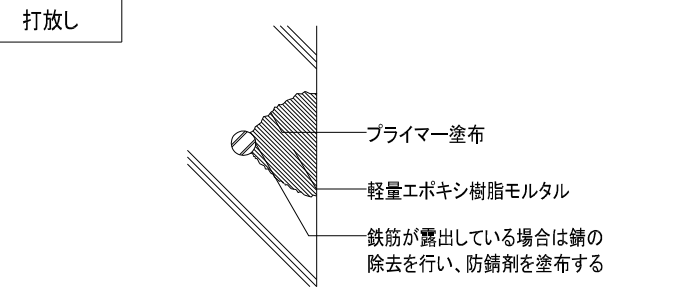
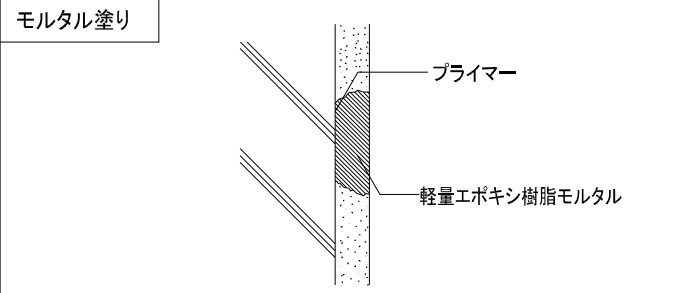
2. 下地処理:公共建築改修工事標準仕様書による

- 1) 既存下地に付着している異物はケレンし、全面を高圧水洗浄(加圧力10~15MPa)を行う
- 2) ルーフドレン部の改修を行う(改修用ドレン設置)
- 3) 平場・立上り面共、樹脂モルタルにて下地調整を行う
 - ※コンクリート面等のひび割れ部は、樹脂モルタルにて補修を行う
 - ※既存下地の欠損部及びぜい弱部は、樹脂モルタルにて補修を行う
 - ※ひび割れ幅が2mm以上の場合はUカットのうえ、ポリウレタン系シーリング材等を充填する

種別	平場:X-1H工法	
工程	材料・工法	使用量(kg/㎡)
1	プライマー塗り	0.2
2	通気緩衝シート シートジョイント、シート端部処理用テープ	—
3	超速硬化ウレタン吹付	3.0
4	トップコート(粗面仕上)	0.2

種別	立上り:X-2H工法	
工程	材料・工法	使用量(kg/㎡)
1	プライマー塗り	0.2
2	超速硬化ウレタン吹付	2.0
3	トップコート	0.2



Uカットシール材充填工法				充填工法(軽量エポキシ樹脂モルタル)			
打放し(A工法)				打放し(B工法)			
※挙動あり:ひび割れ幅＞1.0mm				※挙動あり:ひび割れ幅＞1.0mm		※挙動なし:ひび割れ幅＞1.0mm	
補修範囲の確認		・ひび割れの状況を確認し、補修範囲を決定する。		シール材の充填		・溝内にシール材をコーキングガンで、空隙や打残し等のないよう加圧しながら充てんし、表面を平滑に仕上げる。 ※A工法の場合はシーリング材をコンクリート表面から3～5mm程度低めに充てんする。	
Uカット		・ひび割れに沿って、幅10mm、深さ10～15mm程度のU字型の溝を設ける。		仕上げ		・A工法:シーリング材の硬化後、ポリマーセメントモルタルをコンクリート表面に合わせて平滑に塗り込み仕上げる。 ・B工法:可とう性エポキシ樹脂の上に仕上塗材、塗料等を施す場合は、硬化前に表面にけい砂を散布する。	
孔内の清掃		・Uカット溝内部の切粉等をワイヤーブラシ、刷毛等で除去し、清掃する。		養生		・シール材が硬化するまで損傷、汚染等のないようにする。また降雨等からも養生する。	
プライマー塗布		・プライマーを溝内部に塗残しがないように均一に塗布する。		清掃		・シール部以外の汚れ等を除去し、清掃する。	
シール材の計量 および混練		・主剤と硬化剤を規定量正確に計量し、気泡を巻き込まないよう充分混練する。計量は、可使用時間内に使い切る量とする。 仕上げ塗材・下地調整材のいずれか、 または両者に石綿含有の場合は 「Uカットシール材充填工法」の採用不可		自主検査		・シール材の仕上がり状態、硬化状態および後片付けを確認する。	
充填工法(軽量エポキシ樹脂モルタル) ※ 危険性「大」の場合				充填工法(ポリマーセメント樹脂モルタル) ※ 危険性「小」の場合			
打放し				モルタル塗り			
補修範囲の確認		・欠損部の状況を確認し、補修範囲を決定する。		補修範囲の確認		・欠損部の状況を確認し、補修範囲を決定する。	
下地処理		・欠損部の脆弱部分などを 手工具(※1)にて はつり取った後、ほこり等を除去して清浄で強固なコンクリート下地を出す。 ・鉄筋が露出している場合は、錆を除去する。		下地処理		・手工具(※1)にて はつり取り、ほこり等を除去して清浄で強固なコンクリート下地を出す。 ・鉄筋が露出している場合は、錆を除去する。	
ケレン清掃		・浮き錆はワイヤーブラシやサンダーでケレン清掃する。		ケレン清掃		・浮き錆はワイヤーブラシやサンダーでケレン清掃する。	
プライマー塗布		・防錆のためエポキシプライマーを塗布する。 刷毛で充分に浸透させながら行う。		プライマー塗布		・仕様に沿ったプライマーの調整を行う。 ・プライマーを被着面に塗り残しのないように塗布する。	
軽量エポキシ樹脂 モルタルの計量・混練		・主剤と硬化剤を規定量正確に計量し、充分に混練する。		ポリマーセメント樹脂 モルタルの調合・充てん		・ポリマーセメント樹脂モルタルは、仕様に基づいて調合してから充分に混練する。 ・欠損の状態の合わせ、数層に分けてポリマーセメント樹脂モルタルを充てん又は塗り付ける。 ・各層塗り厚は7mm程度とする。	
軽量エポキシ樹脂 モルタルの充填		表面仕上げ		表面仕上げ		・表面を金ゴテで充分押えて、平滑に仕上げる。	
		養生		養生		・各層とも急激な乾燥を避けて、ポリマーセメント樹脂モルタルが硬化するまで損傷、汚染等のないようにするとともに降雨等からも養生する。 (7日以上)	
		清掃		清掃		・ポリマーセメント樹脂モルタルの硬化後、補修以外の汚れ等を除去し、清掃する。	
		自主検査		自主検査		・ポリマーセメント樹脂モルタルの仕上がり状態、硬化状態およびあとかたづけを確認する。	
工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事				 海老名市			
				図面名称		外壁の改修工法ディテールシート (1)	
				縮尺		NO SCALE	
						図面番号	
						A - 43	

樹脂注入工法

打放し

手動式樹脂注入工法
※挙動なし:ひび割れ幅＞1.0mm

打放し

自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
※ひび割れ幅＞0.2mm

モルタル塗り

手動式樹脂注入工法
※挙動なし:ひび割れ幅＞1.0mm

モルタル塗り

自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
※ひび割れ幅＞0.2mm

補修範囲の確認

ひび割れ部の清掃

注入孔位置決め

台座の貼り付け

仮止めシール

- ひび割れの状況を確認し、補修範囲を決定する。
- ひび割れ部を中心に幅50mm程度の表面をワイヤーブラシ等で清掃する。
ひび割れ部が濡れている場合は、乾燥するまで作業は中止する。
- 注入孔位置を下記の表によりスケール等で測定し、チョークなどでマーキングする。

ひび割れ幅 (mm)	0.3以下	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0以上
注入孔の間隔 (mm)	50～100	100～200	150～250	200～300
- 台座または専用器具の注入口を塞がないように接着剤で固定する。
- メーカー仕様に基づき、仮止めシール材を施工する。
硬化するまで出来るだけ振動を与えないように注意する。

エポキシ樹脂の計量・混練

エポキシ樹脂の注入

エポキシ樹脂の硬化・養生

専用器具・仮止めシール材の除去

自主検査

- 主剤と硬化剤を規定量正確に計量し、均一になるまで充分混練する。
- 専用器具にエポキシ樹脂を充填し、注入を行う。
注入状態を確認し、必要に応じてエポキシ樹脂を補充する。
- 注入作業完了後も専用器具を設置したまま硬化養生する。
・12時間以上の放置養生
- 皮スキ、ディスクサンダー、ホットエアガンなどを用いて専用器具及び、仮止めシール材を除去し、下地面を平滑に仕上げる。
- エポキシ樹脂の使用量及び、専用器具内の残量から注入量を確認する。

仕上げ塗材・下地調整材のいずれか、または両者に石綿含有の場合は、「自動式低圧エポキシ樹脂注入工法」を採用する。

アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

モルタル塗り

※ 1ヶ所の浮き面積が0.25m2未満の場合

アンカーピン本数	
一般部分	16本／m2
指定部分	25本／m2
狭幅部	5本／m

アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

モルタル塗り

※ 1ヶ所の浮き面積が0.25m2以上の場合

アンカーピン本数 (本／㎡)			
種類	項目	アンカーピンの本数	注入口の本数
一般部分	アンカーピンの本数	13本／m2	12本／m2
	注入口の本数	12本／m2	12本／m2
指定部分	アンカーピンの本数	20本／m2	20本／m2
	注入口の本数	20本／m2	20本／m2
狭幅部	アンカーピンの本数	5本／m	5本／m
	注入口の本数	5本／m	5本／m

補修範囲の確認

アンカーピンニングの本数と配置の決定

せん孔 (※2)

孔内の清掃

アンカーピン固定用エポキシ樹脂の計量・混練

アンカーピン固定用エポキシ樹脂の注入

- テストハンマー等で打診し、浮きの状態と範囲を調べてマーキングする。
- アンカーピンニングのせん孔位置を右上表にてチョークでマーキングする。

種類	項目	アンカーピンの本数	注入口の本数
一般部分	13本／m2	12本／m2	
指定部分	20本／m2	20本／m2	
狭幅部	5本／m	5本／m	
- アンカーピンニング用のせん孔深さは、躯体コンクリートに30mm以上とする。
せん孔径は使用するアンカーピンの直径より2mm程度大きい直径とする。
- 孔内の切粉等をブラシや圧縮空気等で除去する。
- 主剤と硬化剤を規定量正確に計量し、充分に混練する。
- グリスポンプを用いて、せん孔部の最深部から徐々にアポキシ樹脂を注入する。充填量は指定がある場合を除き1ヶ所当り25ccとする。
- 規定のアンカーピンを孔最深部まで埋め込む。
- 適切な長さのアンカーピンのねじ切り部分にアンカーピン固定用エポキシ樹脂を塗布してから、気泡の巻込みに注意して孔内最深部まで確実に挿入する。

アンカーピンの挿入

養生

アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

清掃

自主検査

- アンカーピン:ステンレス製全ネジφ4mm
- アンカーピンの頭は仕上げ面から5mm程度引っ込むようにする。孔内よりはみ出したエポキシ樹脂は除去し、目立たぬ色のパテ状エポキシ樹脂で穴うめする。
- アンカーピン固定用エポキシ樹脂注入後、夏期15時間、冬季24時間以上は衝撃や振動を与えないようにし、また降雨等からも養生する。
- 注入部以外に付着した汚れを除去し、清掃する。
- テストハンマーで打診して注入状態を確認するとともに、後片付けも確認する。

残存浮き部への注入孔の位置決め

注入孔のせん孔 (※2)

孔内の清掃

ひび割れ等のシール

残存浮きへの注入

養生

仕上げ

清掃

自主検査

- テストハンマーで打診して残存浮き範囲を再確認し、注入孔位置をチョーク等でマーキングする。
- アンカーピン固定用エポキシ樹脂硬化後、躯体コンクリートに5mm以上の深さまでせん孔する。
- 孔内の切粉等をブラシや圧縮空気等で除去する。
- 注入時にエポキシ樹脂が流出する恐れのあるひび割れや開口部等は確実にシールし、硬化養生する。
- グリスポンプを用いてエポキシ樹脂を適切な注入圧を保ちながら、ゆっくり注入を行う。
注入順序は下部から上部へ、片端部から他端部へ打診しながら残存浮き部全面に注入する。
注入後注入孔をパッキン等でふさぐ。
- エポキシ樹脂注入後、夏期15時間、冬季24時間以上は衝撃や振動を与えないようにし、また降雨等からも養生する。
- アンカーピンニングおよび注入孔にパテ状エポキシ樹脂等を充てんし、仕上げを行う。
- 注入部以外に付着した汚れを除去し、清掃する。
- テストハンマーで打診して注入状態を確認するとともに、あとかたづけも確認する。

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事

海老名市

図面名称

外壁の改修工法ディテールシート (2)

縮尺

NO SCALE

図面番号

A - 44

■ 金属屋根改修塗装仕様		
遮熱塗料塗り(屋根用高日射反射率(遮熱)弱溶剤系高耐候型変性シリコン樹脂塗料)		
[ガルバリウム鋼板屋根面]		
工程・材料	工法	所要量
下地調整	「高圧水洗機による水洗い工法」又は、 「水洗い」にて汚れ・付着物・下地に適さない 劣化した既存塗膜を除去後、十分に乾燥させる	加圧力10～15MPa
下塗り	刷毛・全面にローラー塗り 塗装間隔(23℃)8H～7D	0.22kg／㎡以上 ウエット膜厚150 μ m ドライ膜厚55 μ m
上塗り(1～2回) 屋根用高日射反射率(遮熱)弱溶剤系高耐候型変性シリコン樹脂塗料 (ミラクールS100 各色 同等品)	刷毛・全面にローラー塗り 塗装間隔(23℃)4H～7D	0.22～0.25kg／㎡以上 ウエット膜厚180 μ m ドライ膜厚70 μ m

■ 外壁改修塗装仕様		
防水形複層塗材E (JIS A 6909)		
[外壁垂直面・外壁水平面・小庇等小面積の上裏・ALCパネル(凸凹模様)]		
工程・材料	工法	所要量
下地調整	「高圧水洗機による水洗い工法」又は、 「水洗い」にて汚れ・付着物・下地に適さない 劣化した既存塗膜を除去	加圧力10～15MPa
下地調整塗材(C-1 ポリマーセメント系) (※1)	全面にローラー塗り	0.8kg／㎡以上
下塗り 防水形複層塗材用下塗材 (JIS A 6909)	全面に吹付 1回	0.1kg／㎡以上
増塗り 防水形複層塗材用下塗材 (JIS A 6909)	出隅・入隅・目地部・開口部回り等 に はけ又はローラー塗りにより、端部に段差の ないように塗り分ける	0.9kg／㎡以上
主材基層塗り	全面に吹付 2回	1.7kg／㎡以上
主材模様塗り(パラペット天端等の平場はフラット)	全面に吹付	0.9kg／㎡以上
上塗り(JIS A 6909) フッ素系・1液・水系	全面に吹付 2回	0.25kg／㎡以上

外装合成樹脂エマルション系薄付け仕上塗材(外装薄塗材E) (JIS A 6909)		
[庇・軒裏コンクリート面]		
工程・材料	工法	所要量
下地調整(既存下地の場合)	「高圧水洗機による水洗い工法」又は、 「水洗い」にて汚れ・付着物・下地に適さない 劣化した既存塗膜を除去	加圧力10～15MPa
下地調整塗材(C-1 ポリマーセメント系) (※1)	全面に吹付け、またはローラー塗り	0.8kg／㎡以上
下塗り	全面に吹付	0.1kg／㎡以上
主材塗り	全面に吹付 2回	1.5kg／㎡以上

(※1)下地補修等で不陸が著しく生じる部分は下地調整塗材(C-2 ポリマーセメント系)を使用すること

水性アクリル樹脂系塗床(防滑仕上) 塗替え		
[階段,通路]		
工程・材料	工法	所要量
下地調整	「高圧水洗機による水洗い工法」又は、 「水洗い」にて汚れ・付着物・下地に適さない 劣化した既存塗膜を除去	加圧力10～15MPa
下地調整塗材(C-1 ポリマーセメント系) (※1)	全面にローラー塗り	0.8kg／㎡以上
下塗り 水性アクリル樹脂系塗床材	全面にローラー塗り	0.4kg／㎡以上
仕上塗料塗り(防滑仕上) 水性アクリル樹脂系塗床材	全面にローラー塗り	0.6kg／㎡以上

■ ガラス繊維天井改修塗装仕様		
飛散防止塗料塗り(表面固化粉塵飛散防止処理工法)		
[ガラス繊維天井面]		
工程・材料	工法	所要量
下地調整	小さな傷・ほつれ等は押えて補修する 剝離・脆弱部分は撤去	
表面固化 飛散防止塗料塗り(表面固化粉塵飛散防止処理工法) (ロックシール工法R 同等処理工法)	エアレススプレー 工程内2以上	0.6～1.0kg／㎡ 18～30㎡／18kg(2回での量)

■ 外部鉄部改修塗装仕様		
耐候性塗料塗り DP塗装(鉄鋼面改修)		
※下地調整 RA種の場合は公共建築改修工事標準仕様書による		
工程・材料	工法	所要量
下地調整(RB種) 既存塗膜の除去 汚れ、付着物除去 油類除去 研磨紙ざり	ディスクサンダー、スクレーパー等により劣化部分を全面除去し活膜は残す 素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により除去する 溶剤ぶき 研磨紙P120～220で全面を平らに研磨する	
下塗り(2回) 変性エポキシ樹脂プライマー E種	はけにて全面塗り付け 塗装間隔(20℃)24時間以上～7日以内	0.14kg／㎡以上
研磨紙ざり	研磨紙P120～220で研磨する	
中塗り 鋼構造物用耐候性塗料(JIS K5659) 中塗り塗料	はけにて全面塗り付け、塗料用シンナーA 塗装間隔(20℃)24時間以上～7日以内	0.14kg／㎡以上 希釈率0～10%
上塗り 鋼構造物用耐候性塗料(JIS K5659)フッ素系塗料 1級	はけにて全面塗り付け、塗料用シンナーA	0.10kg／㎡以上 希釈率0～10%

■ 内部鉄部改修塗装仕様		
合成樹脂調合ペイント塗り SOP塗装(鉄鋼面改修)		
工程・材料	工法	所要量
下地調整(RB種) 既存塗膜の除去 汚れ、付着物除去 油類除去 研磨紙ざり	ディスクサンダー、スクレーパー等により劣化部分を全面除去し活膜は残す 素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により除去する 溶剤ぶき 研磨紙P120～220で全面を平らに研磨する	
下塗り(1回目)+研磨紙ざり下塗り(2回目) 鉛・クロムフリー錆止めペイント(JIS K5674) A種	はけにて全面塗り付け、研磨紙P120～180で全面研磨する 塗装間隔(20℃)24時間以上～7日以内	0.10kg／㎡以上
パテかい(JASS18M-110)+研磨紙ざり	研磨紙P180～240で全面研磨する	
中塗り(1回目)+研磨紙ざり+中塗り(2回目) 合成樹脂調合ペイント塗料(JIS K5516) 1種	はけにて全面塗り付け、塗料用シンナーA、研磨紙P220～240で全面研磨する 塗装間隔(20℃)24時間以上～7日以内	0.09kg／㎡以上
上塗り 合成樹脂調合ペイント塗料(JIS K5516) 1種	はけにて全面塗り付け、塗料用シンナーA	0.08kg／㎡以上

■ 内部木部改修塗装仕様		
OSCU塗り 水性1液ウレタン塗料塗り(木部面改修)		
工程・材料	工法	所要量
新設の場合 :素地ごしらえ,木部B種 既存塗膜ある場合:下地調整,木部RA種(既存塗膜全面除去)		
着色(2回) 水性自然系木部用浸透型着色剤 OS (VATON FX各色同等品) ふき取り	刷毛塗り/ローラーにて全面塗り付け 塗装間隔(23℃)16時間以上 全面白木綿布片でふき取る	0.03kg／㎡以上
下塗り・中塗り(艶有り) 水性ウレタン塗料(無黄変タイプ)(水性VATON FXフロアNX同等品) 研磨紙刷り	羊毛モップ塗り/刷毛塗りにて全面塗り付け 塗装間隔(23℃)16時間以上	0.05kg／㎡以上 (0.08～0.10)
上塗り(各艶) 水性ウレタン塗料(無黄変タイプ)(水性VATON FXフロアNX同等品)	研磨紙P240～320	
	羊毛モップ塗り/刷毛塗りにて全面塗り付け	0.05kg／㎡以上 (0.08～0.10)

2液形ポリウレタン樹脂ワニス塗料(床面改修)		
[ステージ床、体育室床面]		
工程・材料	工法	所要量
体育室床の場合:素地ごしらえ,木部B種 ステージ床の場合(既存塗膜ある場合):下地調整,木部RA種(既存塗膜全面除去)		
下塗り(1回) 水性2液型ポリウレタンワニス 研磨紙ざり(研磨紙240～320)	専用アプリケーションター(ムートン等)/刷毛塗り 塗装間隔(20℃)16時間以上3日間以下	0.06kg／㎡以上
中塗り(1回) 水性2液型ポリウレタンワニス 研磨紙ざり(研磨紙240～320)	専用アプリケーションター(ムートン等)/刷毛塗り 塗装間隔(20℃)6時間以上	0.06kg／㎡以上
コートライン引き(体育室床) 溶剤型1液ポリウレタン樹脂塗料 50mm(コートライン一覧表による)	刷毛塗り 塗装間隔(20℃)12時間以上3日間以下	0.06kg／㎡以上
上塗り(1回) 水性2液型ポリウレタンワニス	専用アプリケーションター(ムートン等)/刷毛塗り	0.06kg／㎡以上

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

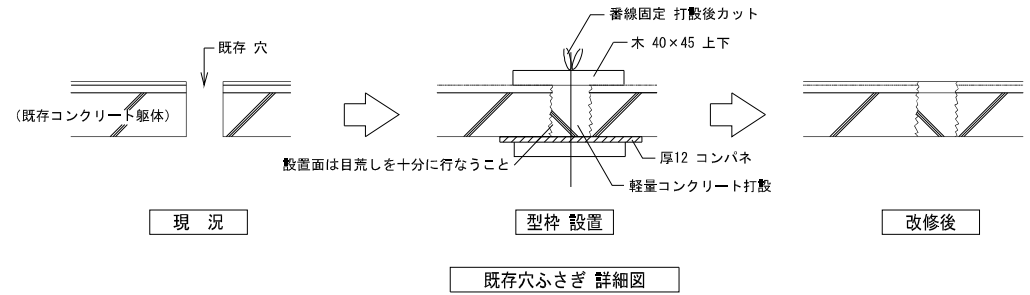
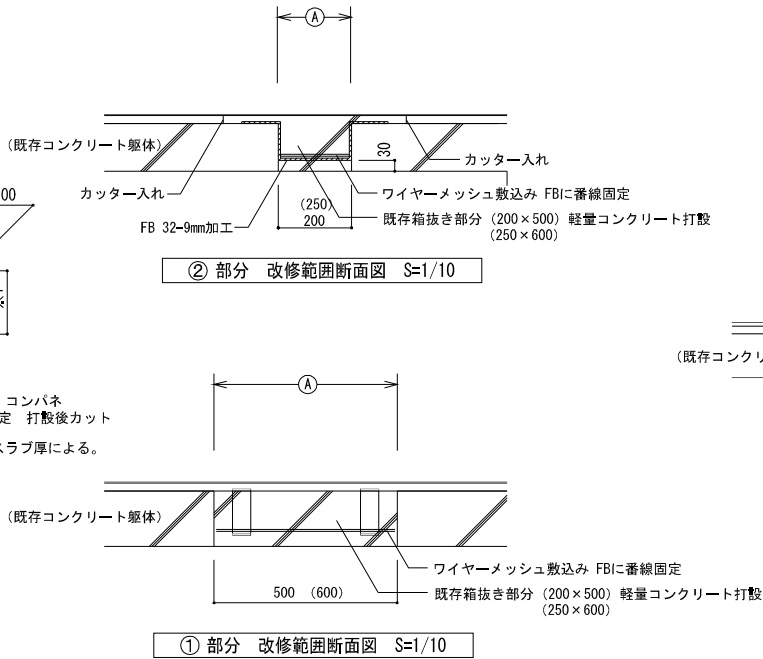
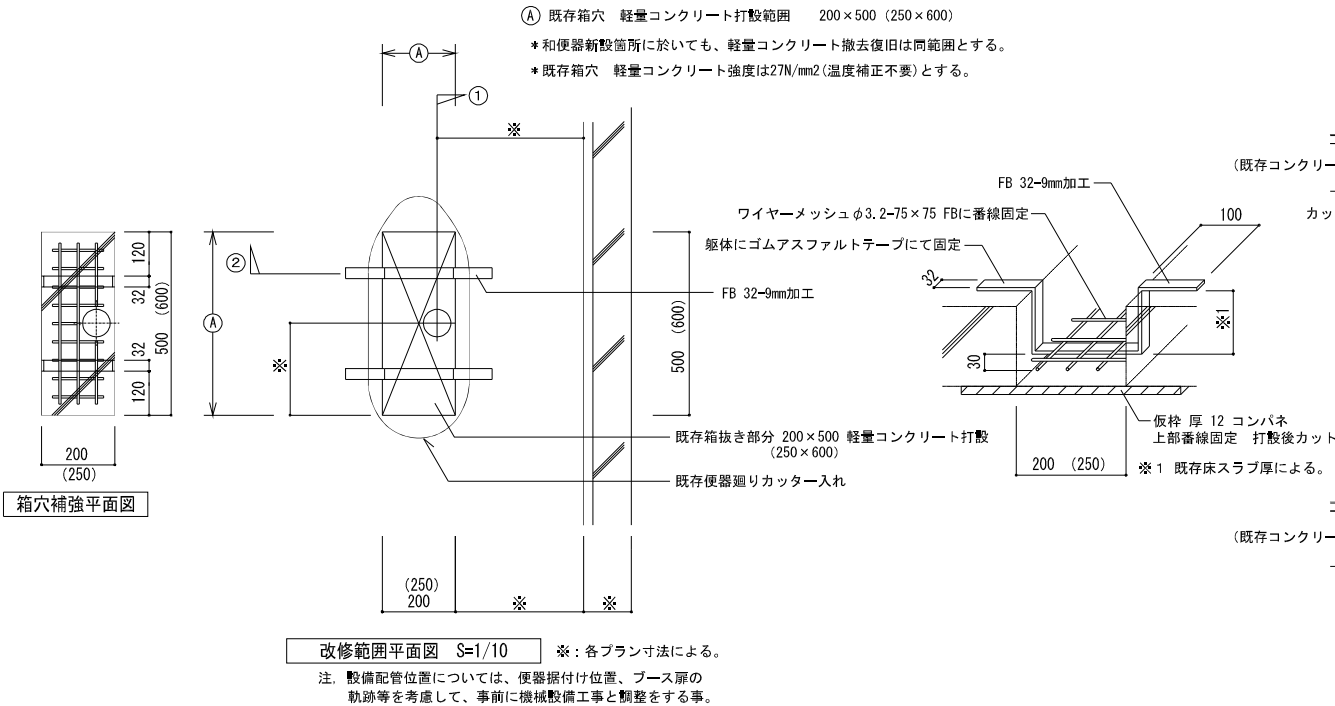
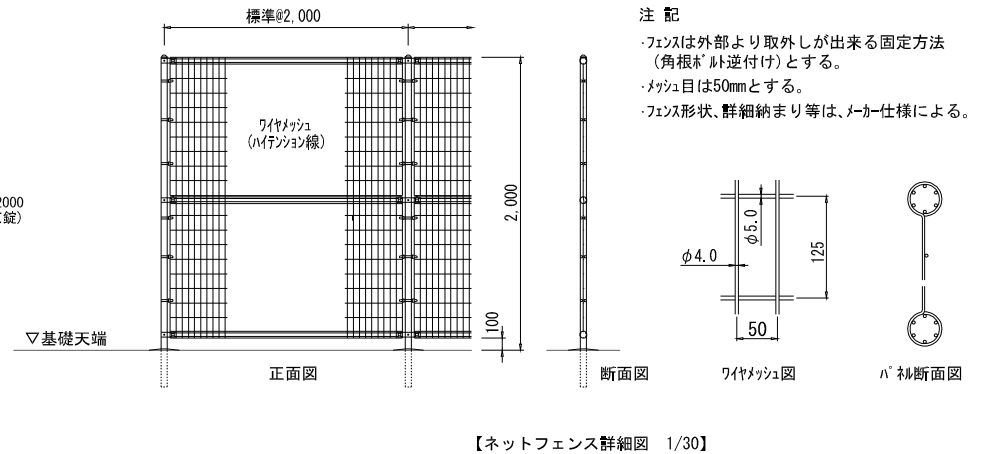
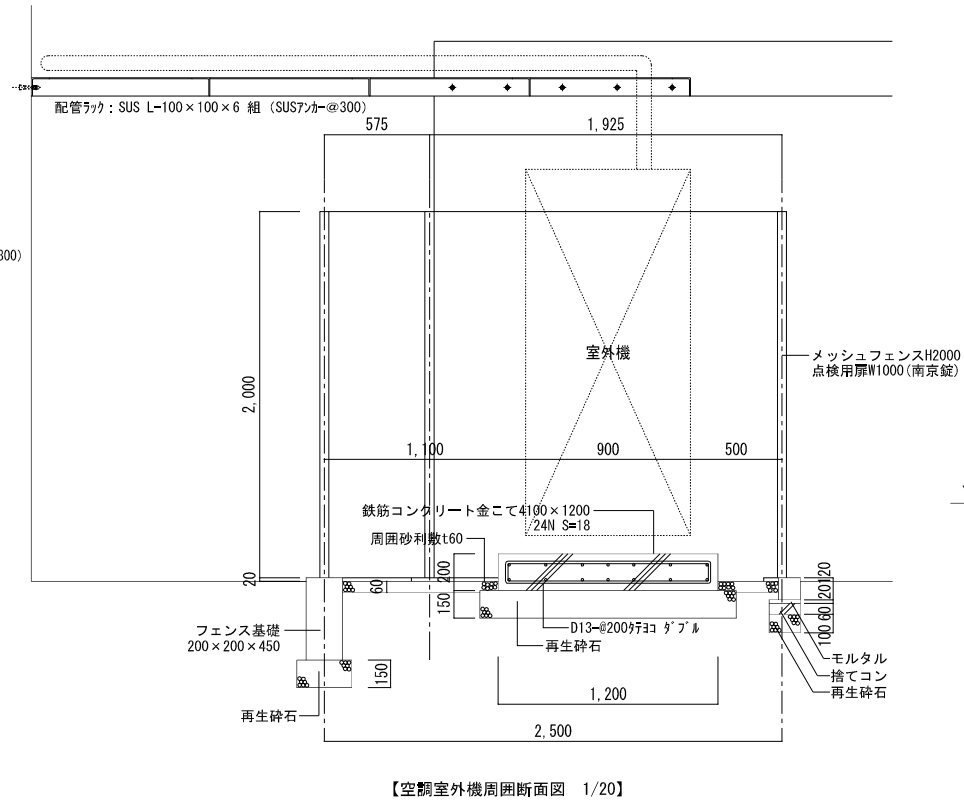
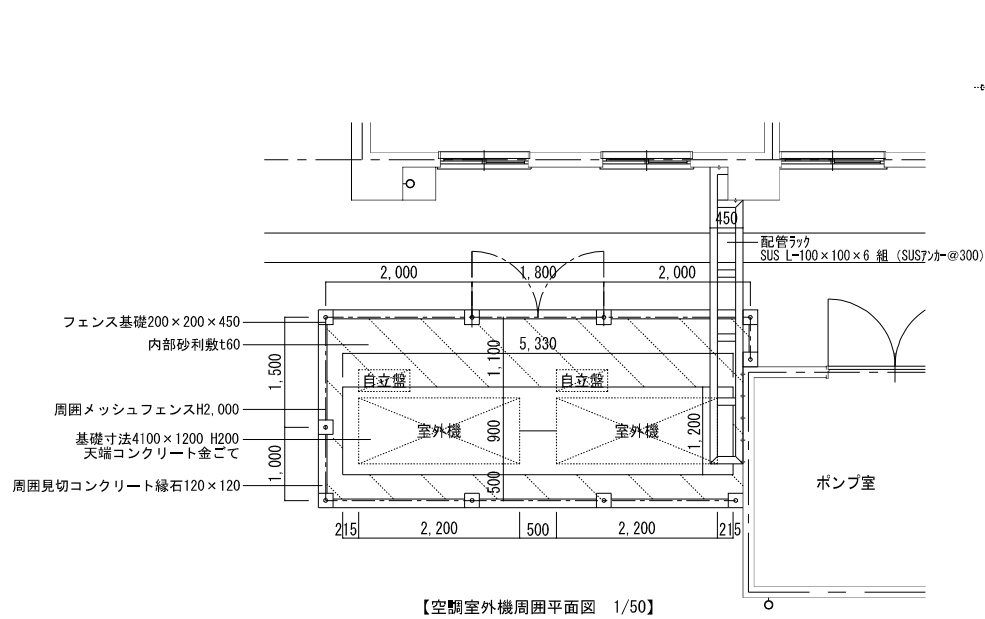
改修塗料等仕様書

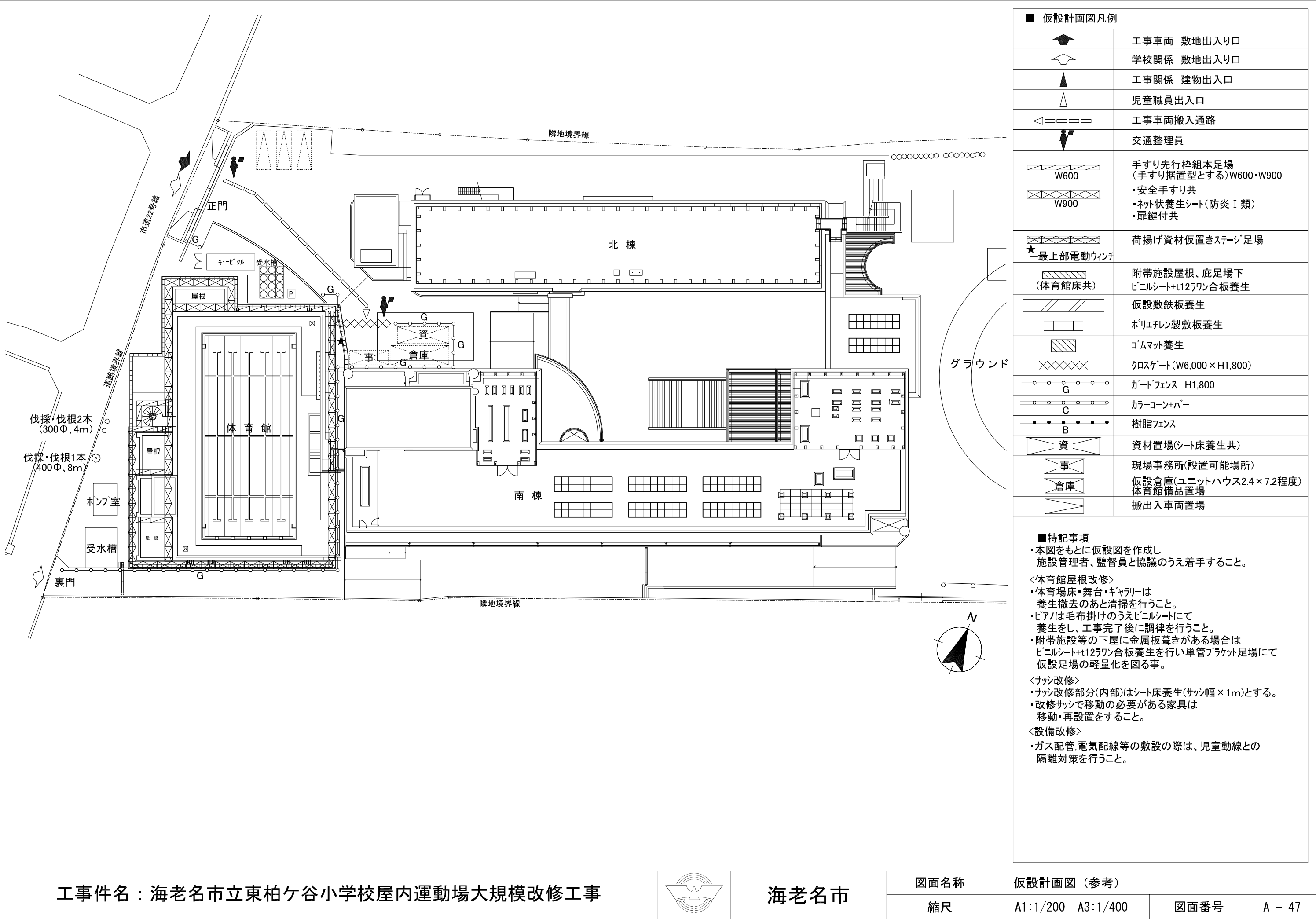
縮尺

N0 SCALE

図面番号

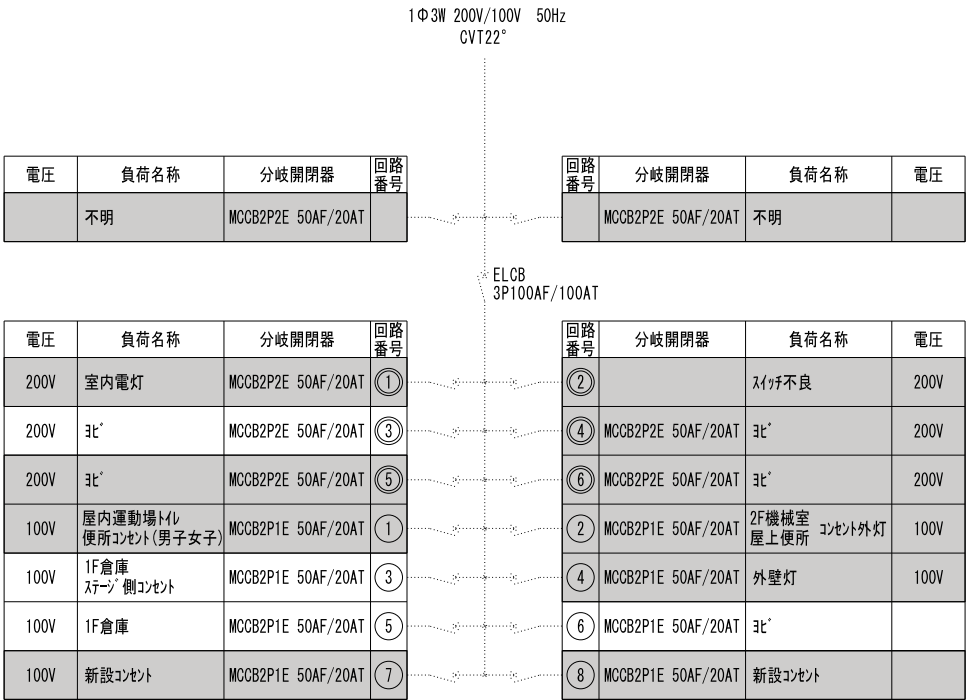
A - 45





(既設)

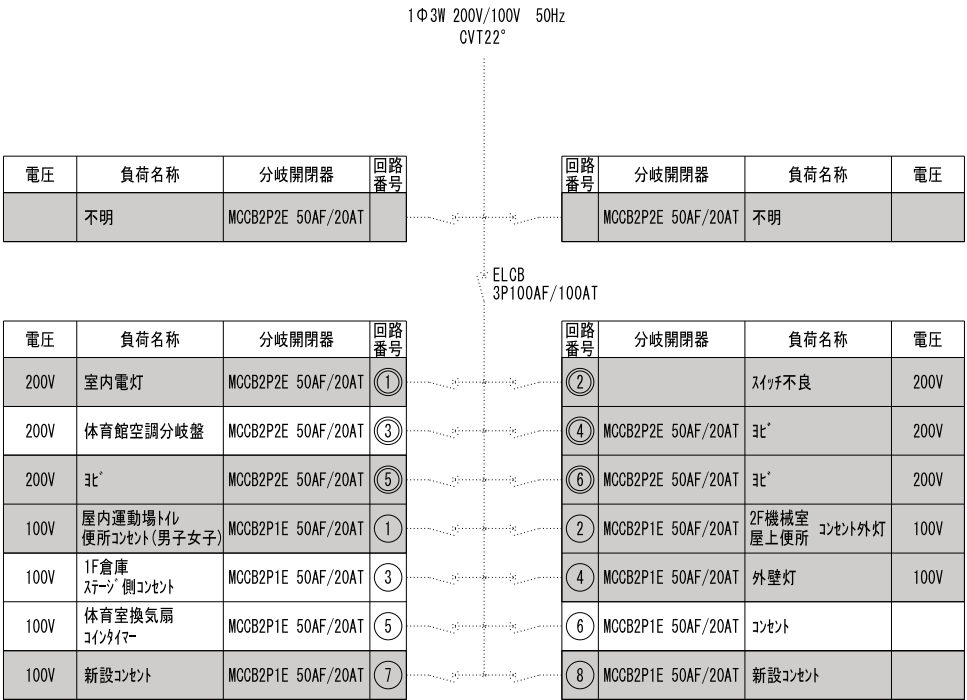
電灯分電盤 (埋込型)



※改修後、⑤の2次側配線を③の2次側へ接続する。

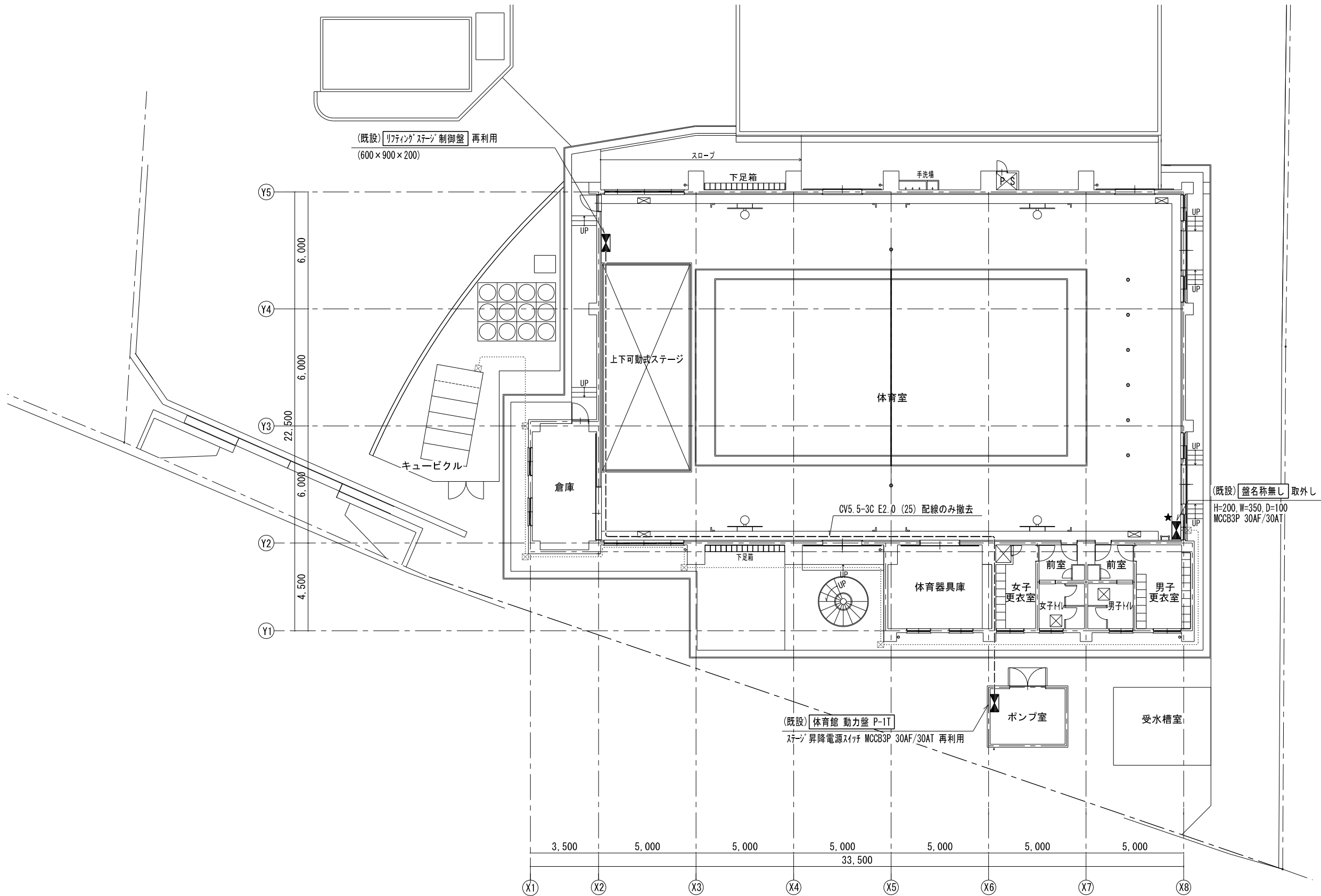
(改修後)

電灯分電盤 (埋込型)



注1. 今回工事は太線を示す。
注2. 対象外とする。
注3. MCCB2P1E → AC-1φ3W-100Vを示す。
MCCB2P2E → AC-1φ3W-200Vを示す。





凡例	
★	取外し後、再取付を示す。

※特記なき太線は撤去とする。

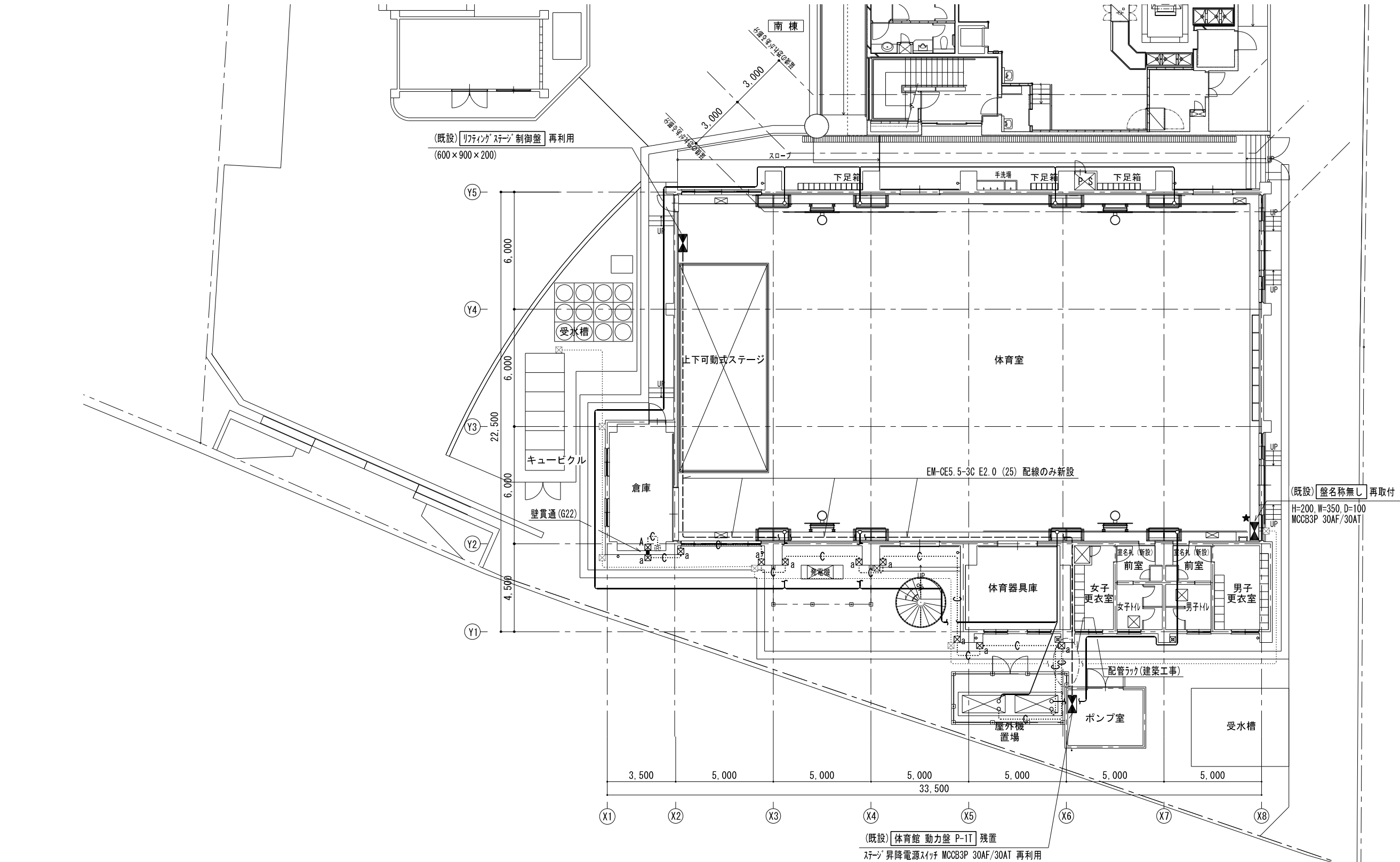
動力設備 既存 1階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称	動力設備 既存 1階平面図		
	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号 E- 03



特記なき配管配線は下記とする。		
	EM-EEF2.0-3C	(冷媒配管共巻き)
	(G22)	(配線は機械設備工事とする)

注1. 図中露出配管の配線は、内装改修（壁仕上材げ張替え等）が伴う場合、可能な限り壁内配線とする。
※特記なき太線は新設とする。

- 凡例
- ☒A : プルボックス(150×150×100)鋼板製 錆止め塗装
 - ☒a : プルボックス(150×150×100)溶融亜鉛めっき 防水型
 - ☒B : プルボックス(200×200×150)鋼板製 錆止め塗装
 - ☒b : プルボックス(200×200×150)溶融亜鉛めっき 防水型
 - ☒D : プルボックス(300×300×200)鋼板製 錆止め塗装
 - ☒d : プルボックス(300×300×200)溶融亜鉛めっき 防水型
 - ☒回 : 個別リモコン (機械設備工事)
- ※()は接地端子付とする。

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

動力設備 改修 1 階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

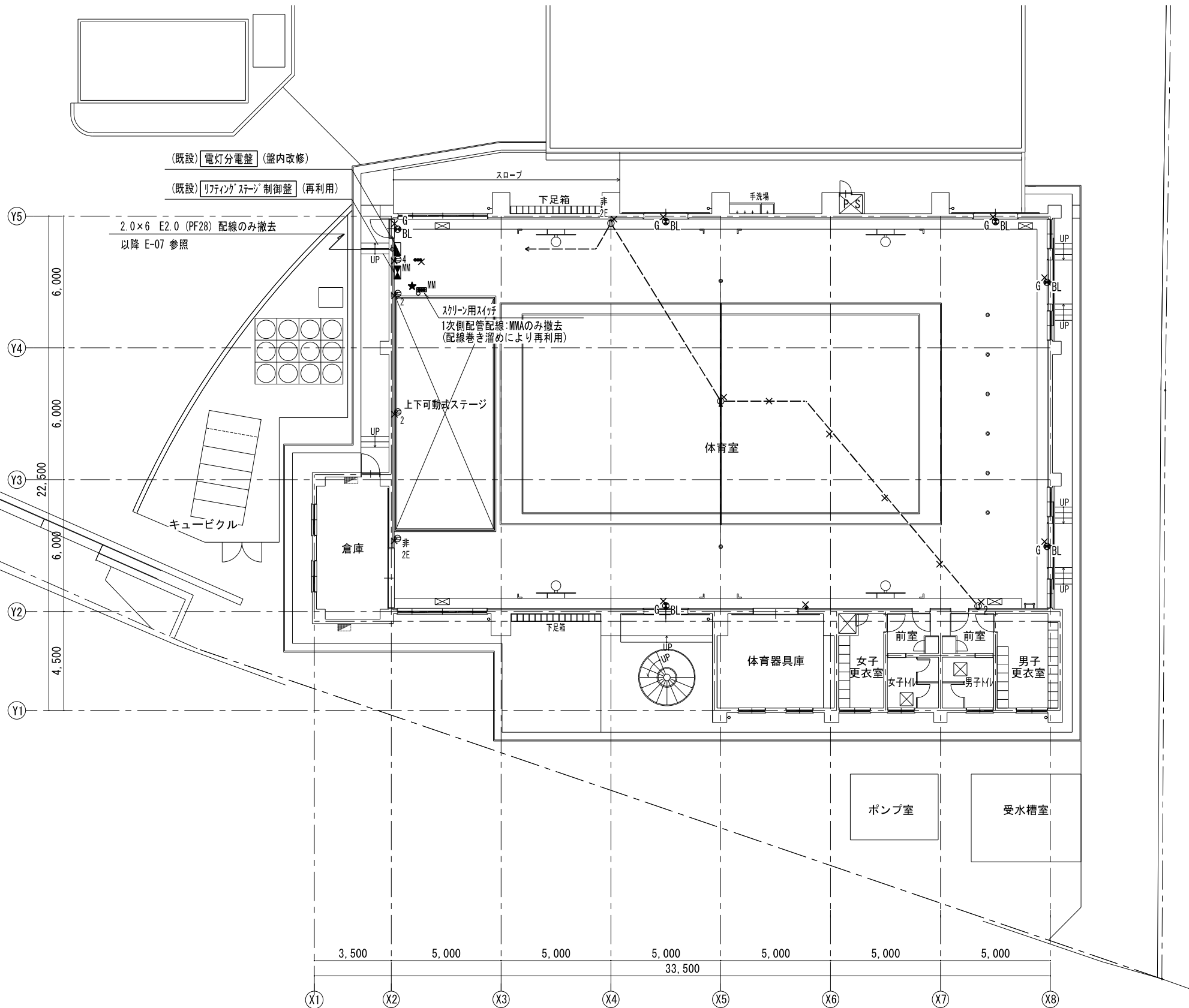
図面番号

E- 04

動力設備 改修 1 階平面図 1/100

凡例	
G ● BL	避難口誘導灯 BL級 ガート リニューアル付
●	スイッチ 1P15A×1
■	スイッチ 1P15A×3
■ MM	スイッチ 1P15A×3・MMA用※ ッス(1個用) (スクリーン用)
⓪ 2	コンセント 2P15A×2
⓪ 2E 非	非常用コンセント 2P15A×2 接地極 (赤色)
⓪ 4 MM	コンセント 2P15A×4・MMA用※ ッス(2個用)
ⓧ	ブール※ ッス(200×200×150)銅板製
★	取外し後、再取付を示す。
×	撤去を示す。
特記なき配管配線は下記とする。	
----	EM-1E2.0×2 E2.0 (19)

※特記なき太線は撤去とする。



電灯設備 既存 1階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

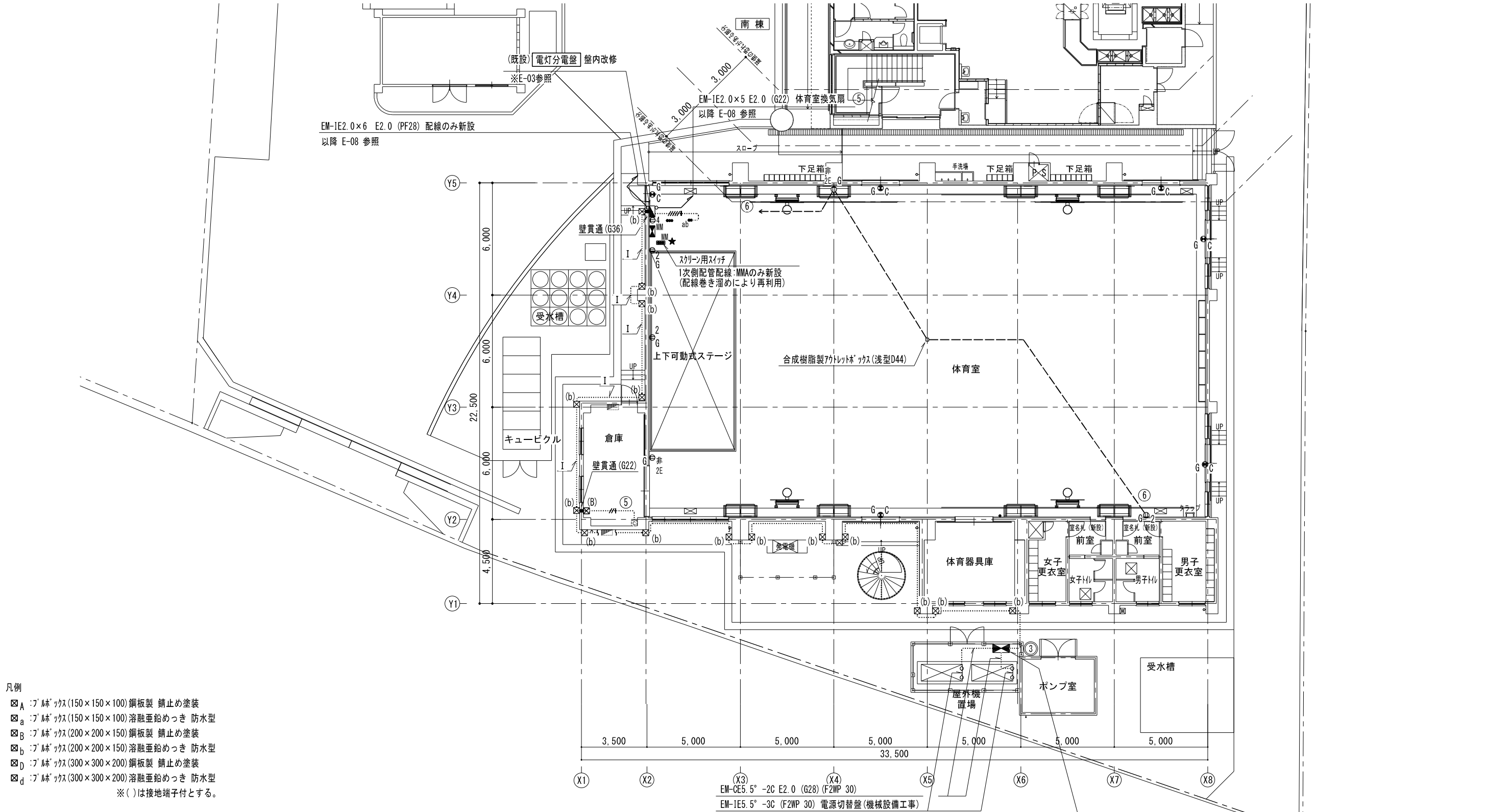
電灯設備 既存 1階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 05



凡例			特記なき配管配線は下記とする。	
	避難口誘導灯 C級 ガード付	$\phi 2$	コンセント 2P15A×2 ガードプレート付	 EM-CET14° E2.0 (G36)
	スイッチ 1P15A×1	$\phi 1$	コンセント 2P15A×4 MMA用ケーブル (2個用)	 EM-IE2.0×2 E2.0 (G16)
	スイッチ 1P15A×3	$\phi 3$	非常用コンセント 2P15A×2 接地極 (赤色) ガードプレート付	 EM-IE2.0×5 E2.0 (G22)
	スイッチ 1P15A×3 MMA用ケーブル (1個用) (スクリーン用)	$\phi 3$	リフティングステージ制御盤 (建築工事)	 EM-IE2.0×2 E2.0 (既設) 配線のみ新設
	スイッチ 1P15A×2 PL型付・露出スイッチケーブル 1個用	★	再取付を示す。	

注1. 図中露出配管の配線は、内装改修（壁仕上材げ張替え等）が伴う場合、可能な限り壁内配線とする。
※特記なき太線は新設とする。

新設	結線図	回路 番号	電圧 (V)	分岐開閉器 MCCB	付帯 機器	容量 (VA)	負荷名称
体育館空調分岐盤		①	200	ELCB2P	50/20	1330	GHP-1
○形状、仕様		②	200	ELCB2P	50/20	1330	GHP-2
銅板製、壁掛形							
屋外防水壁掛型							
設置高さ H=GL+1400							

使用する屋内・屋外機の推奨トリップ値とすること。

電灯設備 改修 1階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

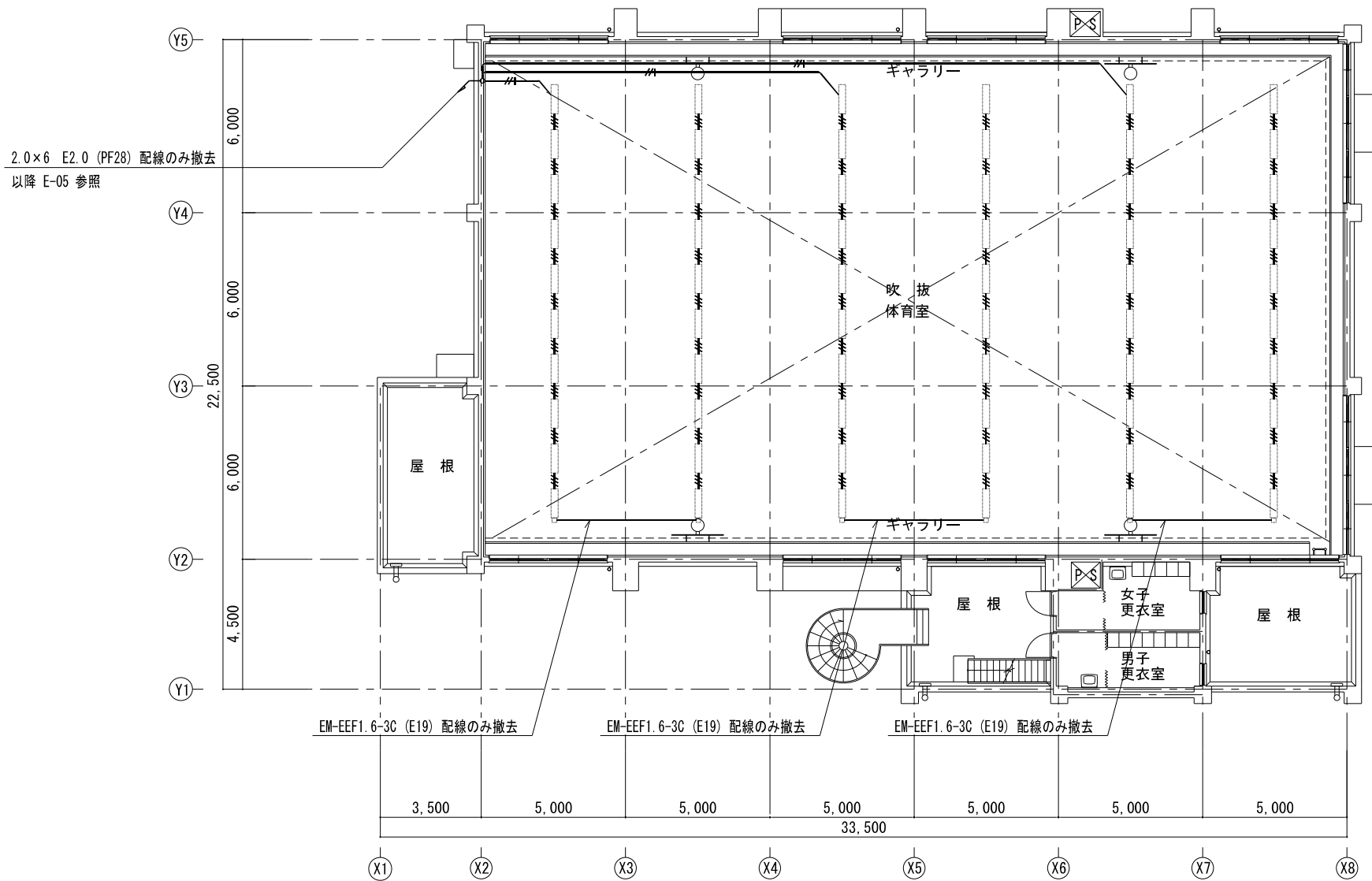
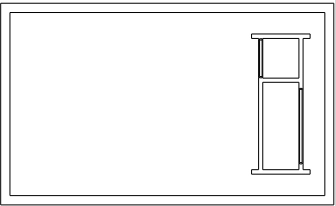
電灯設備 改修 1階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 06



凡例		
	LED照明器具(既設)	
特記なき配管配線は下記とする。		
	1.6×3 (既設)	配線のみ撤去
	EM-EEF1.6-3C (レスウェイ)	配線のみ撤去

※特記なき太線は撤去とする。

電灯設備 既存 2階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

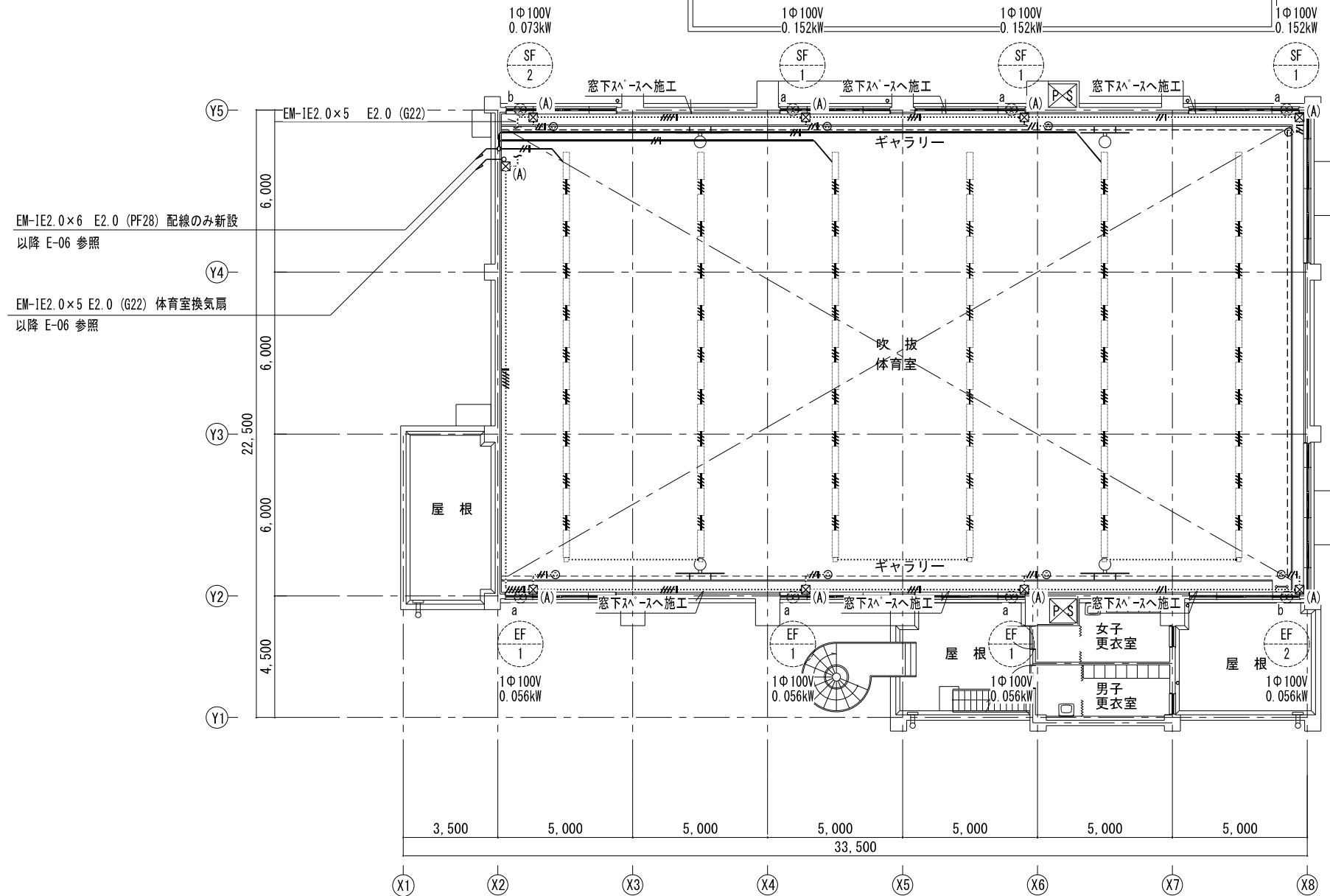
電灯設備 既存 2階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 07



凡例

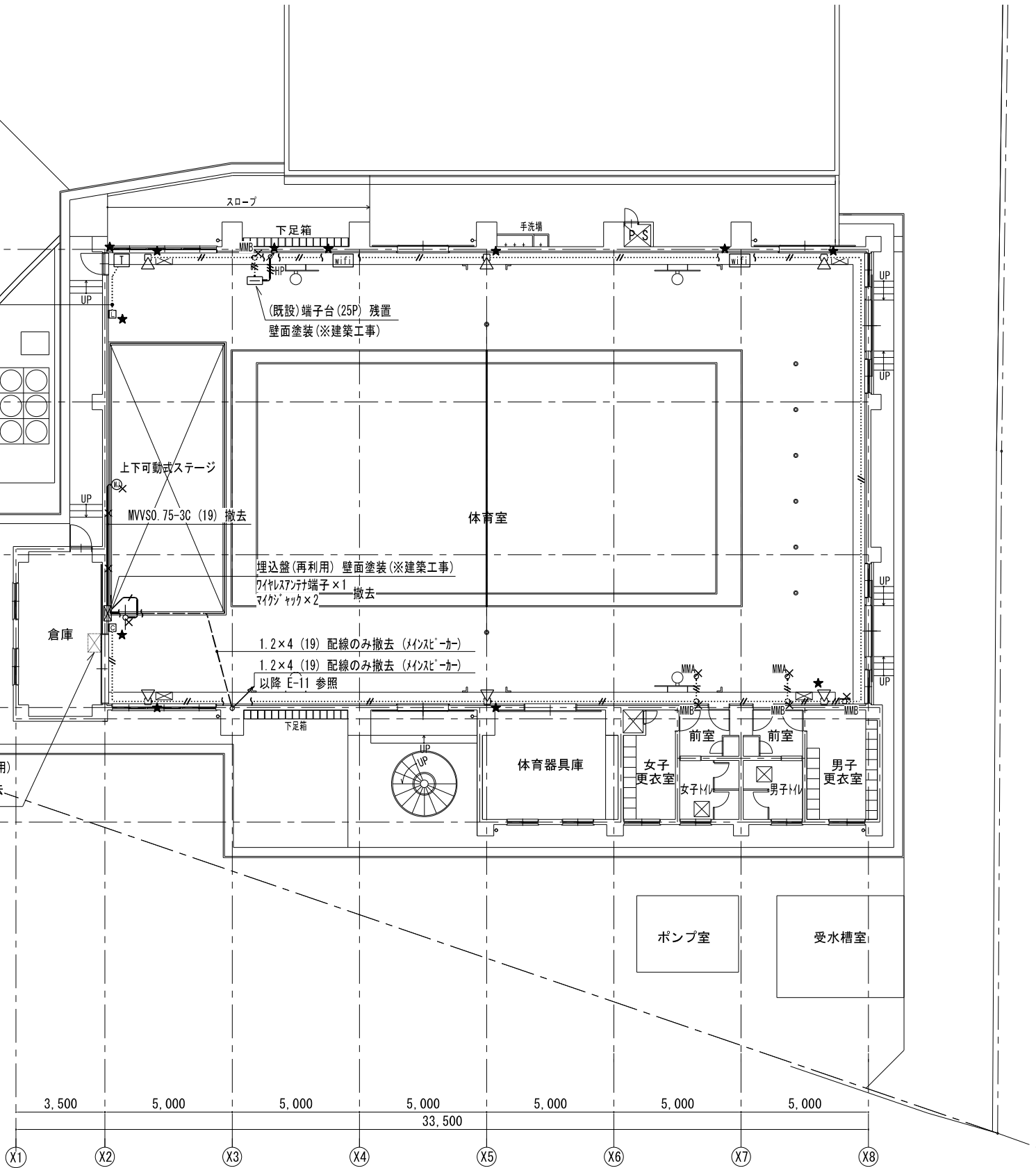
- ☒_A : 7' 1/2" ヲス(150×150×100) 銅板製 錆止め塗装
- ☒_a : 7' 1/2" ヲス(150×150×100) 溶融亜鉛めっき 防水型
- ☒_B : 7' 1/2" ヲス(200×200×150) 銅板製 錆止め塗装
- ☒_b : 7' 1/2" ヲス(200×200×150) 溶融亜鉛めっき 防水型
- ☒_D : 7' 1/2" ヲス(300×300×200) 銅板製 錆止め塗装
- ☒_d : 7' 1/2" ヲス(300×300×200) 溶融亜鉛めっき 防水型

※ () は接地端子付とする。

電灯設備 改修 2階平面図 1/100

凡例		
	既設端子盤	(拡声設備)
	災害用特設公衆電話用端子盤	ホン型スピーカー (非常放送用)
	wifiアンテナ	アンテナ
	モジュラージャック・MMA用ボックス(1個用)	カットリレー
	MMA用 丸型ボックス	(音響設備)
	MMB用 角型ボックス	ワイヤレスアンテナ
	取外し後、再取付を示す。	マイクジャック
	撤去を示す。	
特記なき配管配線は下記とする。		
	HP1.2-2C (MM2)	
	HP1.2-3C (既設) 配線のみ撤去	
	5C-2V (既設) 配線のみ撤去	

※特記なき太線は撤去とする。



通信・情報設備 既存 1階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

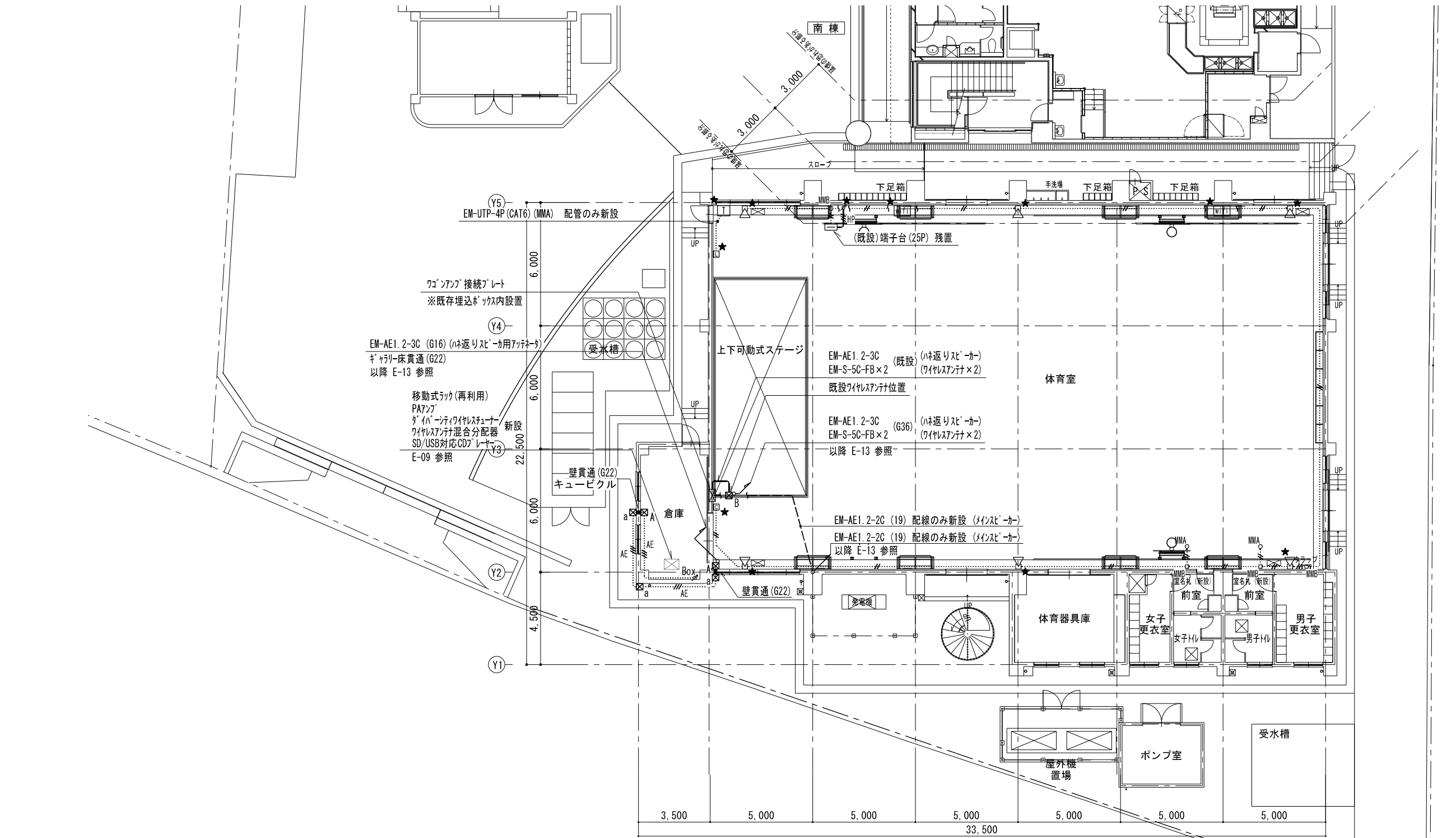
通信・情報設備 既存 1階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 10



凡例		特記なき配管配線は下記とする。	
	既設端子盤	(拡声設備)	HP..... EM-HP1.2-2C (MM2)
	災害用特設公衆電話用端子盤	ワイドホンスピーカー (防球ガード付)	——HP—— EM-HP1.2-3C (既設) 配線のみ新設
	wifiアンテナ	アンテナ 6W以下	AE..... EM-AE1.2-3C (G16) (ハネ返りスピーカー用アンテナ)
	モジュレーション・MMA用ボックス (1個用)	カットリ	
	MMA用 丸型ボックス	(音響設備)	
	MMB用 角型ボックス	Box アンテナ 30W以下 スイッチボックス (1個用) (ハネ返りスピーカー用)	
	再取付を示す。		

- 凡例
- ⓐ : プレートボックス(150×150×100)鋼板製 錆止め塗装
 - ⓑ : プレートボックス(150×150×100)溶融亜鉛めっき 防水型
 - ⓒ : プレートボックス(200×200×150)鋼板製 錆止め塗装
 - ⓓ : プレートボックス(200×200×150)溶融亜鉛めっき 防水型
 - ⓔ : プレートボックス(300×300×200)鋼板製 錆止め塗装
 - ⓕ : プレートボックス(300×300×200)溶融亜鉛めっき 防水型
- ※ () は接地端子付とする。

※特記なき太線は新設とする。

通信・情報設備 改修 1階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

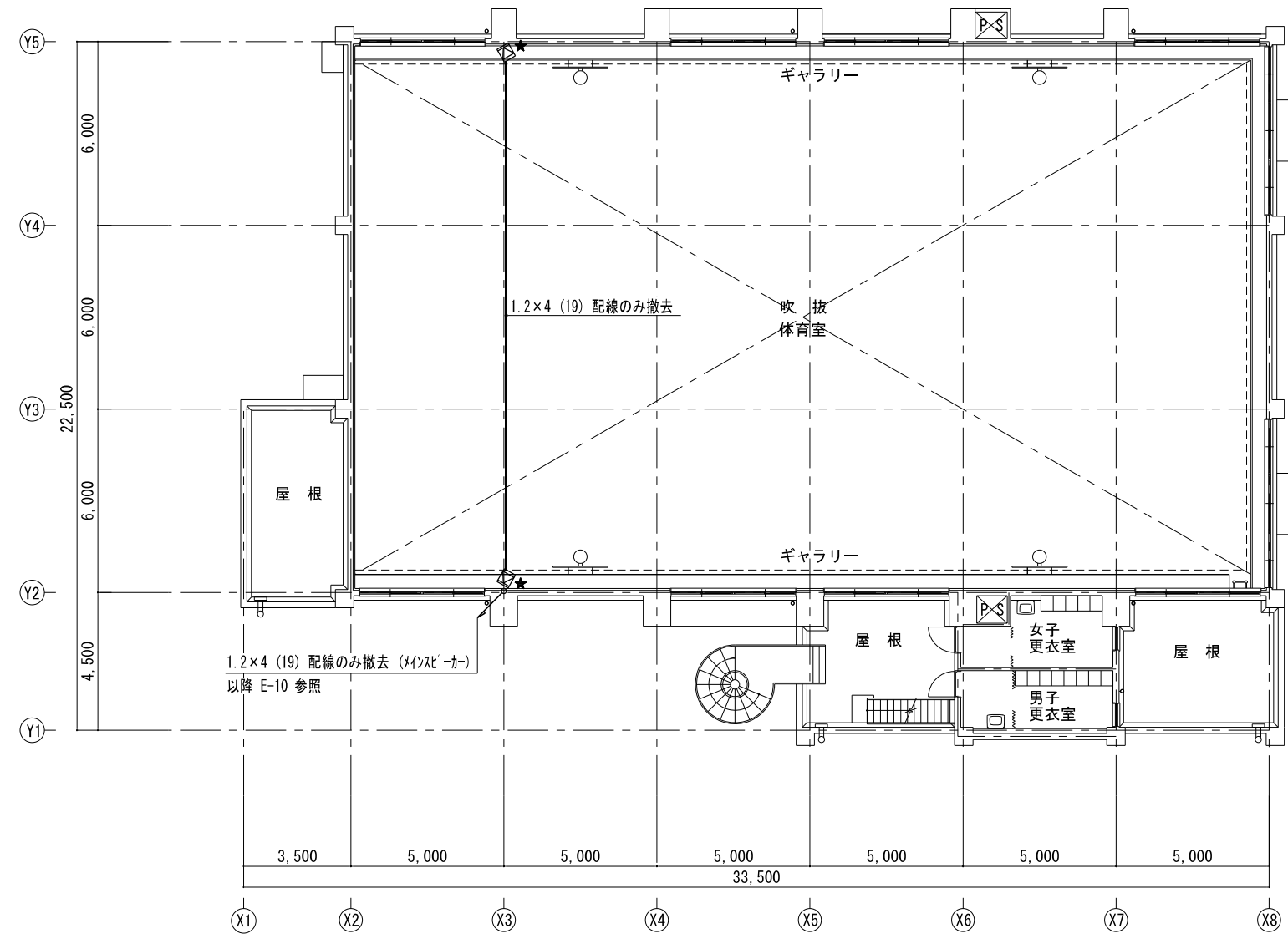
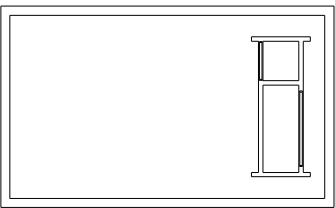
通信・情報設備 改修 1階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 11



凡例	
☒	メインスター
★	取外し後、再取付を示す。

※特記なき太線は撤去とする。

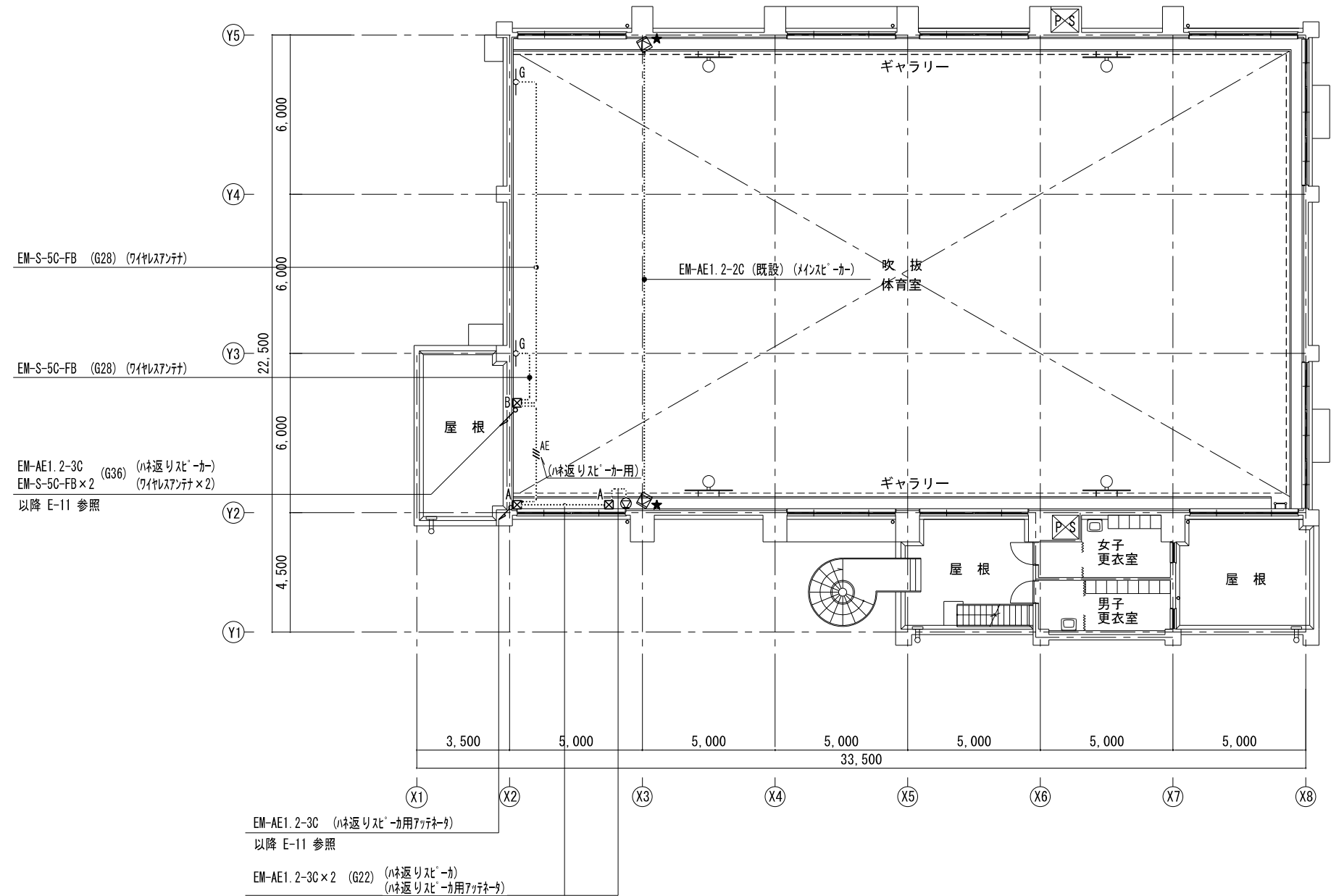
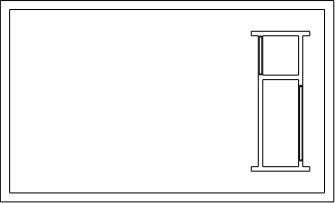
通信・情報設備 既存 2階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称		通信・情報設備 既存 2階平面図		
縮尺		A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E- 12



凡例	
	メインスリッカー
	ハネ返りスリッカー
	壁取付用ワイヤレスアンテナ (防球ガード付)
	再取付を示す。

AE
EM-AE1.2-3C (G16) (ハネ返りスリッカー用アンテナ)

- 凡例
- ⊠A : プルボックス(150×150×100)銅板製 錆止め塗装
 - ⊠a : プルボックス(150×150×100)溶融亜鉛めっき 防水型
 - ⊠B : プルボックス(200×200×150)銅板製 錆止め塗装
 - ⊠b : プルボックス(200×200×150)溶融亜鉛めっき 防水型
 - ⊠D : プルボックス(300×300×200)銅板製 錆止め塗装
 - ⊠d : プルボックス(300×300×200)溶融亜鉛めっき 防水型
- ※()は接地端子付とする。

※特記なき太線は新設とする。

通信・情報設備 改修 2階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

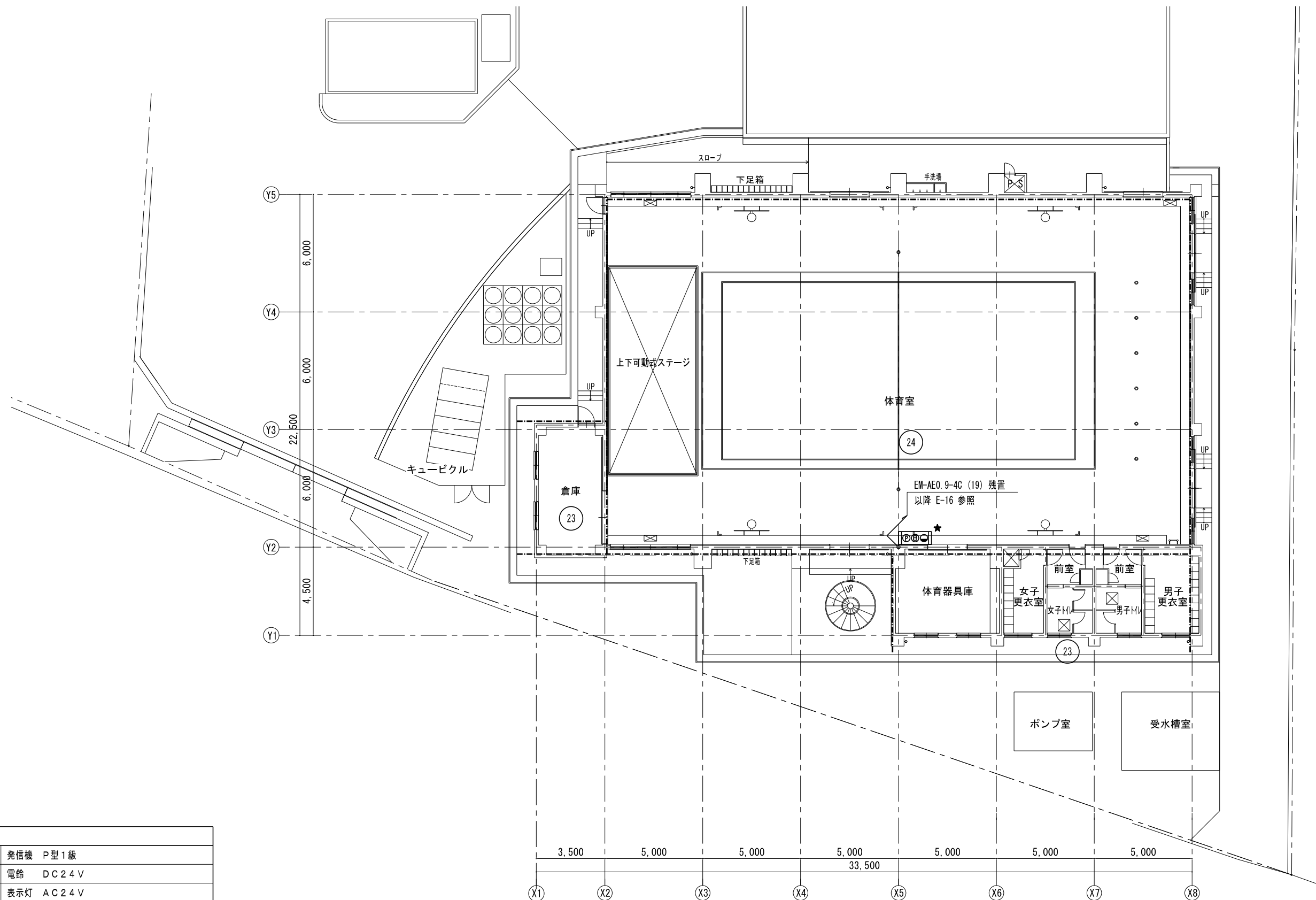
通信・情報設備 改修 2階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 13



凡例	
㊦	発信機 P型1級
㊧	電鈴 DC24V
●	表示灯 AC24V
□	機器収容箱 (総合盤・単独)
---	警戒区域境界線
(No)	警戒区域番号
★	取外しを示す。

自動火災報知設備 既存 1階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

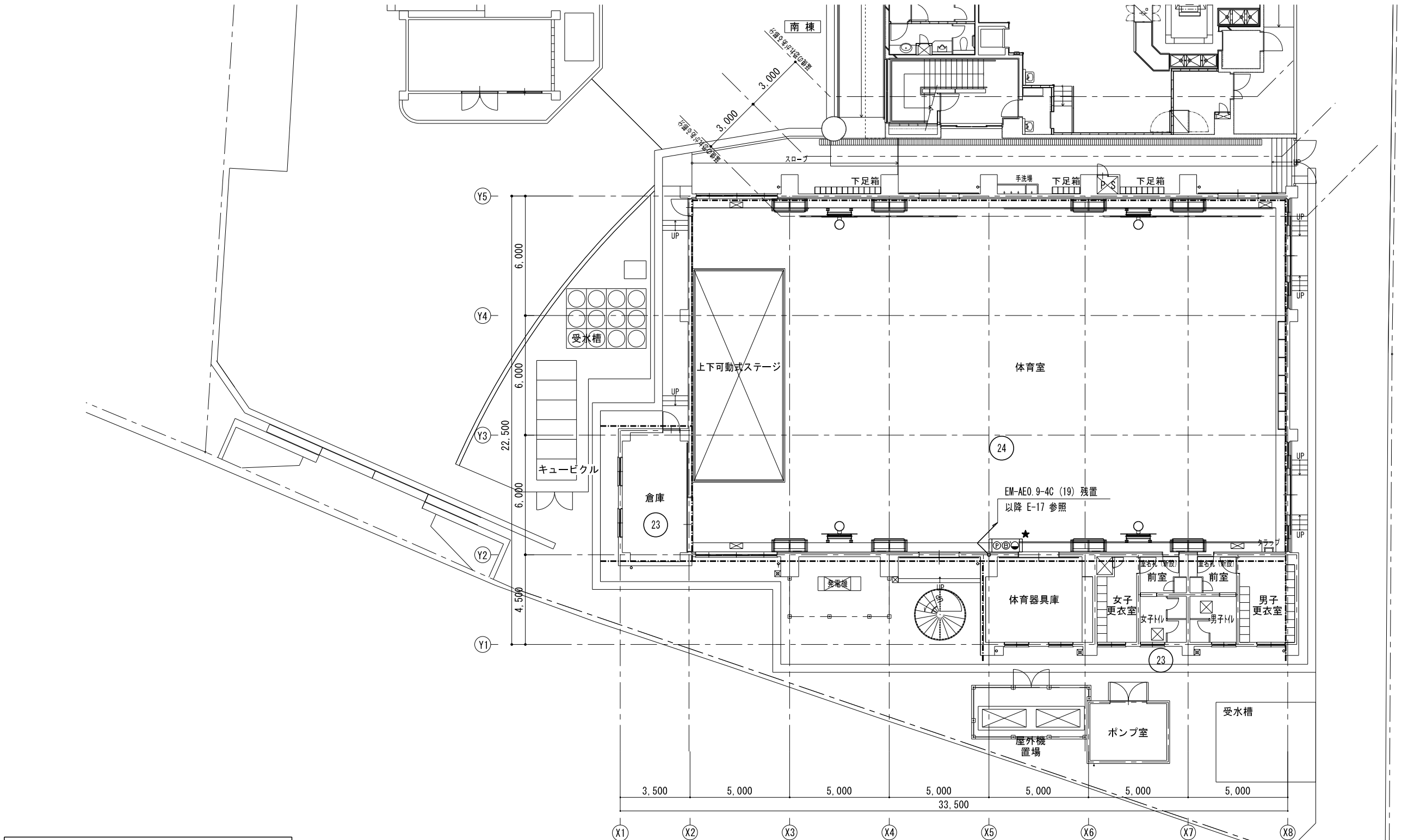
自動火災報知設備 既存 1階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 14



凡例	
⓪	発信機 P型1級
Ⓢ	電鈴 DC24V
●	表示灯 AC24V
□	機器収容箱
- - - - -	警戒区域境界線
⓪	警戒区域番号
★	再取付を示す。

自動火災報知設備 改修 1階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

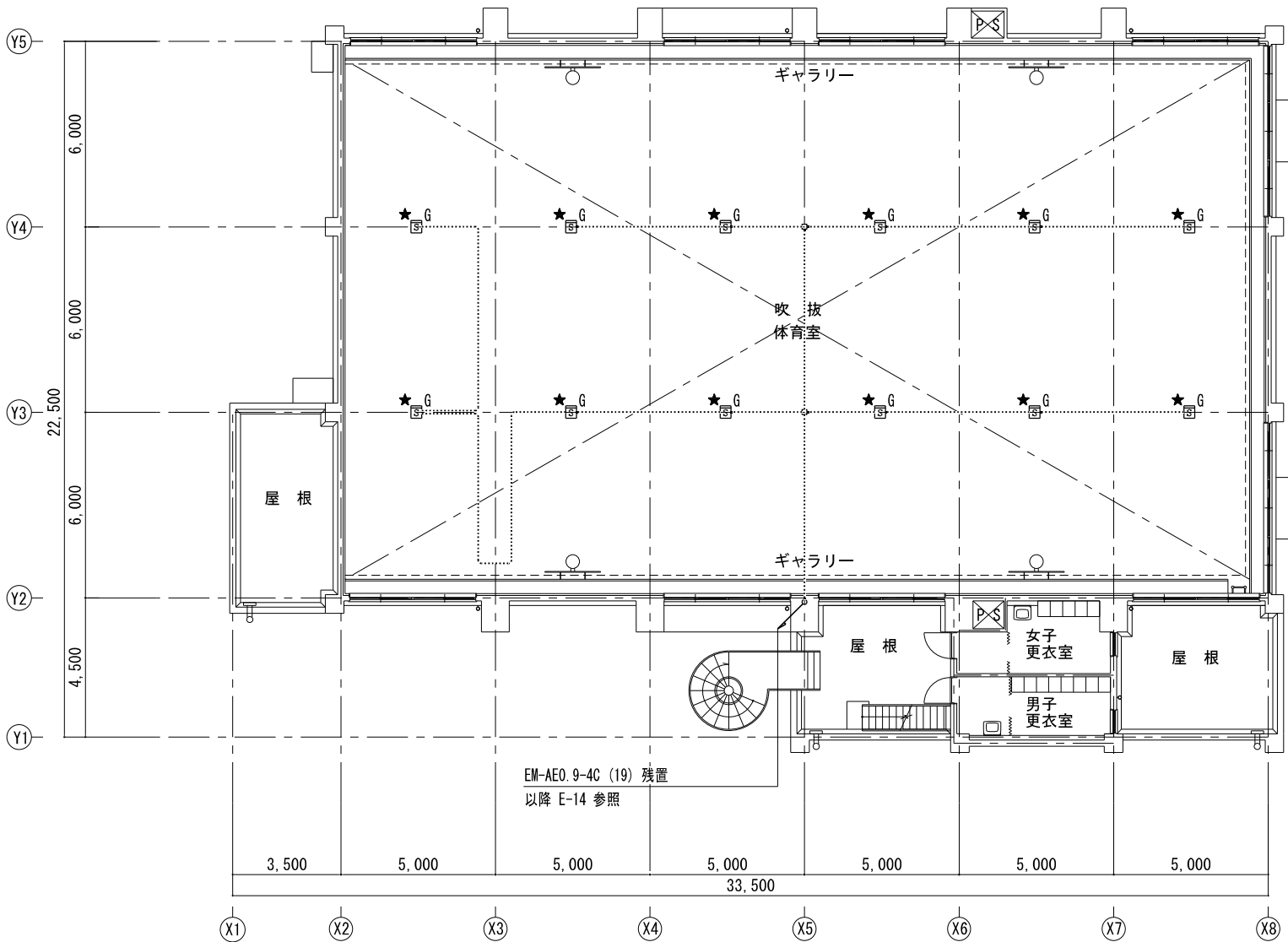
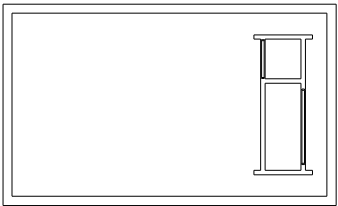
自動火災報知設備 改修 1階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 15



凡例	
□ G	煙感知器 光電式ｽﾏｰﾄ型2種 (ｶﾞｰﾄﾞ付)
★	取外しを示す。

.....//..... EM-AEO.9-4C (E19) 取外し

自動火災報知設備 既存 2階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

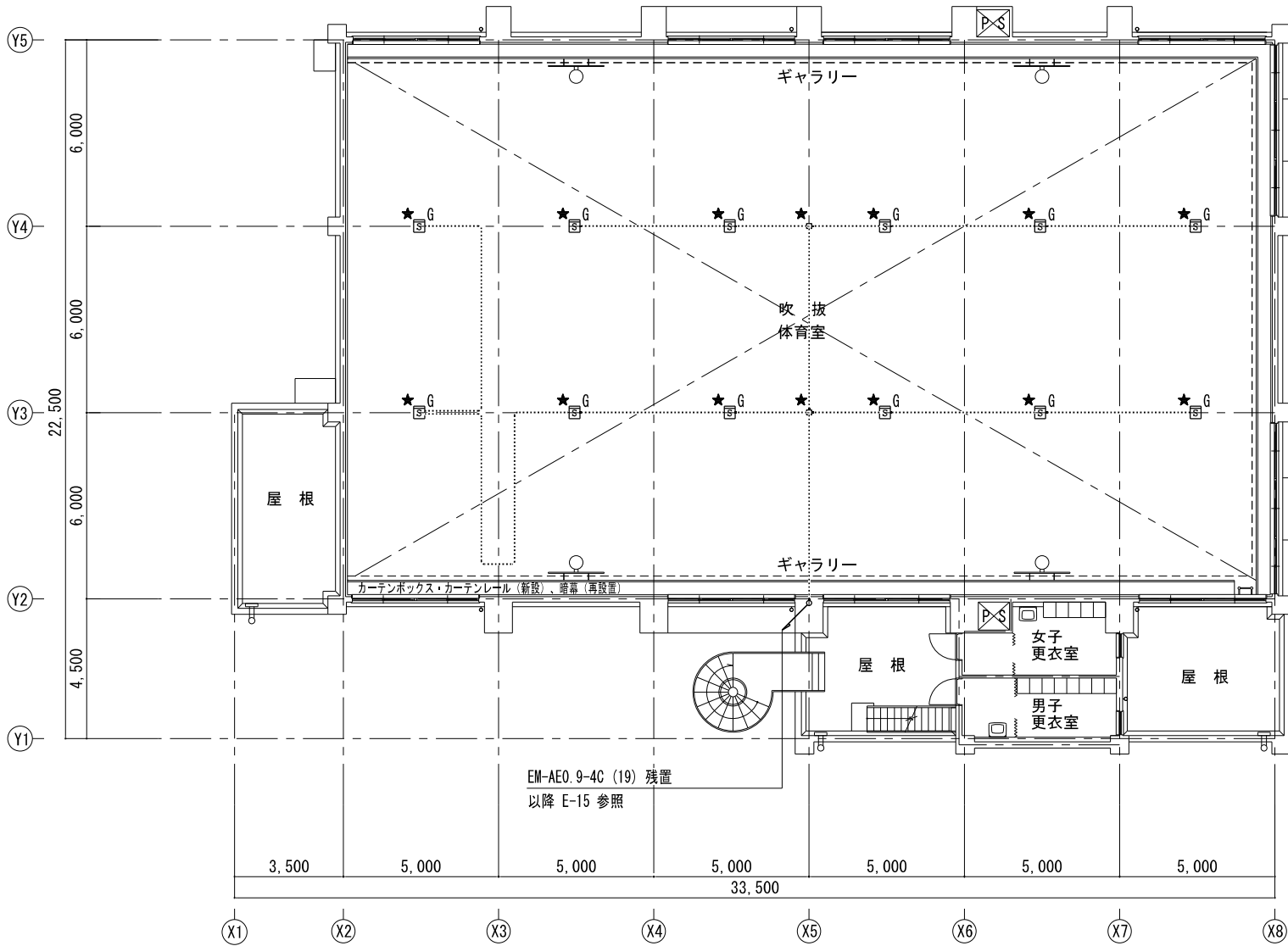
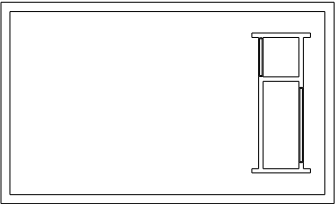
自動火災報知設備 既存 2階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 16



凡例	
図 G	煙感知器 光電式ｽﾏｰﾄ型2種 (ｶﾞｰﾄﾞ付)
★	再取付を示す。

.....//..... EM-AEO.9-4C (E19) 再取付

自動火災報知設備 改修 2階平面図 1/100

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

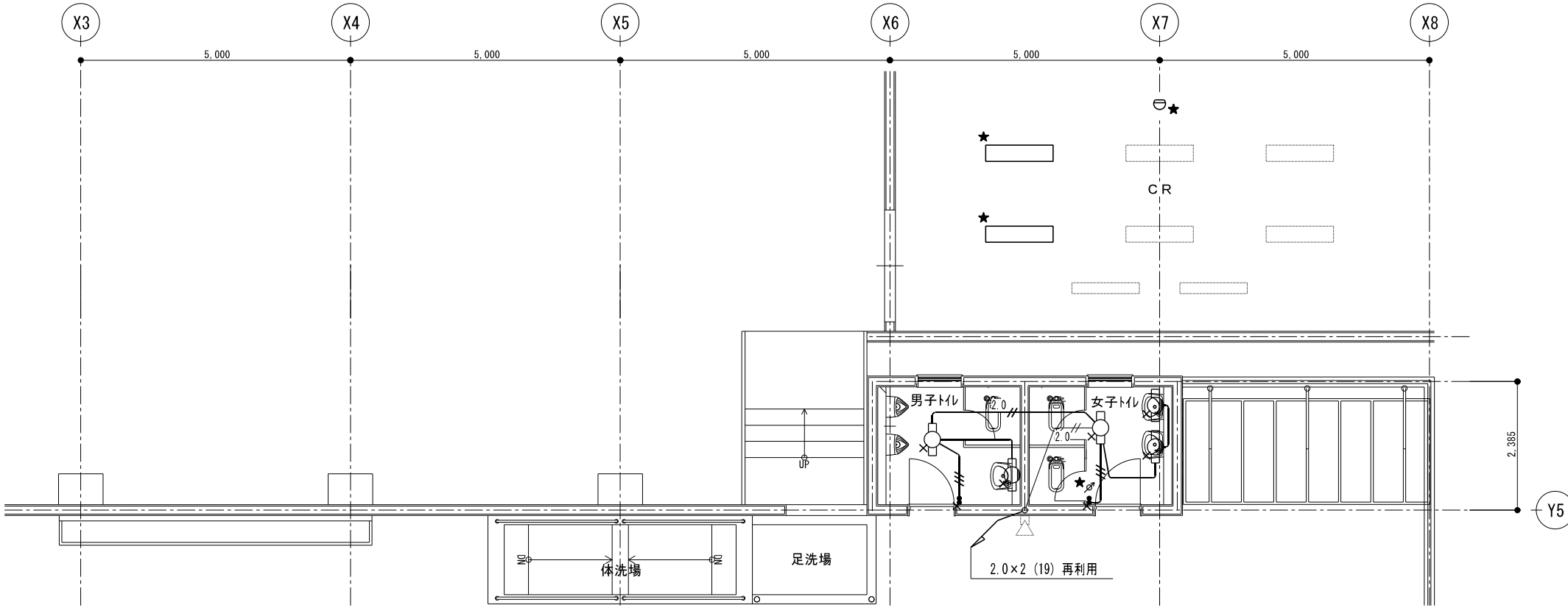
自動火災報知設備 改修 2階平面図

縮尺

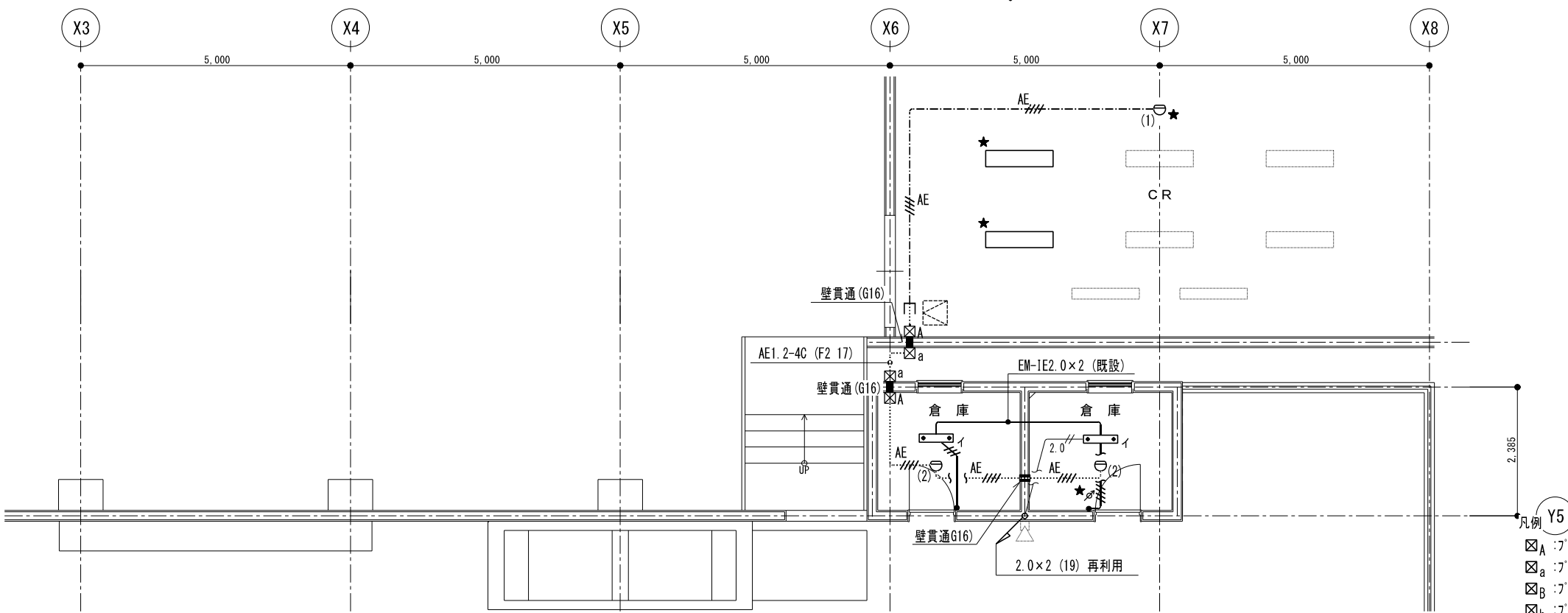
A1:1/100 A3:1/200

図面番号

E- 17



既存4階トイレ廻り詳細図 1/50



4階トイレ廻り改修図 1/50

凡例	
	FL20W-1 露出型
	FL20W-1 壁掛型
	LED照明 埋込型 1300×200以上相当
	LED照明 埋込型 1300×200未満相当
	スイッチ 1P15A×2
	アッテネータ
	差動式磁場型感知器 2種
	★ 取外しを示す。
	× 撤去を示す。
特記なき配管配線は下記とする。	
	2.0×2 (19) 配線のみ撤去
	1.6×2 (19) 配線のみ撤去
	1.6×3 (19) 配線のみ撤去

※図中、太線は今回工事を示す。

凡例	
	逆富士型 LSS9-2-15
	LED照明 埋込型 1300×200以上相当
	LED照明 埋込型 1300×200未満相当
	スイッチ 1P15A×1
	アッテネータ
	差動式磁場型感知器 2種
	差動式磁場型感知器 2種・丸型ジョイント型
	天井点検口450角 (建築工事)
	★ 再取付を示す。
特記なき配管配線は下記とする。	
	EM-IE1.6×3 (既設) 配線のみ新設
	AE1.2-4C (G16)
	AE1.2-4C (コパシ) (G16塗装)

※図中、太線は今回工事を示す。

- 凡例
- ☒_A : プルボックス (150×150×100) 鋼板製 錆止め塗装
 - ☒_a : プルボックス (150×150×100) 溶融亜鉛めっき 防水型
 - ☒_B : プルボックス (200×200×150) 鋼板製 錆止め塗装
 - ☒_b : プルボックス (200×200×150) 溶融亜鉛めっき 防水型
 - ☒_D : プルボックス (300×300×200) 鋼板製 錆止め塗装
 - ☒_d : プルボックス (300×300×200) 溶融亜鉛めっき 防水型
- ※ () は接地端子付とする。

図面表記	W 数	公共施設型番
イ	1600LM	LSS9-2-15
台数:2		
製造者名: 品番:		



1. 工事名称									
高老市立東柏台小学校校屋内運動場大規模改修工事									
2. 工事場所									
高老市東柏台6丁目9番号									
3. 建物概要									
建物名称	構造	階数	延床面積(m ²)	建築面積(m ²)	消防法施行令別表第一による用途区分				
屋内運動場	RC造	地上3階建	639.07	655.36					
4. 工事項目 (○印のついたものを適用する。)									
建設別及び		工 事 種 別							
工事項目	屋外	屋 内							
○電気設備	○								
○暖気設備	○								
・排煙設備									
・自動制御設備									
・生体臭設備									
・給水設備									
・排水設備									
・給湯設備									
・給水設備									
・給湯設備									
○ガス設備	○								
・浄化槽設備									
・浄化槽設備									
・給水設備									
・給湯設備									
・給水設備									
5. 設備概要 (○印のついたものは、主要方式を示す)									
方式	備 考								
空調設備及び方式	○ 空室空調 ○ 全空室方式 ファンコイルユニット、ダクト併用方式 ○ パッケージ方式 ・ 温風暖房 ○ 全空室方式 ファンコイルユニット、ダクト併用方式 ・ 直接暖房 ・ 温水暖房								
自動制御方式	・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル方式 ・ 電気式 ・ 中央監視制御								
給水方式	・ 水道直結方式 ・ 高圧タンク方式 ・ タンクレスプーラー方式								
排水方式	建物内の汚水及び雑排水 (分流式 合流式) 建物外の汚水及び雑排水 (分流式 合流式) 放流先 汚水 (下水道敷設備、し尿浄化槽) 雨水 (下水道敷設備、し尿浄化槽)								
給湯方式	・ 局所式 ・ 中央式								
消火設備方式	・ 屋内消火栓 (温式 乾式) ・ 連結消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ スリリング式 (温式 乾式) ・ 不活性ガス消火 ・ 泡消火								
ガス設備方式	○ 都市ガス 種別 (3A) 消費熱量 (kJ/m ³) (供給圧力 Pa) 液化石油ガス								
II. 特記仕様書									
1. 一般事項 (1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて「国土交通省大臣官庁審判部建築部の公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編、最新版)、公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編、最新版)」(以下「標準仕様書」という。)、及び国土交通省大臣官庁審判部建築部の「機械設備工事標準部(機械設備工事編、最新版)」(以下「標準部」という。)、及び国土交通省大臣官庁審判部建築部の「機械設備工事標準部(機械設備工事編、最新版)」(以下「標準部」という。)									
(2) 電気設備及び建築工事の本工事に含まれる場合、電気設備工事及び建築工事ではそれぞれの工事仕様書を適用する。									
(3) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(4) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(5) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(6) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(7) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(8) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(9) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(10) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(11) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(12) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(13) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(14) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(15) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(16) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(17) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(18) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(19) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(20) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(21) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(22) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(23) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(24) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(25) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(26) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(27) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(28) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(29) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(30) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(31) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(32) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(33) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(34) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(35) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(36) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(37) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(38) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(39) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(40) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(41) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(42) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(43) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(44) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(45) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(46) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(47) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(48) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(49) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(50) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(51) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(52) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(53) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(54) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(55) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(56) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(57) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(58) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(59) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(60) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(61) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(62) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(63) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(64) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(65) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(66) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(67) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(68) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(69) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(70) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(71) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(72) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(73) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(74) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(75) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									
(76) 項目は番号・○印の付いたものを適用する。									

※ 作成する 作成しない

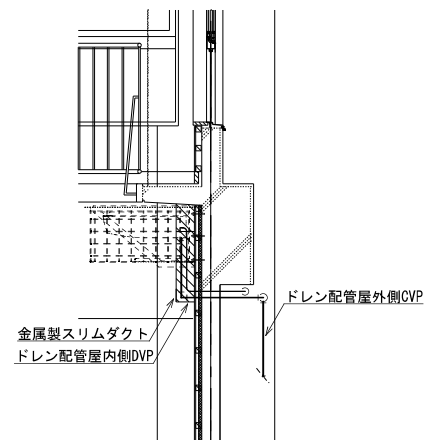
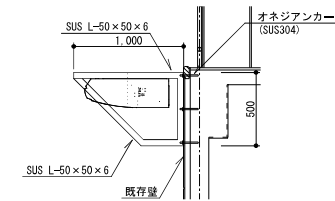
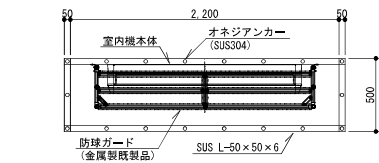
工事写真は、「海老名市公共工事デジタル写真管理要綱」により撮影する。

注記：機器及びシステム参考図について

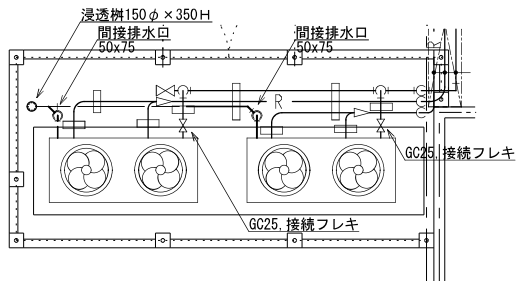
本図面中で、機器又はシステムの品質・グレードを規定する目的で、対象品の寸法形状、諸元及びシステム構成等を参考図として記載している。

これらのものについては、その品質・性能が図面と同等もしくはそれ以上のものを使用するものとする。

M-01



室内機廻り詳細図 S=1:30



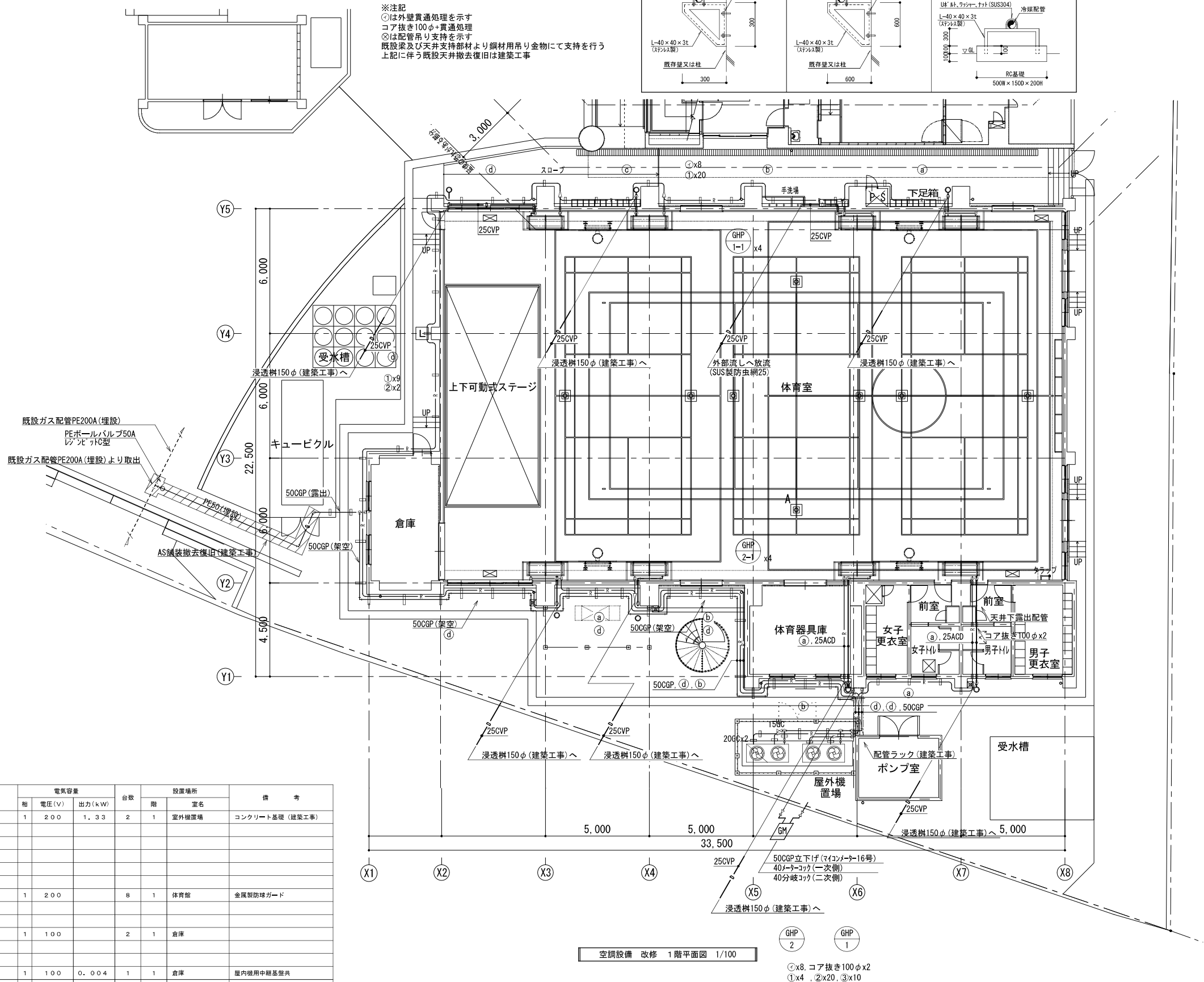
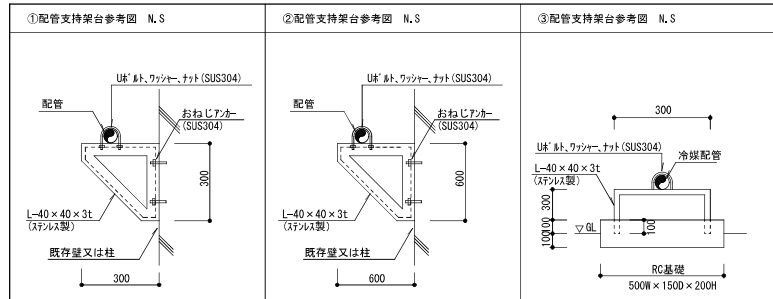
室外機廻り詳細図 S=1:50

機器表

記号	機器名称	仕 様	電気容量		台数	設置場所		備 考	
			相	電圧(V)		出力(kW)	階		室名
GHP-1	室外機	形 式： ガス炊き空冷ヒートポンプマルチエアコン（電源自立型）	1	200	1.33	2	1	室外機置場	コンクリート基礎（建築工事）
GHP-2		冷 房 能 力： 56.0kW 暖 房 能 力： 63.0kW ガス消費量： 13A 冷房49.2kW 暖房45.6kW（発電時）							
		冷 媒： R410A 付属品： SUS製基礎ボルト 防振ゴムパッド 冷媒分岐管×3 電源切替盤、その他標準付属品共							
GHP-1-1	室内機	形 式： 天吊形	1	200		8	1	体育館	金属製防球ガード
GHP-2-1		冷 房 能 力： 14.0kW 暖 房 能 力： 16.0kW 付属品： ゴムパッド その他標準付属品共							
R	個別リモコン	形 式： ワイヤードリモコン 機 能： 運転・停止 温度・風量設定 異常・故障表示 週間タイマー 付属品： 鍵付リモコンボックス	1	100		2	1	倉庫	
C	コインタイマー	形 式： コインタイマー 仕様硬貨： 100円硬貨 連続投入 50枚迄 運転時間：10分～190分(10分単位)	1	100	0.004	1	1	倉庫	屋内機用中継基盤共 電源供給は電気工事

記号	冷媒管(CUP) (液管/ガス管)	制御配線	電源配線
①	9.5φ/15.9φ	EM-CEES-1, 25"-2C	EM-EFF-2, 0"-3C
②	9.5φ/22.2φ	EM-CEES-1, 25"-2C	EM-EFF-2, 0"-3C
③	12.7φ/28.6φ	EM-CEES-1, 25"-2C	EM-EFF-2, 0"-3C
④	15.9φ/28.6φ	EM-CEES-1, 25"-2C	EM-EFF-2, 0"-3C

※注記
①は外壁貫通処理を示す
コア抜き100φ+貫通処理
②は配管吊り支持を示す
既設梁及び天井支持部材より鋼材用吊り金物にて支持を行う
上記に伴う既設天井撤去復旧は建築工事



空調設備 改修 1階平面図 1/100

GHP 2
GHP 1
①x8, コア抜き100φx2
①x4, ②x20, ③x10

工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

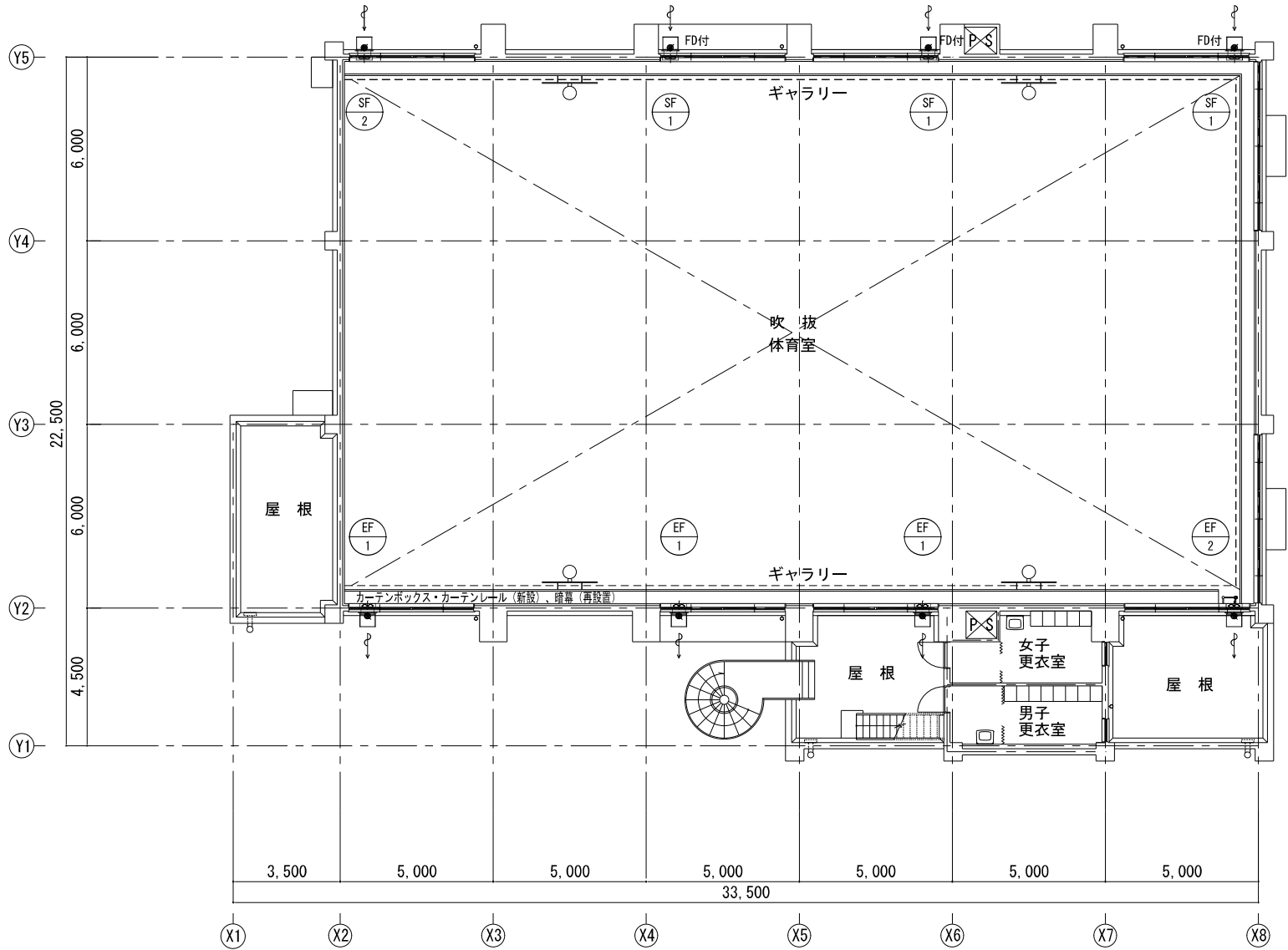
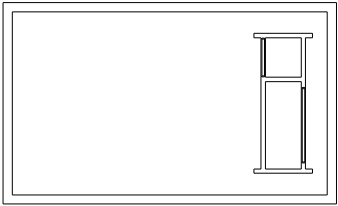
空調設備 改修 1階平面図

縮尺

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

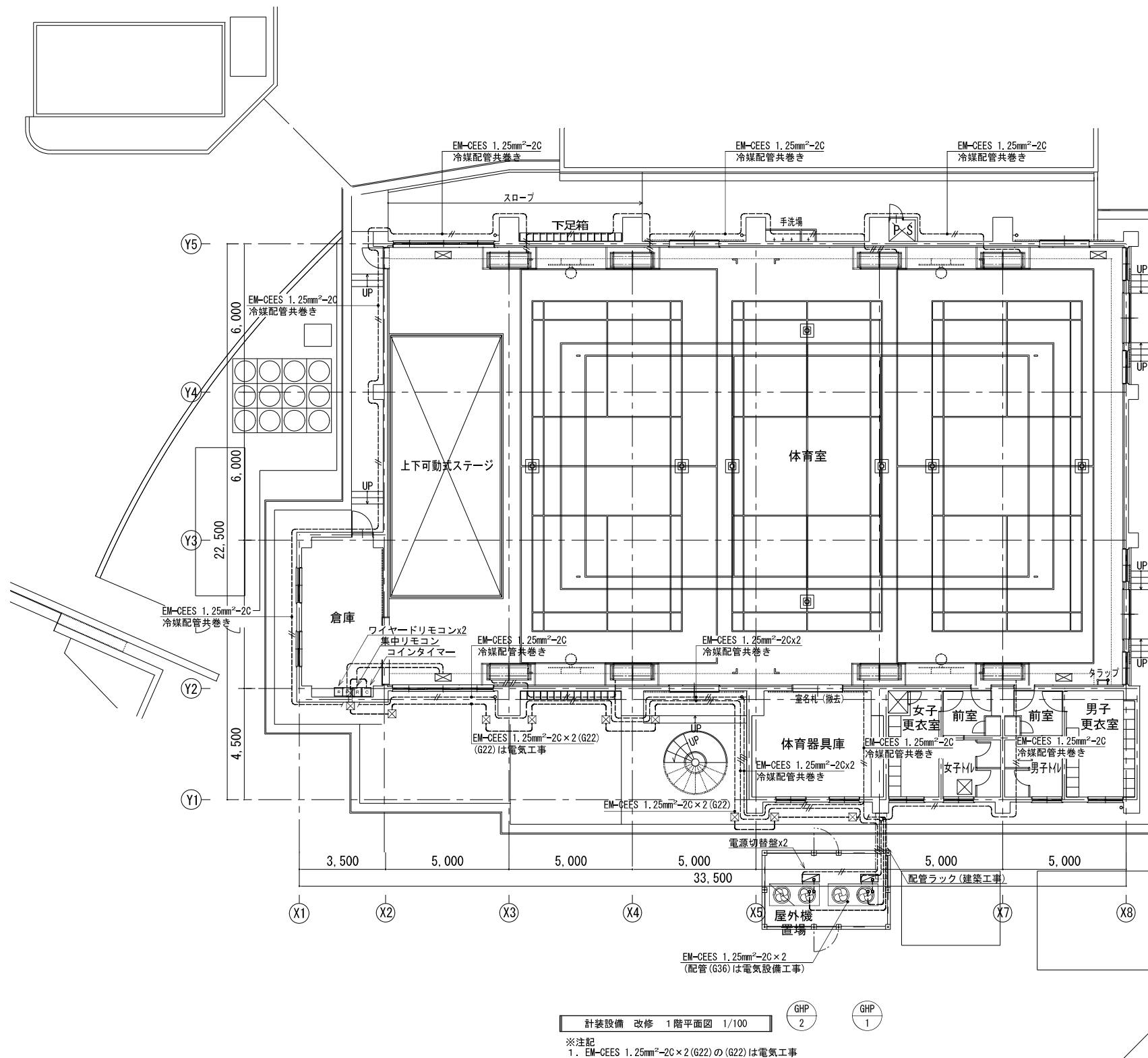
M-02



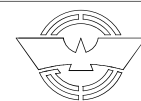
換気設備 改修 2階平面図 1/100

記号	機器名称	仕 様	電気容量			台数	設置場所		備 考
			相	電圧 (V)	出力 (W)		階	室名	
EF-1	排風機	形 式：銅板製有圧換気扇（低騒音形） 能 力：40cm × 2320m3/h × 50Pa 付属品：SUS製ウェザーカバー 外れ防止型コンセント バックガード、アタッチメント その他標準付属品共	1	100	135	3	2	体育場上部	（バックガードには電単金網 巻き込み防止を施す。）
EF-2	排風機	形 式：銅板製有圧換気扇（低騒音形） 能 力：30cm × 1300m3/h × 40Pa （24時間換気 1300m3/h） 付属品：SUS製ウェザーカバー 外れ防止型コンセント バックガード、アタッチメント その他標準付属品共	1	100	56	1	2	体育場上部	（バックガードには電単金網 巻き込み防止を施す。）

記号	機器名称	仕 様	電気容量			台数	設置場所		備 考
			相	電圧 (V)	出力 (W)		階	室名	
SF-1	排風機	形 式：銅板製有圧換気扇（低騒音形） 能 力：40cm × 2320m3/h × 50Pa 付属品：SUS製ウェザーカバー 外れ防止型コンセント バックガード、アタッチメント その他標準付属品共	1	100	152	3	2	体育場上部	（バックガードには電単金網 巻き込み防止を施す。）
SF-2	排風機	形 式：銅板製有圧換気扇（低騒音形） 能 力：30cm × 1300m3/h × 40Pa （24時間換気 1300m3/h） 付属品：SUS製ウェザーカバー 外れ防止型コンセント バックガード、アタッチメント その他標準付属品共	1	100	73	1	2	体育場上部	（バックガードには電単金網 巻き込み防止を施す。）



工事件名：海老名市立東柏ヶ谷小学校屋内運動場大規模改修工事



海老名市

図面名称

縮尺

計装設備 改修 1階平面図

A1:1/100 A3:1/200

図面番号

M-04

